

令和3年度

ふくしまの職業能力開発

福島県

商工労働部

目 次

第1	職業能力開発行政の概要	1
1	職業能力開発施策の体系	1
2	職業訓練の種類及び内容	2
3	職業能力開発行政組織	3
4	公共職業能力開発施設	6
5	認定職業能力開発施設	7
第2	職業能力開発行政の施策体系〔令和3年度事業概要〕	8
第3	令和3年度県事業計画と令和2年度県事業実績	10
1	ふくしまの復興を担う産業人材の育成	10
(1)	新たな産業の創出に向けた人材の育成	10
①	高度職業訓練〔専門課程〕(高卒2年課程／4訓練科／定員180名)	10
②	未来を担う創造的人材育成事業	11
③	ふくしま中小企業等人材育成支援事業	12
④	テクノアカデミーにおけるイノベ人材等育成事業	12
⑤	AI・IoT活用人材育成事業	14
⑥	福島イノベ構想推進産業人材育成・確保事業	15
⑦	ふくしま観光復興人材育成事業	16
(2)	人手不足分野での職業能力開発の支援	16
①	普通職業訓練〔普通課程〕(高卒2年課程／6訓練科／定員240名)	16
②	離職者等再就職訓練事業(長期高度人材育成コース／定員59名)	17
2	ふくしまの産業競争力向上のための人材育成の強化	18
(1)	技術・技能の高度化	18
①	高度職業訓練〔専門課程〕(高卒2年課程／4訓練科／定員180名)(再掲)	18
②	普通職業訓練〔普通課程〕(高卒2年課程／6訓練科／定員240名)(再掲)	18
③	県立テクノアカデミー整備(機器・施設整備)	18
(2)	企業ニーズに応じた在職者等の職業能力開発への支援	20
①	高度職業訓練〔専門短期課程〕(在職者等対象／50コース／定員462名)	20
②	普通職業訓練〔短期課程〕(在職者等対象／84コース／定員710名)	20
③	福島県認定職業訓練費補助事業	21
④	福島県職業能力開発協会補助事業	22
⑤	いわきコンピュータ・カレッジ	22
⑥	ものづくり支援センター	23
(3)	キャリア教育の推進	23
①	ふくしま産業人材育成コンソーシアム	23
3	働く意欲のあるすべての人々に対する職業能力開発の推進	24
(1)	再チャレンジ・スキルアップを支援するための職業能力開発	24
①	離職者等再就職訓練事業(離職者対象／定員1,712名)	24
②	障がい者委託訓練事業(障がい者対象／定員77名)	25
③	職業訓練手当(障がい者や母子家庭の母、被災離職者等への支援)	26

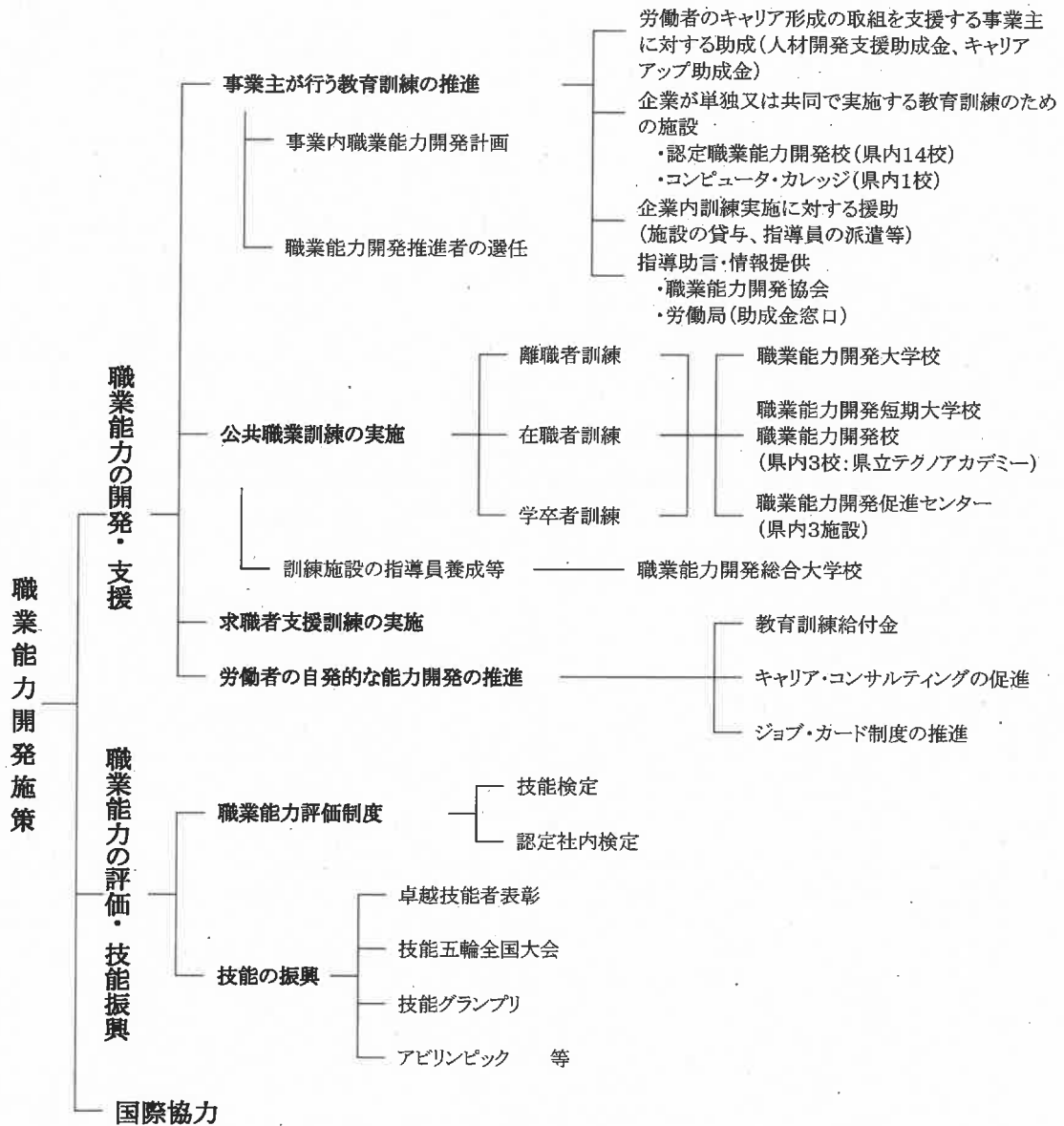
(2) 若者に対する職業能力開発の支援	27
① 離職者等再就職訓練事業(日本版デュアルシステムコース/定員125名)	27
(3) 女性に対する職業能力開発の支援	27
① 離職者等再就職訓練事業(母子家庭の母等対象/定員10名)	27
② 離職者等再就職訓練事業(託児サービス付加コース/定員30名)	28
(4) 高齢者に対する職業能力開発の支援	28
(5) 障がい者に対する職業能力開発の支援	28
① 障がい者委託訓練事業(障がい者対象/定員77名)(再掲)	28
② 精神障がい者等向け訓練実施支援事業	28
③ 障がい者技能競技大会	28
4 技能の振興	29
(1) 技能水準の向上	29
① 技能検定の実施(全国統一基準検定/130職種)	29
② 技能五輪全国大会	29
③ 卓越技能者表彰等事業(県名工等表彰)	30
④ 職業訓練指導員試験の実施(職業訓練指導員免許)	32
(2) 技能継承の促進	33
① 親子ものづくり体験教室の開催	33
② 高校生ものづくり体験授業の実施	33
③ 福島県認定職業訓練費補助事業(再掲)	35
④ 福島県職業能力開発協会補助事業(再掲)	35
5 職業能力開発に関する体制の整備	36
(1) 関係機関の連携強化	36
① 産業人材育成推進協議会	36
(2) 情報提供の充実	37
① ものづくり人材育成ナビ	37
(3) 職業訓練指導員等の指導技術向上	38
① 職業訓練指導員研修	38

統計資料等

1 令和3年度当初予算の概要	39
2 公共職業能力開発施設の令和3年度入学・応募状況/令和2年度入学・修了状況	40
3 認定職業訓練実施状況の推移/認定職業訓練施設一覧	57
4 技能照査実施状況	68
5 職業訓練指導員免許交付状況/職業訓練指導員試験実施状況	69
6 技能検定実施状況	71
7 技能競技大会での成績	86
8 技能者表彰一覧	92
9 県立テクノアカデミー及び高等技術専門校の変遷	110
10 関係団体等一覧/関係出先機関等一覧	114

第1 職業能力開発行政の概要

1 職業能力開発施策の体系

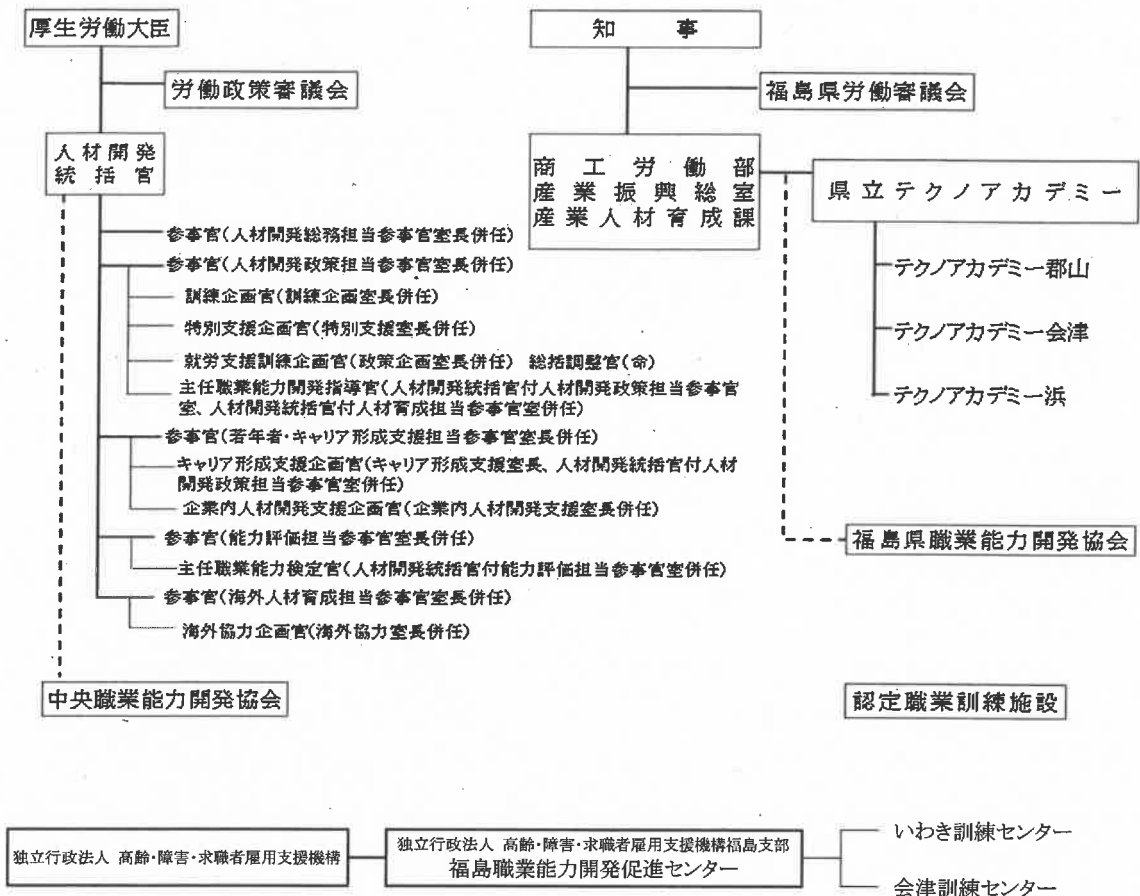


2 職業訓練の種類及び内容

職業訓練の種類	訓練課程	訓練の概要	訓練期間及び総訓練時間	公共職業能力開発施設
普通職業訓練	普通課程	中学校卒業後、中等教育学校の前期課程修了者又は高等学校卒業後、中等教育学校卒業後等を対象として、将来多様な技能・知識を有する労働者となるために必要な基礎的な技能・知識を習得させるための長期間の課程	高等学校卒業後等1年 総訓練時間1,400時間以上 中学校卒業後等2年 総訓練時間2,800時間以上 (1年につき概ね1,400時間)	県立テクノアカデミー郡山・会津・浜職業能力開発校 (高等学校卒業後等を対象として、2年間、総訓練時間2,800時間以上で実施している)
	短期課程	在職労働者・離職者等に対して、職業に必要な技能(高度技能を除く)・知識を習得させるための短期間の課程	6月(訓練の技能等によっては1年)以下 総訓練時間12時間以上 (管理監督者コースにあっては、10時間以上)	県立テクノアカデミー郡山・会津・浜職業能力開発校 高齢・障害・求職者雇用支援機構 福島支部福島職業能力開発促進センター・いわき訓練センター・会津訓練センター
高度職業訓練	専門課程	高等学校卒業後、中等教育学校卒業後等に対して、将来職業に必要な高度の技能・知識を有する労働者となるために必要な基礎的な技能・知識を習得させるための長期間の課程	高等学校卒業後等2年 総訓練時間2,800時間以上 (1年につき概ね1,400時間)	職業能力開発短期大学校 職業能力開発大学校 県立テクノアカデミー郡山・会津・浜職業能力開発短期大学校 (福島県においては平成21年4月に郡山職業能力開発短期大学校を、平成22年4月に会津・浜職業能力開発短期大学校をテクノアカデミー内に開設した)
	応用課程	専門課程修了者等に対して、将来職業に必要な高度で専門的かつ応用的な技能・知識を有する労働者になるために必要な技能・知識を習得させるための長期間の課程	専門課程修了者等2年 総訓練時間2,800時間以上 (1年につき概ね1,400時間)	職業能力開発大学校 (福島県においては実施していない)
	専門短期課程	在職労働者等に対して、職業に必要な高度の技能・知識を習得させるための短期間の課程	6月(訓練の技能等によっては1年)以下 総訓練時間12時間以上	県立テクノアカデミー郡山・会津・浜職業能力開発短期大学校 高齢・障害・求職者雇用支援機構 福島支部福島職業能力開発促進センター・いわき訓練センター・会津訓練センター
	応用短期課程	在職労働者等に対して、職業に必要な高度で専門的かつ応用的な技能・知識を習得させるための短期間の課程	1年以下 総訓練時間60時間以上	職業能力開発短期大学校 (福島県においては実施していない)
	総合課程	特定専門課程(2年間)と特定応用課程(2年間)から構成され、両課程を4年間で体系的に実施する訓練課程		職業能力開発総合大学校
		特定専門課程	高等学校卒業後、中等教育学校卒業後等を対象に産業界の変化に対応できる高度な技能・技術及び知識を兼ね備えた人材を育成する課程	高等学校卒業後等2年 総訓練時間2,800時間以上 (1年につき概ね1,400時間)
	特定応用課程	特定専門課程修了者等に対して、生産技術、生産管理部門のリーダーを育成する課程	特定専門課程修了者2年 総訓練時間2,800時間以上 (1年につき概ね1,400時間)	
指導員養成訓練	指導員養成課程	総合課程3年次在籍者、総合課程若しくは応用課程修了者、学校教育法による大学卒業後等を対象に職業訓練指導員を養成するための課程	コース毎に6ヶ月又は1年	職業能力開発総合大学校
	高度養成課程	専門課程若しくは応用課程を担当する職業訓練指導員を養成するための課程	コース毎に6ヶ月、1年、2年	
上技能指導員訓練	研修課程	職業訓練指導員の資質向上のための課程	12時間以上	

3 職業能力開発行政組織

(1) 組織図(全体)



(2) 県行政組織

① 産業振興総室産業人材育成課

ア 人員

課長	主幹兼副課長	主幹	課員	計
1	1	1	6	9

イ 分掌事務

- ・ 技能の振興及び職業能力開発の推進に関すること。
- ・ 公共職業訓練に関すること。
- ・ 事業主等の行う職業能力開発の指導及び援助に関すること。
- ・ 技能検定に関すること。
- ・ 職業訓練指導員の試験及び免許に関すること。

② 県立テクノアカデミー

(令和3年4月1日現在)

区分 校名	設立年月 所在地 敷地面積 建物総面積	校長 人	副校長 人	課長 人	学科長 人	職員 人	指導員		合計 人	備考
							課及び訓練科	現員		
テクノアカデミー 郡山	昭和 25 年 7 月 〒963-8816 郡山市上野山5 TEL(024-944-1663(代)) FAX(024-943-7985) 38,407.35 m ² (敷地) 9,555.63 m ² (建物)	1	1	4	2	2	精密機械工学科	4	25	・非常勤講師 知能情報デザイン学科講師 1人 ・短期課程担当 向上訓練等推進員 1人 巡回就職支援指導員 8人 委託訓練事業囑託員 3人 離職者訓練臨時事務補助員 1人 障がい者職業訓練コーディネーター 1人 (配置計画数)
							知能情報デザイン学科	4		
							教務課	9		
							建築科	(3)		
							経営企画担当	(6)		
							計	17		
テクノアカデミー 会津	昭和 36 年 4 月 〒969-3527 喜多方市塩川町 御殿場四丁目 16 TEL(0241-27-3221(代)) FAX(0241-27-3312) 22,480.00 m ² (敷地) 6,929.93 m ² (建物)	1	1	1	2	2	観光プロデュース学科	5	20	・非常勤講師 電気配管設備科講師 1人 自動車整備科講師 1人 ・短期課程担当 向上訓練等推進員 1人 巡回就職支援指導員 3人 委託訓練事業囑託員 1人 障がい者職業訓練コーチ 1人 (配置計画数)
							教務課	10		
							自動車整備科	(3)		
							電気配管設備科	(4)		
							経営企画担当	(3)		
							計	15		
テクノアカデミー 浜	平成 7 年 4 月 〒975-0036 南相馬市原町区萱浜 字巢掛場 45-112 TEL(0244-26-1555(代)) FAX(0244-26-1550) 39,985.70 m ² (敷地) 7,961.68 m ² (建物)	1	1	2	1	1	ロボット・環境エネルギーシステム学科	4	20	・非常勤講師 自動車整備科講師 1人 建築科講師 1人 ・短期課程担当 向上訓練等推進員 1人 巡回就職支援指導員 4人 委託訓練事業囑託員 2人 障がい者職業訓練コーチ 1人 (配置計画数)
							教務課	11		
							機械技術科	(3)		
							自動車整備科	(3)		
							建築科	(2)		
							経営企画担当	(3)		
計	15									
合 計		3	3	7	5			47	65	

(3)独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構福島支部

(福島職業能力開発促進センター いわき訓練センター 会津訓練センター)

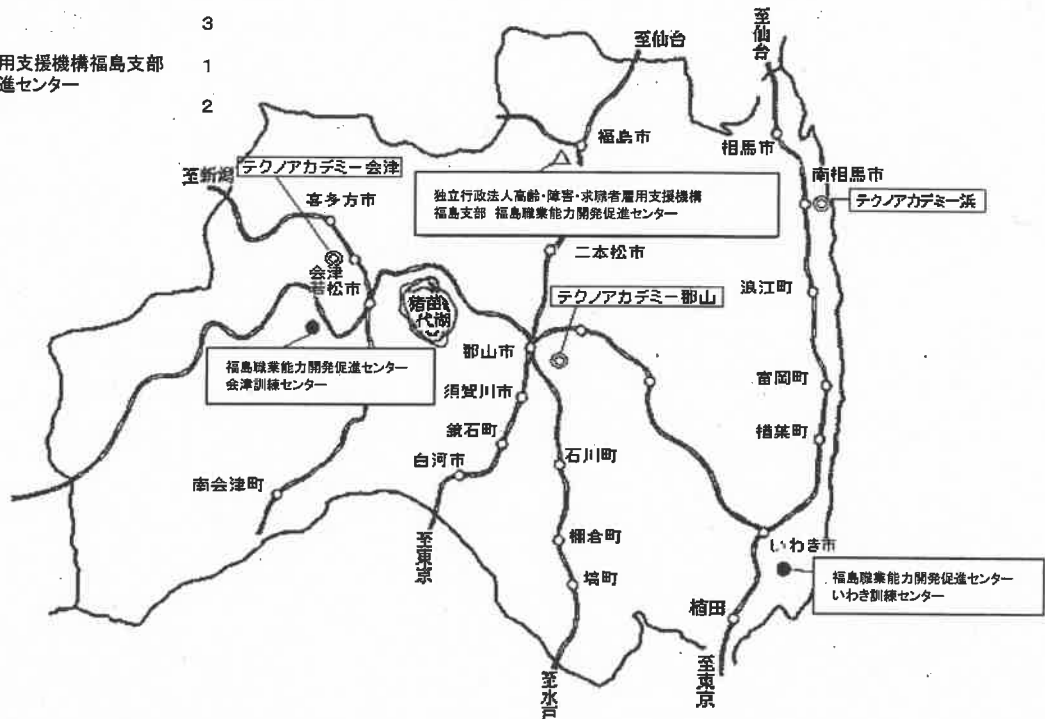
(令和3年4月1日現在)

区分	所在地 敷建物 面積	職員数 (人)	訓練科目	期間
福島	〒960-8054 福島市三河北町7-14 TEL(024-534-3644) FAX(024-533-6610) 18,067.28 m ² (敷地) 11,038.94 m ² (建物)	42	テクニカルオペレーション科	6か月
			テクニカルオペレーション科 (ビジネススキル講習付 短期デュアルコース)	7か月(若年者を対象に 1か月のビジネススキル 講習、企業での実習を 組み合わせた訓練対応) (日本版デュアル訓練)
			テクニカルメタルワーク科	6か月
			電気設備技術科	
			生産情報システム科	
			住宅リフォーム技術科	
			住環境計画科	
いわき	〒973-8403 いわき市内郷綴町舟場1-1 TEL(0246-26-1231・1232) FAX(0246-26-1237) 38,774.10 m ² (敷地) 9,151.03 m ² (建物)	24	テクニカルオペレーション科	6か月
			金属加工科	
			電気設備技術科	
			電気設備技術科 (ビジネススキル講習付 短期デュアルコース)	7か月(若年者を対象に 1か月のビジネススキル 講習、企業での実習を 組み合わせた訓練対応) (日本版デュアル訓練)
			建築 CAD・リフォーム計画科	6か月
会津	〒965-0858 会津若松市神指町大字 南四合字深川西 292 TEL(0242-26-0520) FAX(0242-26-1585) 18,614.02 m ² (敷地) 5,241.11 m ² (建物)	20	テクニカルオペレーション科 (ビジネススキル講習付)	7か月(1か月のビジネス スキル講習と普通訓練を 組み合わせた訓練対応)
			テクニカルオペレーション科	6か月
			電気設備技術科	
			電気設備技術科 (ビジネススキル講習付)	7か月(1か月のビジネス スキル講習と普通訓練を 組み合わせた訓練対応)
			住宅リフォーム技術科	6か月

4 公共職業能力開発施設

(1) 県内の公共職業能力開発施設等配置図

- ◎ 県立テクノアカデミー 3
- △ 独立行政法人 1
- 高齢・障害・求職者雇用支援機構福島支部 1
- 福島職業能力開発促進センター 2
- 訓練センター 2



(2) 県内の公共職業訓練実施計画 (訓練定員)

() は訓練科数

訓練の種類	訓練課程	対象者 形態 期間	新規高卒者等		離職者等		左のうち若年者等 (日本版デュアルシステム)		障がいのある離職者等		在職者等	
			施設内訓練	施設外 委託訓練	施設内訓練	施設外 委託訓練	施設内訓練	施設外 委託訓練	施設内訓練	施設内訓練		
			2年	6か月	3~6か月	6~7か月	1~4か月	12~ 120時間				
普通職業訓練	普通課程	テクノアカデミー郡山	40 (1)		44 (10)							
		テクノアカデミー会津	100 (2)		15 (4)							
		テクノアカデミー浜	100 (3)									
	普通課程合計		240 (6)	0 (0)	59 (14)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	短期課程	テクノアカデミー郡山			860 (59)		35 (35)				374 (32)	
		テクノアカデミー会津			346 (29)		20 (20)				271 (24)	
		テクノアカデミー浜			447 (40)		22 (22)				404 (28)	
		県立校小計	0 (0)	0 (0)	1,653 (128)	0 (0)	77 (77)	0 (0)	0 (0)	1,049 (84)		
		福島職業能力開発促進センター			358 (7)		30 (1)					
		福島職業能力開発促進センターいわき訓練センター			180 (5)		30 (1)					
福島職業能力開発促進センター会津訓練センター			192 (3)		0							
機構施設小計		0 (0)	730 (15)	0 (0)	60 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
短期課程合計		0 (0)	730 (15)	1,653 (128)	60 (2)	77 (77)	0 (0)	0 (0)	1,049 (84)			
普通職業訓練合計		240 (6)	730 (15)	1,712 (142)	60 (2)	77 (77)	0 (0)	0 (0)	1,049 (84)			
高度職業訓練	専門課程	テクノアカデミー郡山	100 (2)									
		テクノアカデミー会津	40 (1)									
		テクノアカデミー浜	40 (1)									
		専門課程合計	180 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	短期課程	テクノアカデミー郡山									218 (18)	
		テクノアカデミー会津									132 (11)	
		テクノアカデミー浜									189 (21)	
		県立校小計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	539 (50)		
		福島職業能力開発促進センター									1,040 (97)	
		福島職業能力開発促進センターいわき訓練センター									413 (50)	
福島職業能力開発促進センター会津訓練センター									202 (21)			
機構施設小計		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1,655 (168)			
専門短期課程合計		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2,194 (218)			
高度職業訓練合計		180 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2,194 (218)		
合計		420 (10)	730 (15)	1,712 (142)	60 (2)	77 (77)	0 (0)	0 (0)	3,243 (302)			

5 認定職業能力開発施設

(1) 県内の認定職業能力開発施設等配置図



【共同認定職業訓練施設】

No.	施設の名 称	摘要
1	福島共同高等職業訓練校	
2	福島県技能士会連合会	
3	郡山高等職業能力開発校	
4	郡山商工会議所ビジネス・スクール	
5	田村建築共同高等職業訓練校	
6	会津共同高等職業訓練校	
7	会津漆器技術後継者訓練校	
8	原町建築高等職業訓練校	
9	いわき共同高等職業訓練校	
10	いわきコンピュータ・カレッジ	
11	福島県清酒アカデミー職業能力開発校	
12	福島県板金高等職業訓練校	
13	エイジェックグループ能力開発センター郡山校	

【単独認定職業訓練施設】

14	増子建築職業能力開発校	
15	ジョイ美容職業訓練校	

(2) 実施計画

(令和3年4月末日現在)

訓練種類	訓 練 施 設	訓 練 科 数	訓練生数(人)	備 考
普通 課 程	福島共同高等職業訓練校	5	19	共同
	郡山高等職業能力開発校	4	38	共同
	田村建築共同高等職業訓練校	1	3	共同
	会津共同高等職業訓練校	1	8	共同
	会津漆器技術後継者訓練校	1	5	共同
	いわき共同高等職業訓練校	3	14	共同
	いわきコンピュータ・カレッジ	1	101	共同
	増子建築職業能力開発校	1	1	単独
	小 計 (8 校)	17	189	
	普通 職 業 訓 練 課 程	福島共同高等職業訓練校	5	35
福島県技能士会連合会		3	28	共同
郡山商工会議所ビジネス・スクール		4 (12)	235	共同
原町建築高等職業訓練校		1	0	共同
いわき共同高等職業訓練校		1	12	共同
いわきコンピュータ・カレッジ		1 (2)	30	共同
福島県清酒アカデミー職業能力開発校		1 (3)	34	共同
福島県板金高等職業訓練校		1 (2)	30	共同
エイジェックグループ能力開発センター郡山校		4 (15)	102	共同
ジョイ美容職業訓練校		1 (2)	6	単独
小 計 (10 校)	22 (36)	512		
合 計 (実 数 15 校)	39 (36)	701		

・()書きはコース数

・短期課程の訓練生数は延べ人数

・補助対象外も含む

第2 職業能力開発行政の施策体系

[令和3年度事業概要]

1 ふくしまの復興を担う産業人材の育成

(1) 新たな産業の創出に向けた人材の育成

- ① 高度職業訓練[専門課程](高卒2年課程/4訓練科/定員180名)
- ② 未来を担う創造的人材育成事業
- ③ ふくしま中小企業等人材育成支援事業
- ④ テクノアカデミーにおけるイノベ人材等育成事業
- ⑤ AI・IoT活用人材育成事業(令和2年度をもって事業終了)
- ⑥ 福島イノベ構想推進産業人材育成・確保事業
- ⑦ ふくしま観光復興人材育成事業

(2) 人手不足分野での職業能力開発の支援

- ① 普通職業訓練[普通課程](高卒2年課程/6訓練科/定員240名)
- ② 離職者等再就職訓練事業(長期高度人材育成コース/定員59名)

2 ふくしまの産業競争力向上のための人材育成の強化

(1) 技術・技能の高度化

- ① 高度職業訓練[専門課程](高卒2年課程/4訓練科/定員180名)(再掲)
- ② 普通職業訓練[普通課程](高卒2年課程/6訓練科/定員240名)(再掲)
- ③ 県立テクノアカデミー整備(機器・施設整備)

(2) 企業ニーズに応じた在職者等の職業能力開発への支援

- ① 高度職業訓練[専門短期課程](在職者等対象/50コース/定員462名)
- ② 普通職業訓練[短期課程](在職者等対象/84コース/定員710名)
- ③ 福島県認定職業訓練費補助事業
- ④ 福島県職業能力開発協会補助事業
- ⑤ いわきコンピュータ・カレッジ
- ⑥ ものづくり支援センター

(3) キャリア教育の推進

- ① ふくしま産業人材育成コンソーシアム

3 働く意欲のあるすべての人々に対する職業能力開発の推進

(1) 再チャレンジ・スキルアップを支援するための職業能力開発

- ① 離職者等再就職訓練事業(離職者対象/定員1,702名)(※母子家庭の母等は別掲)
- ② 障がい者委託訓練事業(障がい者対象/定員77名)
- ③ 職業訓練手当(障がい者や母子家庭の母、被災離職者等への支援)

(2) 若者に対する職業能力開発の支援

- ① 離職者等再就職訓練事業(日本版デュアルシステムコース/定員125名)

(3) 女性に対する職業能力開発の支援

- ① 離職者等再就職訓練事業(母子家庭の母等対象/定員10名)
- ② 離職者等再就職訓練事業(託児サービス付加コース/定員30名)

(4) 高齢者に対する職業能力開発の支援

(5) 障がい者に対する職業能力開発の支援

- ① 障がい者委託訓練事業(障がい者対象/定員77名)(再掲)
- ② 精神障がい者等向け訓練実施支援事業
- ③ 障がい者技能競技大会

4 技能の振興

(1) 技能水準の向上

- ① 技能検定の実施(全国统一基準検定/130職種)
- ② 技能五輪全国大会
- ③ 卓越技能者表彰等事業(県名工等表彰)
- ④ 職業訓練指導員試験の実施(職業訓練指導員免許)

(2) 技能継承の促進

- ① 親子ものづくり体験教室の開催
- ② 高校生ものづくり体験授業の実施
- ③ 福島県認定職業訓練費補助事業(再掲)
- ④ 福島県職業能力開発協会補助事業(再掲)

5 職業能力開発に関する体制の整備

(1) 関係機関の連携強化

- ① 産業人材育成推進協議会

(2) 情報提供の充実

- ① ものづくり人材育成ナビ

(3) 職業訓練指導員等の指導技術向上

- ① 職業訓練指導員研修

第3 令和3年度県事業計画と令和2年度県事業実績

1 ふくしまの復興を担う産業人材の育成

(1) 新たな産業の創出に向けた人材の育成

県立テクノアカデミーにおいて、今後県内に集積・雇用が見込まれる再生可能エネルギー関連産業や医療関連産業、ロボット関連産業、航空宇宙関連産業等の新産業分野の動向も見極めながら、訓練科やカリキュラム等の内容について見直しを行い、新たなニーズに対応した教育訓練を実施する。

① 高度職業訓練〔専門課程〕(高卒2年課程／4訓練科／定員180名)

急激な技術革新に対応できる高度な知識・技能を備えた産業人材の育成を図るため、高校卒業生等を対象に2年間の高度職業訓練を実施する。

【令和3年度計画】

校名	訓練期間	訓練科	定員(人)
郡山	2年課程	2	100
会津	2年課程	1	40
浜	2年課程	1	40
合計		4	180

【令和2年度実績】

校名	訓練期間	訓練科	定員(人)	入学者(人)	修了者(人)
郡山	2年課程	2	100	46	37
会津	2年課程	1	40	9	5
浜	2年課程	1	40	9	10
合計		4	180	64	52

※入学者は令和3年度入学者。入学者には原級留置者、復学者は含みません。

◇年度別実施状況〔専門課程〕

【入学者の状況】

(各年度とも入学式現在(原級留置者を除く))

	29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度
定員(人)	90	90	90	90	90
応募者(人) [応募倍率]	80[0.89]	74[0.82]	65[0.72]	53[0.59]	72[0.80]
入学者(人) 〔入学率〕	高卒	74	69	60	64
	短大卒以上	0	0	0	0
	合計	74[82.2]	69[76.7]	60[66.7]	51[56.7]
中退者(人) [中退率(%)]	2[2.7]	2[2.9]	6[10.0]	4[7.8]	—

※中退者は各年度1年生の中退者数。

【修了者の状況】

(各年度末現在)

	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度
修了者(人)	52	51	70	69	52
就職者	52	51	68	68	52
県内	45	45	56	56	48
県外	7	6	12	12	4
進学	0	0	2	1	0
その他	0	0	0	0	0
未定	0	0	0	0	0
就職率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
県内就職率(%)	86.5	88.2	82.4	82.4	92.3

※就職率は進学、その他を除いたものを分母とする。

② 未来を担う創造的人材育成事業

ア 背景および目的

本県には、航空宇宙産業の中核企業とその協力企業が多数立地している。また、航空宇宙産業は世界的に成長が見込まれることから、復興を牽引する重点産業に位置づけられており、更なる産業集積を目指している。

しかし、県内の製造業は深刻な人材不足に直面しており、当該産業への対応が可能な人材育成が急務である。また、継続的な産業集積のためには、若年者への当該産業に関する基礎的のものづくり基盤技術の付与が必要となっている。

イ 事業の概要

県内企業、関係研究機関やテクノアカデミー等が連携しながら、「航空宇宙関連産業」で求められる基礎的技術を習得するための教材を開発して若年者に提供するとともに、航空宇宙関連をテーマにした3Dデザインコンテストを実施することにより、若年者の「航空宇宙関連産業」に関するものづくり技術の基盤強化を行う。

ウ 令和3年度の計画

(ア)教材開発

- ・高等学校、テクノアカデミー等を対象とした、見学や講演会聴講を含む教材開発 4件
- ・航空宇宙関連の指導を行うために必要なスキル向上を目的とした指導者研修の実施

(イ)3Dデザインコンテスト

- ・事前講習
- ・4部門を設定したコンテスト実施

エ 令和2年度の実績

(ア)教材開発

高等学校、テクノアカデミー等を対象とした、座学および実習の教材開発 4件

(イ) 3Dデザインコンテスト

応募総数	151点
内訳	小学生部門:38点、中高生部門85点、上級者部門:38点
最終審査および表彰式	令和3年2月6日(日) (ウィル福島アクティおろしまち)

③ ふくしま中小企業等人材育成支援事業

ア 背景および目的

県内では依然として人手不足の状態が続いており、本県の復興を担う人材の確保、育成が大きな課題となっている。県内の雇用情勢は大幅な改善が見込めない状況にある中、社内人材育成の活性化による能力向上を通じて、企業力強化を図る。

イ 事業の概要

(ア) 専門家による社内人材育成の伴走型支援

県内中小企業等に専門家を派遣し、各企業の人材育成に関する相談、課題調査・分析、企業ニーズに基づいた人材育成計画等の作成、企業ニーズに基づいた研修のマッチング等を伴走型で支援する。

(イ) 研修情報ポータルサイトの管理・運営

県内で開催される国、県、商工関係団体等の職業訓練・研修等の情報を一元化したポータルサイトを管理・運営し、県内企業に情報提供することで企業の人材育成の活性化を図る。

ウ 令和2年度の実績

- ・専門家による社内人材育成の伴走型支援(31社)
- ・研修情報ポータルサイト「テクナビふくしま」の新規開設及び運営

④ テクノアカデミーにおけるイノベ人材等育成事業

ア 背景および目的

イノベーション・コースト構想の推進に資する高い志を持った人材を育成するとともに人的裾野拡大を目指すことを目的とする。

イ 事業の概要

テクノアカデミーの訓練科見直し等を行うことで機能強化を図り、成長産業に位置づけた「ロボット関連産業」、「再生可能エネルギー関連産業」、「医療関連産業」などの各産業分野を対象として行ってきた成長産業等人材育成事業をイノベーション・コースト構想の推進に資する人材育成に重点を置き、初年度では「ロボット関連産業」、「再生可能エネルギー関連産業」を中心とした産業分野へ向けた人材育成を行うとともに、イノベーション・コースト構想を推進する人的裾野拡大のためにテクノアカデミー浜と福島ロボットテストフィールドを会場としたフェアを開催する。

ウ 令和3年度の計画

(ア)ロボット及び再生可能エネルギー関連産業推進人材育成

・ロボット関連産業人材育成

ロボット技術の要素を学ぶため、教育用ロボットを用いて、IoT技術を利用したロボットの制御やプログラミングができる人材の育成と併せて、多様なロボットの構成部品を設計製作できる人材育成を行う。

また、令和元年度及び令和2年度に整備した人協働ロボット（産業用）を活用して、テクノアカデミーの学生や企業在職者に対して、即戦力となる人材育成の展開を図る。

・再生可能エネルギー関連産業人材育成

住宅用太陽光発電施設ばかりではなく、高所や山間部へ設置された中規模太陽光発電所のメンテナンスや風力発電機の点検需要に対応するため、点検用ドローンを用いた検査技術の習得や制御機器を利用したエネルギーマネジメント技術の習得のため、それら機器を利用した講義をテクノアカデミー学生及び企業在職者に対して行う。

(イ)テクノフェア2021の開催

福島イノベーション・コースト構想を推進する人的裾野拡大のため、小中高校生や在職者、一般県民の方々を対象に、テクノアカデミー3校において、テクノフェア2021を行う。

エ 令和2年度の実績

(ア)ロボット及び再生可能エネルギー関連産業推進人材育成

・ロボット関連産業人材育成

ロボット技術の基本技術の一つである遠隔制御技術を学ぶために、ドローンや協働ロボット等を活用した実習をロボットテストフィールド等で行い、遠隔操作による自動制御技術を習得し、複数のセンサの情報を最適化した遠隔自動制御システムを改良改善できる人材を育成した。

・再生可能エネルギー関連産業人材育成

住宅用太陽光発電及び小水力発電の普及促進を図るため、取り付け技術（設置、配管、電気配線等）を習得し、メンテナンスにも対応できる人材を育成した。

・機器整備

NC制御装置シミュレータ（6式）、
人協働ロボット製造ライン実験装置（1式）、3Dプリンタ（1式）

(イ)テクノフェア2020の開催

福島イノベーション・コースト構想を推進する人的裾野拡大のため、高校生を中心に、ロボットテストフィールドにおいて、ロボットやエネルギーに関する体験型のフェアを実施した。

○開催日：令和2年10月17日（土）

○来場者数：約500名

○YouTubeライブ配信及びアーカイブ視聴数：約1500回

⑤ AI・IoT活用人材育成事業

ア 背景および目的

労働生産性向上を目指した技術・サービスの開発や社会実装の取組がなされるなど、AI・IoT技術が日常の企業活動や一般生活に組み入れられるフェーズを迎えた。

そのため、テクノアカデミーにおいてAI・IoT技術に関する職業訓練を行い、当該技術を利用した製品製造を担う人材と、当該技術により提供されるサービスを活用できる人材を育成し、県内企業へ輩出することが求められている。

イ 事業の概要

テクノアカデミーにおいて、「AI・IoT技術」を活用できる人材育成を行うため、ふくしま地域創生人材育成事業で開発したカリキュラムをベースにものづくり分野の科目内容の見直しと、AI・IoT技術の活用が強く求められているサービス分野の科目内容の見直し、併せて訓練に必要な機器整備を行い、学生及び一部企業の在職者を対象にした職業訓練を行うとともに、一般向けの講演会等とおして、当該技術の普及を図る。

(ア)ものづくり分野AI・IoT技術アドミニストレーター育成

テクノアカデミー郡山の組込技術工学科(知能情報デザイン学科)とテクノアカデミー浜の計測制御工学科(ロボット・環境エネルギーシステム学科)において、LoRa等の通信規格を利用したセンサーネットワークからビックデータを収集する等の課題を用いて、IoT技術の基礎となるM2M領域の知識・技術を習得し、県内製造業におけるAI・IoT技術の活用促進ができる人材育成を行う。

併せて、高校生等を対象にした講演会やワークショップの実施を通じて、AI・IoT技術の社会実装に貢献する技術者の裾野拡大を図る。

(イ)サービス分野AI・IoT技術アドミニストレーター育成

テクノアカデミー会津の観光プロデュース学科において、観光オープンデータや観光クラウドを活用したタイムリーな観光デジタルコンテンツの作成を行うとともに、大型ディスプレイを使った情報発信等の課題を用いて、観光分野におけるAI・IoT技術の活用促進が行える人材育成を行う。

併せて、高校生等を対象にしたワークショップの実施を通じて、AI・IoT技術をサービス分野で活用する人材の裾野拡大を図る。

ウ 令和2年度の実績

- ・ 学生訓練(授業科目)
14科目 受講者数167名
- ・ 在職者訓練
3コース実施 受講者数17名
- ・ 一般・高校生向け講習会(講演会・ワークショップ)
6回実施 受講者数261名

⑥ 福島イノベ構想推進産業人材育成・確保事業

ア 背景および目的

福島イノベーション・コースト構想(以下、「イノベ構想」という。)の実現に向けては、構想を担う高度な人材の長期的な教育・育成の基盤を構築することが不可欠であり、浜通り地域等の高等学校や高等教育機関による教育活動や職業能力開発の活性化を図り、イノベ構想関連事業の雇用拡大へつなげる。

イ 事業の概要

イノベ構想に資する人材の育成及び確保を目的として、イノベ構想に関連する県内の企業や高等教育機関、研究機関等と連携し、対象とする高等学校の生徒及びその保護者と教員、並びに大学等の学生を対象として、イノベ構想への関心を喚起するための取組と地元就職を促進するための取組を行う。

(ア)イノベ構想に関する理解を深める講座

企業や大学等から講師を招聘し、イノベ構想に関する講演を行う。

(イ)大学教授や企業担当者等による校内出前授業

企業や大学等から講師を招聘し、座学や実技等の講座を実施する。

(ウ)イノベ関連施設及び企業の見学

イノベ構想に関する施設見学やイベント参加を通じて、イノベ構想への関心を高める。

(エ)イノベ関連企業の見学

イノベ構想に関する企業を見学し、実践的な技術等に触れることで就業意欲を高める。

(オ)就職活動前の企業説明会

企業説明会を実施することで、就職率の向上を図る。

(カ)保護者を対象とした地元企業の理解を深める講演会

地元企業の理解深化を保護者に対しても行い就職率向上を図る。

(キ)SNSを活用した企業PR動画作成

社員による会社案内、卒業生からのメッセージを配信し就職率向上を図る。

ウ 令和2年度実績

- ・ イノベ構想に関する理解を深める講座の開催 (4回・603名)
- ・ 大学教授や企業担当者等による校内出前授業 (27回・785名)
- ・ イノベ関連施設及び企業の見学 (25回・989名)
- ・ イノベ関連企業の見学 (18回・581名)
- ・ 就職活動前の企業説明会 (4回・621名)
- ・ 企業紹介用のYouTubeチャンネル開設 (対象高校の生徒向け) (12本)

⑦ ふくしま観光復興人材育成事業

ア 背景および目的

コロナ禍で落ち込んだ観光需用の回復、増加を担う企画提案力や、情報発信力を備えた人材の育成及び本県観光の魅力向上と観光業の振興を図る。

イ 事業の概要

テクノアカデミー会津 観光プロデュース学科で取り組む「プロデュース」について、地産地消（マイクロ・ツーリズム）を視点に、コロナ禍に対応した観光商品の企画提案能力の強化を図るとともに、Webページ・動画作成等の取組において、広告価値を高める実践的な教育訓練を行うことで、コロナ禍の観光業を人材育成で支援するとともに、コロナ禍収束後の本県観光が隆盛した際に必要とされる人材の育成を行う。

ウ 令和3年度の計画

- (ア) 新たな視点によるフィールドワークの実施、特定地域の観光商品開発技術の強化
 - ・奥会津（JR 只見線沿線）地域の観光商品開発
- (イ) 宿泊施設滞在型観光の観光商品開発技術の習得
 - ・マイクロツーリズム・アクティビティ開発技術研修
- (ウ) VRコンテンツ作成技術の習得
 - ・VR機器整備
 - ・外部講師による研修
- (エ) HP、SNS等の魅力ある情報コンテンツ作成

(2) 人手不足分野での職業能力開発の支援

企業の復旧・復興に向けた人材ニーズに即応した学卒者訓練・在職者訓練を実施する。

① 普通職業訓練〔普通課程〕（高卒2年課程／6訓練科／定員240名）

地域産業の発展を支える技能者の育成を図るため、高校卒業者等を対象に2年間の普通職業訓練を実施する。

【令和3年度計画】

校名	訓練期間	訓練科	定員(人)
郡山	2年課程	1	40
会津	2年課程	2	100
浜	2年課程	3	100
合計		6	240

【令和2年度実績】

校名	訓練期間	訓練科	定員(人)	入学者(人)	修了者(人)
郡山	2年課程	1	40	17	15
会津	2年課程	2	100	31	20
浜	2年課程	3	100	33	41
合計		6	240	81	76

◇年度別実施状況〔普通課程〕

【入学者の状況】 (各年度とも入学式現在(原級留置者を除く))

		29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度
定員(人)		120	120	120	120	120
応募者(人) [応募倍率]		144[1.20]	106[0.88]	119[0.99]	92[0.77]	101[0.84]
入学者(人) [入学率]	高卒	101	85	88	78	90
	短大卒以上	0	0	0	3	1
	合計	101[84.2]	85[70.8]	88[73.3]	81[67.5]	91[75.8]
中退者(人) [中退率(%)]		17[16.8]	17[20.0]	9[10.2]	9[10.2]	—

※中退者は各年度1年生の中退者数。

【修了者の状況】 (各年度末現在)

		28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度
修了者(人)		83	77	81	69	76
就職者	県内	80	71	89	57	65
	県外	3	6	11	9	11
	進学	0	0	1	2	0
	その他	0	0	0	1	0
	未定	0	0	0	0	0
	就職率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
県内就職率(%)		96.4	92.2	86.3	86.4	85.5

※就職率は進学、その他を除いたものを分母とする。

② 離職者等再就職訓練事業(長期高度人材育成コース/定員59名)

【令和3年度計画】

<令和3年 入学>

校名	訓練期間	訓練科名	募集定員	応募者数	入校者数	進級者数	修了者数	就職者数	就職率
郡山	R3.4~R5.3	介護福祉士養成科	20	9	8	—	—	—	—
会津	R3.4~R5.3	准看護師養成科	15	12	10	—	—	—	—

【令和2年度実績】

<令和2年 入学>

校名	訓練期間	訓練科名	募集定員	応募者数	入校者数	進級者数	修了者数	就職者数	就職率
郡山	R2.4~R4.3	介護福祉士養成科	20	22	19	9	—	—	—
会津	R2.4~R4.3	准看護師養成科	10	6	6	5	—	—	—

<平成31年 入学>

校名	訓練期間	訓練科名	募集定員	応募者数	入校者数	進級者数	修了者数	就職者数	就職率
郡山	H31.4~R3.3	介護福祉士養成科	20	16	14	12	12	11	91.7
会津	H31.4~R3.3	准看護師養成科	20	2	2	2	2	2	100

2 ふくしまの産業競争力向上のための人材育成の強化

(1) 技術・技能の高度化

県立テクノアカデミーにおいて、高校卒業者等を対象とした2年間の職業訓練を行い、新技術への対応能力、問題解決能力等のより高い能力を有し、電気、機械、情報、観光などの分野に関連する産業の高度化に対応できる実践的な技術者等を育成する。

また、産業界等のニーズを踏まえ、訓練科やカリキュラム等の内容について見直しを行い、時代に即応した教育訓練を実施する。

① 高度職業訓練〔専門課程〕(高卒2年課程／4訓練科／定員180名)(再掲 P10参照)

② 普通職業訓練〔普通課程〕(高卒2年課程／6訓練科／定員240名)(再掲 P16参照)

③ 県立テクノアカデミー整備(機器・施設整備)

ア 機器整備

地域の職業能力開発ニーズに対応した県立テクノアカデミーとするため、機器整備等を図る。

校名	科名	開設年度	令和3年度 計画	令和2年度 実績
郡山	精密機械工学科	平成 21 年度	軽量飛行機(1)	NC 制御装置シミュレータ(6)
	知能情報デザイン学科	令和 2 年度	制御工学実験装置(1) ファンクションジェネレータ(5) デジタルマルチメータ(10)	人協働ロボット製造ライン 実験装置(1) デジタルモールドシステム(1) 数値制御レーザー加工機(1) 技術・技能者視線解析システム(1)
	建築科	平成 3 年度	フルハーネス型墜落抑止用器具(11)	ヘルメット(44) フルハーネス型墜落抑止用器具(10) 集塵機(2)
	共通機器			-
会津	電気配管設備科	平成 22 年度	ドローン(1) 天井クレーン(中央)(1)	3D プリンタ(1) ドローン(2) 会津校天井クレーン(1) オシロスコープ(5) 絶縁抵抗計(5)
	自動車整備科	昭和 58 年度	エイミング調整機器(1)	-
	観光プロデュース学科	平成 22 年度	VR プロモーションシステム(1) デジタル動画配信システム(1)	観光プランニング実習システム(1)
	共通機器			-
浜	ロボット・環境エネルギーシステム学科	令和 2 年度	教育用ロボットセット(22) デジタルものづくり習得システム(1) 自動運転技術開発・検証システム(2)	IoT 太陽光発電計測実習装置(1) シーケンス制御実習装置(1)

機械技術科	平成 22 年度	ワイヤカットバイス(1) 軽量飛行機(1)	フェイスミルアーバ(3) エンドミル(15) ラフィングエンドミル(15) TACカッタ(3)
自動車整備科	平成7年度	エイミング用ターゲットスタンドセット(1) オイルチェンジャー(1) タイヤチェンジャー(1) エンジンテストベンチ(1)	-
建築科	平成7年度	電子セオドライト(1)	浜校パーソナルコンピュータ及びサーバー(1)
共通機器		-	-

イ 施設設備工事

テクノアカデミーの施設の維持管理のための修繕工事等を実施する。

校名	令和3年度 計画	令和2年度 実績
郡山	管理棟屋上防水工事、消火栓配管補修工事、PCB機器交換工事	郡山校学生寮外壁打診検査、消火ポンプ更新工事
会津	PCB 機器交換工事	会津校学生寮ボイラー更新工事
浜	作業用テント設置工事	浜校学生寮外壁打診検査、浜校集中空調更新工事、浜校エレベータ減災化対策工事

(2) 企業ニーズに応じた在職者等の職業能力開発への支援

県立テクノアカデミーにおいて、多様に変化する企業ニーズに対応した人材を育成し、企業に活力ある人材を供給する。

① 高度職業訓練〔専門短期課程〕(在職者等対象／50コース／定員462名)

県立テクノアカデミー職業能力開発短期大学校において、地域企業の事業の高度化等に対応し、在職者等を対象に高度な知識・技能を付与するための短期間の教育訓練を実施する。

【令和3年度計画】

校名	訓練コース	定員(人)
郡山	18	150
会津	11	90
浜	21	222
合計	50	462

【令和2年度実績】

校名	訓練コース	定員(人)	受講者(人)	修了者(人)
郡山	14	115	80	79
会津	4	40	18	12
浜	6	55	42	40
合計	24	210	140	131

② 普通職業訓練〔短期課程〕(在職者等対象／84コース／定員710名)

県立テクノアカデミー職業能力開発校において、地域企業の事業の多角化に対応し、在職者等を対象に新たな知識・技能を付与するための短期間の教育訓練を実施する。

【令和3年度計画】

校名	訓練コース	定員(人)
郡山	32	250
会津	24	175
浜	28	285
合計	84	710

【令和2年度実績】

校名	訓練コース	定員(人)	受講者(人)	修了者(人)
郡山	19	235	168	157
会津	14	131	117	105
浜	18	156	108	101
合計	51	522	393	363

③ 福島県認定職業訓練費補助事業

ア 認定職業訓練

認定職業訓練は、事業主がその雇用労働者に対して自らの創意と責任において職場で必要な知識及び技能を習得させ、又は向上させるために行う事業内職業訓練のうち、訓練内容が、職業能力開発促進法に定める教科、訓練期間、設備等の基準に合致した訓練である旨の知事の認定を受けた訓練である。

認定を受けた訓練を実施する事業主及び団体は、公共職業能力開発施設の利用、職業訓練指導員の派遣、訓練経費の助成、労働基準法及び最低賃金法の特例措置の適用が受けられる。

令和3年度の認定職業訓練実施計画は、普通課程において、実施事業所1、実施団体7、訓練生数189人を、短期課程は、実施事業所1、実施団体9、訓練生のべ定員512人をそれぞれ予定している。

なお、県内の認定職業訓練施設の配置については(P7)を、また、認定職業訓練実施状況の推移及び認定職業訓練施設一覧は参考資料(P57～P67)を参照。

イ 認定職業訓練費補助事業

認定職業訓練の促進を図るため、普通課程または短期課程の普通職業訓練を行う中小企業事業主またはその団体に対し、認定職業訓練事業の実施に要する経費の一部を補助する。

[補助額]

(ア) 普通課程

[1訓練科当たりの固定費＋補助単価×訓練生数](補助対象経費の2/3以内)＋
[共同認定職業訓練充実化経費 361,600 円(臨時教務職員配置経費、訓練生定着促進経費、訓練生募集経費)](補助対象経費の2/3以内)

(イ) 短期課程

補助単価×訓練単位数×訓練生数(補助対象経費の2/3以内)

【令和3年度計画】

	普通課程	短期課程
補助対象校	6校 (共同校のみ)	7校 (共同校のみ)
補助対象人員	87人	283人(延べ定員)

【令和2年度実績】

	普通課程	短期課程
補助対象校	6校 (共同校のみ)	5校 (共同校のみ)
補助対象人員	78人	58人(延べ定員)

④ 福島県職業能力開発協会補助事業

ア 福島県職業能力開発協会

民間における職業能力開発を促進するための指導団体として、職業能力開発促進法に基づき、福島県職業能力開発協会が設立されている。

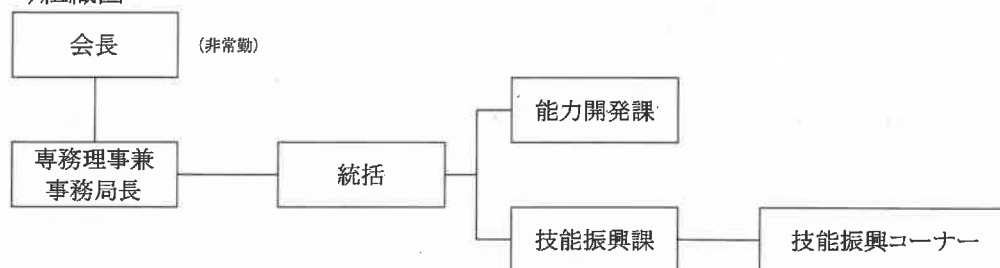
(ア)所在地 福島市中町8番2号 福島県自治会館5階

(イ)会長 福井 邦顕

(ウ)業務内容

- a 技能検定試験に関する業務
- b 技能五輪全国大会参加促進事業の実施
- c 職業能力開発振興事業(48時間講習等各種講習会、職業能力開発促進大会)の実施
- d コンピューターサービス技能評価試験等の実施
- e 職業能力の開発に関する情報・資料の提供、広報、調査及び研究等

(エ)組織図



イ 福島県職業能力開発協会補助事業

技能検定試験の実施や民間における職業能力開発の促進を図るため、福島県職業能力開発協会に対して、その運営費の一部を補助する。

⑤ いわきコンピュータ・カレッジ

急速に進展する技術革新や情報化の中で、情報処理関連技能者を育成し、地域の雇用開発の促進と産業の進展を図るため、いわき市、浜通り地方の市町村及び情報関連企業等50団体を構成員とする職業訓練法人いわき情報処理開発団体が運営している。

- ・所在地 いわき市泉町四丁目 13-12 (0246-56-0711)
- ・職員数 8名
- ・定員 (普通職業訓練 普通課程)

(単位:人)

科名	1年	2年	合計
システム設計科	60	60	120

【入学者の状況】

(単位:人)

科名	年度				
	29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度
システム設計科	39	25	44	49	60

⑥ ものづくり支援センター

ものづくり支援センターは、国家試験である「技能検定実技試験常設会場」及び本県のものづくりに携わる方々の「ものづくり、ひとづくり」のための各種講習会、研修会場並びに、地域に開かれたコミュニティーセンターとして使用することを主たる目的として福島県が平成16年12月に整備し、福島県職業能力開発協会において管理運営を行っている。

・所在地 須賀川市並木町 153-1

(3) キャリア教育の推進

本県の次世代を担う多様な産業人材を育成するため、教育機関、行政機関、産業界等が連携を図りながら、勤労観・職業観の醸成や社会的・職業的自立に向けた能力の育成など、年齢期に応じたキャリア教育を推進していく。

① ふくしま産業人材育成コンソーシアム

本県の復興を担う産業人材を育成するため、産学官連携により「ふくしま産業人材育成コンソーシアム」を運営し、県内の産業人材育成に係る様々な課題を検討し、課題解決に向けた取組や連携事業を行うことにより、県内産業の復興を担う人材の効果的かつ効率的な育成を図る。

【令和3年度計画】

ア ふくしま産業人材育成コンソーシアム運営

イ ワーキンググループ運営

ウ 連携事業の実施

- ・ ふくしま中小企業等人材育成支援事業
 - 専門家による社内人材育成の伴走型支援
 - 研修情報ポータルサイトの管理・運営
- ・ 学校・企業連携事業
 - 高校教員等の企業現場研修
 - 企業採用担当者等の高校視察

【令和2年度実績】

ア ふくしま産業人材育成コンソーシアム運営

2回開催

イ ワーキンググループ運営

2回開催

ウ 連携事業の実施

- ・ ふくしま中小企業等人材育成支援事業
 - 専門家による社内人材育成の伴走型支援
 - 研修情報ポータルサイトの新規開設・運営
- ・ 学校・企業連携事業
 - 高校教員等の企業現場研修

(再掲P12参照)

4回開催

3 働く意欲のあるすべての人たちに対する職業能力開発の推進

(1) 再チャレンジ・スキルアップを支援するための職業能力開発

離職者や求職者の早期就職を支援するため、県立テクノアカデミーで実施する民間教育訓練施設を活用した委託訓練を充実・強化し、雇用ニーズにマッチした多様な離職者訓練の機会を提供する。

① 離職者等再就職訓練事業(離職者対象/定員1,712名)

離職者等求職者の早期就職を促進するため、公共職業安定所等関係機関との連携を図りながら、民間教育訓練機関、事業主団体等に短期間の職業訓練を委託し実施する。

【令和3年度計画】

訓練コース (訓練期間)	知識等習得 コース		日本版デュアル システムコース		長期高度 人材育成コース		建設人材育成 コース		大型自動車 運転者育成コース		計	
	(3~6月)		(3~4月)		2年間		3月		2月			
	コース	延定員 (人)	コース	延定員 (人)	コース	延定員 (人)	コース	延定員 (人)	コース	延定員 (人)	コース	延定員 (人)
郡山	43	780	4	80	12	44	-	-	-	-	59	904
会津	22	306	2	30	4	15	1	10	-	-	29	361
浜	38	427	1	15	-	-	-	-	1	5	40	447
計	103	1,513	7	125	16	59	1	10	1	5	128	1,712

【令和2年度実績】

(令和3年6月末現在)

訓練コース (訓練期間)	知識等習得 コース			日本版デュアル システムコース			長期高度 人材育成コース			建設人材育成 コース			大型自動車 運転者育成コース			地域コンソーシアム コース		
	(3~6月)			(3~4月)			2年間			3月			2月			4月		
	コース	受講者 (人)	修了者 (人)	コース	受講者 (人)	修了者 (人)	コース	受講者 (人)	修了者 (人)	コース	受講者 (人)	修了者 (人)	コース	受講者 (人)	修了者 (人)	コース	受講者 (人)	修了者 (人)
郡山	44	693	571	5	60	57	11	31	12	-	-	-	-	-	-	1	20	18
会津	19	215	160	2	16	13	3	8	2	1	11	10	-	-	-	-	-	-
浜	33	282	211	1	6	5	-	-	-	-	-	-	1	3	2	-	-	-
計	96	1,190	942	8	82	75	14	39	14	1	11	10	1	3	2	1	20	18

訓練コース (訓練期間)	計				就職 者数 (人)	就職率 (%)
	コース	受講者 (人)	修了者 (人)	次年度 繰越者 (人)		
郡山	61	804	658	68	540	76.3
会津	25	250	185	36	140	69.3
浜	35	291	218	36	203	84.0
計	121	1,345	1,061	140	883	76.6

※知識等習得コースに母子家庭の母等のコース【6コース・10名】を含む。

※就職者数は、中退就職者数を含む。(令和3年6末日現在【令和3年3月までに終了したコース】)

② 障がい者委託訓練事業(障がい者対象/定員77名)

障がい者の雇用促進に資するため、企業、社会福祉法人、NPO、民間教育訓練機関等地域の多様な委託先を活用し、障がい者の能力、適性及び地域の障がい者雇用ニーズに対応した委託訓練を実施する。

【令和3年度計画】

訓練コース	知識・技能習得コース	実践能力習得コース	日本版デュアルコース	特別支援学校早期訓練コース	eラーニング	計
	定員(人)	定員(人)	定員(人)	定員(人)	定員(人)	定員(人)
郡山	12	20		2	1	35
会津	10	8		1	1	20
浜	10	10		1	1	22
合計	32	38		4	3	77

【令和2年度実績】

(令和3年6月末日現在)

校名	訓練科	コース	入校者数(人)	中退就職者数(人)	修了者数(人)	就職者数(人)	就職率(%)
郡山	パソコン基礎科	6	10	0	6	1	16.7
	CADオペレータ科	1	1	0	1	0	0.0
	経理事務基礎科	1	1	0	1	1	100.0
	販売補助科	2	2	0	2	1	50.0
	調理補助科	1	1	0	1	1	100.0
	就労支援補助科	1	1	0	0	0	0.0
	在宅ワークとWeb制作実践科	1	1	0	1	0	0.0
	製造補助科	2	2	0	2	2	100.0
	洗浄補助科	1	1	0	1	1	100.0
	清掃補助科	1	1	0	1	0	0.0
	リサイクル補助科	1	1	0	0	0	0.0
	食品製造補助科	1	1	0	1	1	100.0
	事務補助科	1	1	0	1	1	100.0
会津	パソコン基礎科	7	12	1	8	0	11.1
	パソコン実務科	2	2	0	2	2	100.0
	簿記パソコン科	1	1	0	1	1	100.0
	障がいのある方のためのテレワーク基礎科	1	3	1	1	0	50.0
	一般事務補助科	1	1	0	1	1	100.0
	環境整備補助科	2	2	0	2	1	50.0
	業務補助科	1	1	0	0	0	0.0
	組立製造補助科	1	1	0	1	0	0.0
	荷扱い補助科	1	1	0	1	1	100.0
	介護事務補助科	1	1	0	1	1	100.0
浜	ねぎ出荷業務科	1	1	0	1	1	100.0
	販売業務科	1	1	0	1	1	100.0
	軽食サービス科	1	1	0	1	1	100.0
	冷菓等製造科	1	1	0	1	1	100.0
	介護補助科	1	1	0	0	0	0.0
	施設清掃補助科	1	1	0	1	1	100.0
	サンド加工科	1	1	0	1	0	0.0
	高齢者介助科	1	1	0	1	1	100.0
合計		46	57	2	43	22	53.3

③ 職業訓練手当(障がい者や母子家庭の母、被災離職者等への支援)

公共職業安定所長から、職業のあっせんを受けることが適当であると認められる障がい者や母子家庭の母や父子家庭の父等及び被災離職者等の就職が困難な求職者が、公共職業安定所長の指示により、公共職業能力開発施設の行う職業訓練を受講する場合に、県が訓練手当を支給し、就職促進を図る。

訓練手当としては、基本手当、受講手当、通所手当、寄宿手当があり、内訳は下記のとおり。

- ・基本手当 訓練を受ける期間に応じて支給
(1級地 日額4,310円 2級地 日額3,930円 3級地 日額3,530円
なお、本県においては、福島市が2級地、他の市町村は3級地。)
- ・受講手当 訓練を受けた日数に応じて、40日を限度に支給(日額500円)
- ・通所手当 通所距離が2km以上で交通機関等又は交通用具利用者に支給
(限度額月額42,500円)
- ・寄宿手当 支給対象者により生計を維持されている同居の親族がいる場合、
訓練を受けるために別居して寄宿した期間に応じて支給
(月額10,700円)

訓練期間は、県内において受講される方については、概ね3ヶ月から6ヶ月。県外において受講される方については、1年から2年。

【令和3年度計画】

〔県外訓練施設枠〕

	実人員	延月数	予算額	支給対象者
3年度	3人	36月	4,210千円	障がい者

〔県内訓練施設枠〕

	実人員	延月数	予算額	支給対象者
3年度	56人	179月	21,925千円	障がい者・母子家庭の母等

【令和2年度実績】

〔県外訓練施設枠〕

	実人員	延月数	予算額	支給対象者
2年度	3人	27月	2,966千円	障がい者

〔県内訓練施設枠〕

	実人員	延月数	予算額	支給対象者
2年度	54人	148月	17,150千円	障がい者・母子家庭の母

(2) 若者に対する職業能力開発の支援

① 離職者等再就職訓練事業(日本版デュアルシステムコース/定員 125 名)

【令和3年度計画】

訓練コース (訓練期間)	日本版デュアルシステムコース (3~4月)	
	コース	延定員(人)
	郡山	4
会津	2	30
浜	1	15
計	7	125

【令和2年度実績】

(令和3年6月末日現在)

訓練コース (訓練期間)	日本版デュアルシステムコース (3~4月)				
	コース	受講者	修了者 (人)	就職者数 (人)	就職率 (%)
	郡山	5	60	57	54
会津	2	16	13	12	80.0
浜	1	6	5	5	100
計	8	82	75	71	92.2

※就職者数は、中退就職者数を含む。(令和3年6月末日現在【令和3年3月までに終了したコース】)

(3) 女性に対する職業能力開発の支援

① 離職者等再就職訓練事業(母子家庭の母等対象/定員10名)

就労経験がないか又は就労経験に乏しい母子家庭の母及び父子家庭の父に就職必要な知識・技能の習得を図るため、職業訓練を委託し実施する。

【令和3年度計画】

校名	訓練コース	定員(人)
郡山	4	4
会津	3	3
浜	3	3
計	10	10

【令和2年度実績】

(令和3年6月末日現在)

校名	訓練科名	コース	受講者数 (人)	中退就職者数 (人)	修了者数 (人)	就職者数 (人)	就職率 (%)
郡山	パソコン基礎科	2	5	0	3	3	100.0
	CADオペレータ科	1	1	0	1	1	100.0
	Webデザイン科	1	1	0	1	1	100.0
会津	パソコン基礎科	1	1	0	1	0	0.0
浜	パソコン基礎科	1	2	0	2	1	50.0
合計		6	10	0	8	6	75.0

※就職者数は、中退就職者数を含む。(令和3年6月末日現在【令和3年3月までに終了したコース】)

② 離職者等再就職訓練事業(託児サービス付加コース/定員30名)

子育て中の女性に配慮した訓練コースを設定し、仕事と子育てを両立しながら働くことを希望する女性に対する就労支援を行う。

(4) 高齢者に対する職業能力開発の支援

高齢者等については、多様な職業能力開発機会を提供することにより、本人の希望や能力、キャリア等に応じた職業能力開発を支援するとともに、就業の機会を確保・提供するシルバー人材センターの活動を支援することにより、社会参加の促進等を図る。

(5) 障がい者に対する職業能力開発の支援

① 障がい者委託訓練事業(障がい者対象/定員77名)(再掲 P25参照)

障がい者については、求職者数が近年増加を続けている中で、就職を促進するため、関係機関と連携を図りながら、障がい者の態様に応じた職業訓練を実施する。

② 精神障がい者等向け訓練実施支援事業

精神障がい者等の潜在的な訓練ニーズを把握している地域の就労支援機関等に、特に雇用経験の乏しい中小企業等を中心に訓練実施先の開拓を委託し、精神障がい者等の訓練受講機会の確保を推進する。

想定訓練人数 20名

③ 障がい者技能競技大会

障がい者の職業能力の向上と障がい者に対する理解を深め、雇用促進を図るため、技能競技大会への参加を支援する。

4 技能の振興

(1) 技能水準の向上

技能に対する社会的評価を高め、労働者の技能向上を促進するため、技能検定制度の普及促進やものづくり体験機会の提供など、技能水準を向上させる取組みを進める。

また、技能五輪全国大会など各種技能競技大会への参加促進や、優れた技能者等を表彰することにより、技能水準向上や技能者の地位向上に努める。

① 技能検定の実施(全国統一基準検定/130職種)

技能検定は、労働者の有する技能を一定の基準によって検定し、これを公証する技能の国家検定制度であり、労働者の技能と地位の向上を図り、ひいては我が国の産業の発展に寄与しようとするものであり職業能力開発促進法に基づいて実施されている。

この検定は、政令で定める職種ごとに特級、1級、2級、3級、随時2級、随時3級、基礎級(旧:基礎1級、基礎2級)及び単一等級に区分され、知事が実施(※)するものであるが、試験については福島県職業能力開発協会が知事の委任を受け、年2回(前期・後期)実施している。(※130職種のうち知事が実施する職種は111職種。その他の19職種は指定試験機関が実施。)

【令和3年度計画】

- ・実施時期 前期(6～9月)、後期(12～2月)
- ・合格発表 前期(8月、10月)、後期(3月)

【令和2年度実績】

- ・受検申請者数(全等級) 前期 1,073名 後期 1,896名 計2,969名
- ・合格者数 前期 752名 後期 849名 計1,601名

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、前期試験が全国一斉中止となったこと及び外国人の入国制限が実施されたことにより受検申請者数が大幅に減少した。

② 技能五輪全国大会

技能五輪全国大会選手の参加を促進し、次代を担う技能者の技能水準の向上及び民間の技能振興への取組みの促進を図る。

※平成23年度より、福島県職業能力開発協会補助事業の補助対象とし、当該事業の中で実施。

【令和3年度計画】

- ・時期 令和3年12月17日～12月20日
- ・場所 東京都(江東区等)

【令和2年度実績】

- ・時期 令和2年11月13日～11月16日
- ・場所 愛知県(常滑市等)
- ・参加選手数 1職種1名入賞(敢闘賞)

③ 卓越技能者表彰等事業(県名工等表彰)

技能者表彰制度は、産業の振興及び技能水準の向上を図ることを目的とし、厚生労働大臣が卓越した技能者を表彰する技能者表彰制度(「現代の名工」、昭和42年度より実施)、知事が本県最高水準の技能を有し、他の技能者の模範としてふさわしい卓越した技能者を表彰する福島県技能者表彰制度(「県の名工」、昭和51年度より実施)がある。

また、認定職業訓練及び技能検定の推進と技能水準の向上に資するため、認定職業訓練、技能検定功労者及び技能振興功労団体に対する厚生労働大臣、職業能力開発功労者等に対する知事の表彰制度がある。

【令和3年度計画】

- ・卓越した技能者を表彰する技能者表彰制度(現代の名工)
表彰式 未定
場 所 未定
- ・卓越した技能者を表彰する福島県技能者表彰制度(県の名工)
表彰式 令和3年11月17日(水)
場 所 福島市

【令和2年度実績】

- ・卓越した技能者を表彰する技能者表彰制度(現代の名工)
伝達式 令和2年12月22日(火)
場 所 福島市
受賞者 渡邊 達雄 (染物職)
菅野 四郎 (建築大工)
松本 次夫 (左官)
殿川 慶一 (清酒製造工)
曾根 英昭 (蒔絵師)
- ・卓越した技能者を表彰する福島県技能者表彰制度(県の名工)
表彰式 令和2年11月20日(金)
場 所 福島市
受賞者 阿部 大三 パン・菓子製造工
大野 修司 他に分類されない技能工、生産工程作業員(絵幟製作)
神山 典之 パン・菓子製造工
菅野 光雄 大工

桑名 義栄 (調理人(中国料理))
齋藤 正大 (調理人(日本料理))
佐々木 純 (レンズ研磨工)
鈴木 健 (電気溶接工)
鈴木 善夫 (型わく工)
露木 輝 (金属熱処理工)
橋本 英樹 (左官)
山岡 正人 (木製家具・建具製造工)

10職種12名

・知事感謝状受賞者

◎職業能力開発事業功労者(3名)

桑原 正美 (職業訓練法人 郡山職業訓練協会)
佐藤 正吉 (職業訓練法人 福島職業訓練技能協会)
竹田 竜夫 (職業訓練法人 会津職業訓練協会)

◎優良職業訓練指導員(2名)

橋本 英樹 (職業訓練法人 郡山職業訓練協会)
吉田 光雄 (職業訓練法人 福島職業訓練技能協会)

◎優良技能検定委員(9名)

安藤 永 (東日本旅客鉄道株式会社郡山総合車両センター)
※(東北鉄道運輸株式会社(出向))
伊藤 友代志 (三光化成株式会社)
片桐 信吾 (株式会社リヴァーズウェイ)
酒井 政人 (会津オリンパス株式会社)
佐々木 和洋 (OKIシンフォテック株式会社)
鈴木 重王 (有限会社丸重建設)
橋本 貴喜 (UMC・Hエレクトロニクス株式会社)
矢部 公弥 (株式会社福島明工社)
脇屋 淳 (株式会社リヴァーズウェイ)

④ 職業訓練指導員試験の実施(職業訓練指導員免許)

公共職業訓練及び認定職業訓練においては、原則として知事の免許を受けた者でなければ職業訓練を担当することができないことになっており、その免許申請資格者は、④指導員訓練のうち長期課程または専門課程を修了した者、⑤職業訓練指導員試験に合格した者、その他④又は⑤に掲げた者と同等以上の能力を有すると認められた者などである。

技能者の養成を図るためには優秀な職業訓練指導員を確保することが必要であることから、職業訓練指導員免許を付与するための試験を実施する。

【令和3年度計画】

- ・実施職種 指導方法〔全職種〕
- ・実施時期 令和3年9月11日(土)
- ・試験会場 テクノアカデミー郡山

【令和2年度実績】

- ・実施職種 指導方法〔全職種〕
- ・実施時期 令和2年9月5日(土)
- ・試験会場 テクノアカデミー郡山
- ・実施状況 受験者数 57名
合格者数 38名

(2) 技能継承の促進

子どもたちをはじめ広く県民にもものづくりの楽しさや大切さ、技能の魅力やすばらしさを理解してもらうために、ものづくりに触れる機会を提供することにより、技能尊重の気運を高める。

また、次世代を担う若年者等に対して、熟練技能者の優れた技能の実演に接したり、指導を受けたりする機会を提供することにより、技能に対する意識向上や技能向上へ向けた動機付けを図り、教育機関等と連携し、若年技能者の育成・確保を支援する。

① 親子ものづくり体験教室の開催

各テクノアカデミーにおいて、地域の親子を対象としたものづくり体験教室を開催する。

【令和3年度計画】

時 期	会 場
8月	テクノアカデミー浜「ものづくり道場」
10月	テクノアカデミー浜「ものづくり道場」
10月16日(土)	テクノフェア2021 (テクノアカデミー企画運営)
12月	テクノアカデミー浜「ものづくり道場」
1月	テクノアカデミー浜「ものづくり道場」

【令和2年度実績】

時 期	会 場	参加者	内容(課題)
10月17日(土)	ロボット・テスト・フィールド(テクノフェア2020) (テクノアカデミー3校共同開催)	75人	メダル製作(40) 銅管フレア加工体験(5) 缶バッジ製作・レーザー刻 印体験(30)

② 高校生ものづくり体験授業の実施

各テクノアカデミーにおいて、高校生を対象にしたものづくり技能に係る実技体験教室を開催する。

【令和3年度計画】

時 期	開 催 校
6月 6日(日) 7月 4日(日) 8月 1日(日) 9月 5日(日) 10月16日(土)	テクノアカデミー郡山
6月13日(日) 7月22日(木) 8月 7日(土) 8月22日(日) 10月16日(土) 令和4年 3月26日(土)	テクノアカデミー会津
7月17日(土) 9月18日(土) 11月27日(土) 令和4年 2月26日(土)	テクノアカデミー浜

【令和2年度実績】

時 期	開 催 校	参加人数	内容(課題)
7月 5日(日) 8月 2日(日) 9月 6日(日) 10月17日(土)	テクノアカデミー郡山 (各オープンキャンパス)	90人	3Dプリンタを用いた成形体験 自走ロボットの制御プログラミング体験 大工作業体験
7月23日(土) 8月 1日(土) 8月 2日(日) 8月30日(日) 10月24日(土)	テクノアカデミー会津 (各オープンキャンパス)	55人	デジタルコンテンツ(動画編集)体験 ツアーコンダクター体験 起き上がり小法師絵付け体験 ポストカードデザイン体験 フレア加工・鋼管曲げ体験 エンジン分解組立、点火火花発生、日常 点検、タイヤ交換、ブレーキ分解体験
9月 5日(土)	テクノアカデミー浜	25人	音声で制御するAIプログラミング体験 NC 工作機械操作体験 2サイクルエンジンの分解組立体験 タイヤ周りブレーキ点検体験

10月17日(土)	テクノアカデミー3校 (テクノフェア2020)	71人	音声で制御するAIプログラミング(10) ドローンプログラミング体験(10) 自動車整備体験(10) エンジン分解体験(10) カンナフラワー製作・カンナ薄削り体験 (13) ライントレースロボットプログラミング体験 (13) AIロボット操作体験(5)
-----------	----------------------------	-----	---

③ 福島県認定職業訓練費補助事業(再掲 P21参照)

④ 福島県職業能力開発協会補助事業(再掲 P22参照)

5 職業能力開発に関する体制の整備

(1) 関係機関の連携強化

厚生労働省福島労働局(公共職業安定所)と独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構等との緊密な連携を図りながら、訓練内容を設定し、在職者・離職者等に対する効果的な職業訓練を行う。

① 産業人材育成推進協議会

平成20年度より、これまでの「評価システム」から地域産業の発展に貢献できる人材の育成を推進するため産業人材育成推進協議会を3校に設置し、県立テクノアカデミー職業能力開発実施計画(地域貢献プラン)及び計画の実施目標(指標)の策定を行うこととし、各事業別に点検・評価を行い、その評価に基づき順次改善を図っている。

ア 目的

福島県職業能力開発計画に基づき、福島県立テクノアカデミーを取り巻く社会経済情勢、雇用環境の変化を的確に捉えた職業能力開発を効率的・効果的に推進するとともに、福島県の産業を支える人材の育成を図る。

イ 構成員

有識者(業界・団体代表、大学教授)、商工会議所、市町村商工課、県立高校校長、地方振興局企画商工部、テクノアカデミー校長

ウ 開催

年2回各校において開催する。 { 地域別産業人材育成推進協議会(年1回)
訓練科別懇談会(年1回)

エ 県立テクノアカデミー職業能力開発実施計画(地域貢献プラン)

県立テクノアカデミー職業能力開発実施計画(地域貢献プラン)は、テクノアカデミーが産業人材の育成や職業能力の開発支援等をとおして地域連携活動をさらに活性化させ、幅広く多様な地域ニーズに対して果たすべき貢献内容を明らかにし、地域社会とともに生き、地域から期待される総合的な職業能力開発施設として、校運営の指針とする。

オ 計画の実施目標(地域貢献プラン指標)

地域経済社会情勢が大きく変化する中で、一人ひとりの職業能力の開発・向上や地域経済社会の発展に貢献するため、各校において計画の実施目標を掲げ基本的施策を展開する。

カ 指標の分類

- ・ 学卒者訓練の入学充足率、就職率、県内就職率、卒業3年以内の離職率
- ・ 在職者訓練(テクノセミナー)の受講者数
- ・ 離職者訓練、障がい者訓練の就職率

キ 評価の実施方法

産業人材育成推進協議会において、毎年、指標の数値目標の達成度について評価する。

ク 評価結果の公表

テクノアカデミーのホームページに公表する。

ケ 今後の対応

現在、策定を進めている「第11次福島県職業能力開発計画」で設定した目標や施策、指標を踏まえて、現行の実施目標の点検・評価を行うとともに、地域貢献プランの計画期間における取り組みの成果について検証作業を進めることとする。

(参考)

「評価システム」は、第7次福島県職業能力開発計画において公共職業能力開発推進方策の重要な柱の1つとして位置づけられ、平成14年6月から、「計画推進検討会」において評価システム構築に向けた検討作業を行い、平成15年3月17日に「職業能力開発審議会」において、評価システムの整備について了承を得て、平成15年度から運用を開始した。

(2) 情報提供の充実

企業が求める訓練ニーズ等に応じていくため、産業人材育成に関する様々な機関が実施する人材育成に係る訓練や研修、セミナー、助成制度等の各種情報を収集し、一元的に発信することにより、多様な職業訓練機会等を提供する。

① ものづくり人材育成ナビ

本県のものづくり企業の人材育成に向けた取組を支援するため、各機関で実施している研修等について、福島県ものづくり人材育成支援ナビ「テクノナビふくしま」のサイトを通じて情報提供している。

(3)職業訓練指導員等の指導技術向上

職業訓練を担う指導員等について、計画的・体系的な指導員研修に取り組み、指導技術の向上に努めます。

① 職業訓練指導員研修

技術革新の進展や産業構造の変化等、経済社会の変化に伴い訓練ニーズも高度化、多様化している。このような状況に対応して、職業訓練指導員の資質の向上を図るため、研修を行う。

研修名	令和3年度当初計画		令和2年度実績	
	コース数	派遣延定員	コース数	派遣延定員
高齢・障害・求職者雇用支援機構 職業能力開発総合大学校派遣 (新採用職員研修)	3	3	0	0
高齢・障害・求職者雇用支援機構 職業能力開発総合大学校派遣 (専門技術等)	18	18	0	0
大学・短大等派遣	0	0	0	0
高齢・障害・求職者雇用支援機構 高度、職業能力開発促進センター派遣	3	3	0	0
企業等派遣	15	15	7	7
自動車整備振興会派遣	5	13	2	10
高齢・障害・求職者雇用支援機構 職業能力開発総合大学校 オーダーメイド研修	2	16	0	0
現任者研修	1	51	1	44

1 令和3年度当初予算の概要

(千円)

款 項 目	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 説 明
			特定財源	一般財源	
労働費		1,775,494	1,129,544	645,950	
職業訓練費		1,775,494	1,129,544	645,950	
職業訓練総務費		90,337	0	90,337	
	職員費	89,125		89,125	
	運営費	1,212		1,212	1事務経費
テクノアカデミー費		1,555,319	1,058,832	496,487	
	職員費	656,094	313,934	342,160	
	運営費	132,448	66,969	65,479	1職業能力開発運営費
	能開校	42,814	11,392	22,818	1普通課程訓練経費
	普通課程訓練費		8,034	570	2普通課程訓練実施経費
	能開校	532,675	455,903		1離職者等再就職訓練事業
	短期課程訓練費		43,972		2障がい者委託訓練事業
			5,195	1,470	3技能向上訓練実施事業
			13,067	13,068	4障がい者等訓練手当支給事業
	能開校整備費	24,733	14,828	9,905	1能開校施設設備整備事業
				(県債を含む)	
	能開校	825	452	373	1能開校職業訓練指導員研修事業
	指導員研修費				
	短大校	35,050	7,044	14,300	1専門課程訓練経費
	専門課程訓練費		13,556	150	2専門課程訓練実施経費
	短大校	1,714	1,714	0	1技能向上訓練実施事業
	専門短期課程訓練費				
	短大校整備費	127,920	96	3,720	1短大校施設設備整備事業
			4,466	4,739	2ふくしま観光復興人材育成事業
			35,494	10,470	3テクノアカデミーにおけるイノベーション人材育成事業
			30,123	6,823	4未来を担う創造的人材育成事業
			31,989	0	5(新) 福島イノベーション構想推進産業人材育成・確保事業
	短大校	1,046	604	442	1短大校職業訓練指導員研修事業
	指導員研修費				
職業訓練指導費		129,838	70,712	59,126	
	技能尊重推進費	19,605	965	1,500	1技能尊重推進実施経費
			8,543	8,597	2ふくしま中小企業等人材育成支援事業
	事業内職業訓練指導費	45,697	22,848	22,849	1福島県認定職業訓練費補助金
	能力開発促進費	64,536	38,356	26,180	1福島県職業能力開発協会補助事業
計		1,775,494	1,129,544	645,950	

2 公共職業能力開発施設の令和3年度入学・応募状況／令和2年度入学・修了状況

(1) 公共職業能力開発施設実施状況

ア 高度職業訓練の専門課程(施設内訓練)

高卒者等を対象に地域社会の要請に応える高度な技能・知識を有する技能者を養成するための訓練を実施する。

【令和3年度計画】

施設名	訓練科	年間延べ定員(人)	訓練期間	訓練開始月	施設内外
テクノアカデミー 郡山	精密機械工学科	40	2年	4月	施設内訓練
	知能情報デザイン学科	60	2年	4月	施設内訓練
	小計	100			
テクノアカデミー 会津	観光プロデュース学科	40	2年	4月	施設内訓練
テクノアカデミー 浜	ロボット・環境エネルギー システム学科	40	2年	4月	施設内訓練
合計		180			

※学科の見直しを行い、令和2年4月よりテクノアカデミー郡山の組込技術工学科が知能情報デザイン学科として、テクノアカデミー浜の計測制御工学科がロボット・環境エネルギーシステム学科としてスタート。

イ 普通職業訓練の普通課程(施設内訓練)

高卒者等を対象に地域社会の要請に応える技能者を養成するための訓練を実施する。

【令和3年度計画】

施設名	訓練科	年間延べ定員(人)	訓練期間	訓練開始月	施設内外
テクノアカデミー 郡山	建築科	40	2年	4月	施設内訓練
テクノアカデミー 会津	電気配管設備科	60	2年	4月	施設内訓練
	自動車整備科	40	2年	4月	施設内訓練
	小計	100			
テクノアカデミー 浜	機械技術科	30	2年	4月	施設内訓練
	自動車整備科	40	2年	4月	施設内訓練
	建築科	30	2年	4月	施設内訓練
	小計	100			
合計		240			

県立テクノアカデミー 施設内訓練実施状況

【令和2年度実績】
 高度職業訓練の専門課程(施設内訓練)
 普通職業訓練の普通課程(施設内訓練)

(単位:人)

施設名	区分	訓練科目	訓練期間	入学時期	前年度から進級者	当該年度定員	応募者数	入学者数	年齢別入学者					中退者数	うち就職者数	修了者数	就職状況					備考			
									29歳以下	30～44歳	45～59歳	60歳以上	雇用				うち関連	自営	うち関連	進学	その他		雇用の就職先		本年度へ進級者・繰越
																							県内	県外	
郡山職業能力開発短期大学校	精密機械工学科年1	2年 R2.4	20	7	7	(0)	7	0	0	0	1	0											6		
		知能情報デザイン学科年1	2年 R2.4	30	29	27	(4)	27	0	0	0	0	0											27	
	小計		50	36	34	(4)	34	0	0	0	1	0											33		
	精密機械工学科年2	2年 H31.4	12	20							0	0	12	(0)	12	12	0	0	0	0	0	12	0	0	0
	組込技術工学科年2	2年 H31.4	26	30							1	0	25	(0)	25	25	0	0	0	0	0	22	3	0	0
	小計		38	50							1	0	37	(0)	37	37	0	0	0	0	0	34	3	0	0
合計		38	100	36	34	(4)	34	0	0	0	2	0	37	(0)	37	37	0	0	0	0	34	3	33		
能力開発短期大学校	建築科年1	2年 R2.4	20	18	17	(1)	17	0	0	0	2	0											15		
	建築科年2	2年 H31.4	15	20						0	0	15	(0)	15	15	0	0	0	0	0	14	1	0	0	
	合計		15	40	18	17	(1)	17	0	0	0	2	0	15	(0)	15	15	0	0	0	14	1	15		
会津職業能力開発短期大学校	観光プロデュース学科年1	2年 R2.4	20	6	6	(5)	6	0	0	0	0	0											6		
	観光プロデュース学科年2	2年 H31.4	5	20						0	0	5	(3)	5	4	0	0	0	0	0	5	0	0	0	
	合計		5	40	6	6	(5)	6	0	0	0	0	5	(3)	5	4	0	0	0	0	5	0	6		
会津職業能力開発短期大学校	電気配管設備科年1	2年 R2.4	30	14	14	(1)	14	0	0	0	1	0											13		
	自動車整備科年1	2年 R2.4	20	21	18	(0)	18	0	0	0	4	2											13	入学者に原級留置者1名含む	
	小計		50	35	32	(1)	32	0	0	0	5	2											26		
	電気配管設備科年2	2年 H31.4	11	30						2	0	9	(0)	9	9	0	0	0	0	0	7	2	0	0	
	自動車整備科年2	2年 H31.4	11	20						0	0	11	(0)	11	11	0	0	0	0	0	11	0	0	0	
	小計		22	50						2	0	20	(0)	20	20	0	0	0	0	0	18	2	0	0	
合計		22	100	35	32	(1)	32	0	0	0	7	2	20	(0)	20	20	0	0	0	18	2	26			
浜短期大学校	ロボット・環境エレクトロニクスシステム学科年1	2年 R2.4	20	11	12	(1)	12	0	0	0	3	0											9	休学による原級留置者1名含む	
	計測制御工学科年2	2年 H31.4	10	20						0	0	10	(0)	10	9	0	0	0	0	0	9	1	0	0	
	合計		10	40	11	12	(1)	12	0	0	0	3	0	10	(0)	10	9	0	0	0	9	1	9		
浜職業能力開発短期大学校	機械技術科年1	2年 R2.4	15	9	9	(0)	9	0	0	0	0	0											9		
	自動車整備科年1	2年 R2.4	20	23	20	(0)	19	0	1	0	3	0											17	入学者に原級留置者1名含む	
	建築科年1	2年 R2.4	15	7	5	(0)	5	0	0	0	1	0											4		
	小計		50	39	34	(0)	33	0	1	0	4	0											30		
	機械技術科年2	2年 H31.4	13	15						0	0	13	(0)	13	13	0	0	0	0	0	11	2	0	0	
	自動車整備科年2	2年 H31.4	19	20						0	0	19	(2)	19	19	0	0	0	0	0	14	5	0	0	
	建築科年2	2年 H31.4	9	15						0	0	9	(2)	9	9	0	0	0	0	0	8	1	0	0	
	小計		41	50						0	0	41	(4)	41	41	0	0	0	0	0	33	8	0	0	
合計		41	100	39	34	(0)	33	0	1	0	4	0	41	(4)	41	41	0	0	0	33	8	30			
テクノアカデミー 合計					131	420	145	135	(12)	134	0	1	0	18	2	128	(7)	128	126	0	0	0	113	15	119

※1 前年度から進級者は年度初めの訓練開始時の在籍者数
 ※2 ()内は女子の内数
 ※3 中退者は4月1日から3月31日までの中退者数
 ※4 就職状況については令和3年3月末日現在

- 雇用情勢は改善しつつあるが、更なる職業能力の開発が必要な離転職者を対象に職業に必要な技能・知識を習得するための訓練を教育訓練機関等に委託して実施する。

ウ 普通職業訓練の普通課程(離職者等再就職訓練事業(長期高度人材育成コース))

【令和3年度計画】

※当初計画

施設名	訓練科	定員(人)	訓練期間	訓練開始月	
テクノアカデミー郡山	介護福祉士養成科	19	2年	4月	(R2開始)
	介護福祉士養成科	20	2年	4月	(R3開始)
	准看護師養成科	5	2年	4月	(R3開始)
テクノアカデミー会津	准看護師養成科	5	2年	4月	(R2開始)
	准看護師養成科	10	2年	4月	(R3開始)
計		59			

エ 普通職業訓練の短期課程(離職者等再就職訓練)

【令和3年度計画】

(ア) 単年度

※当初計画

施設名	訓練科	計法定員(人)	訓練期間	訓練開始月	備考
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科	220	3か月	4~7月,8月,10月,12月	知識等習得コース(母子4名含む)
	経理事務基礎科	40	4か月	4月	
	CADオペレータ科	40	5か月	5,10月	
	不動産ビジネス科	20	5か月	5月	
	Webデザイン科	40	5か月	6,10月	
	RPA(事務自動化)入門科	20	6か月	6月	
	ICT支援員養成科	20	6か月	6月	
	経理事務科	80	4か月	7,11月	
	医療事務科	40	3か月	9,12月	
	パソコン基礎科 (小売業職場体験あり)	40	3か月	9月	
	パソコン応用科	40	3か月	11,12月	
	介護職員養成実践科	20	3か月	9月	
	介護職員養成実践科	60	3か月	6,9,12月	
	パソコン事務実践科	20	4か月	11月	
小計		700			令和2年度実施定員710人
テクノアカデミー会津	パソコン基礎科	143	3か月	4,5,7,9,11,12月	知識等習得コース(母子3名含む)
	パソコン実務科	42	3か月	4,6,9月	
	簿記パソコン科	29	3か月	8,12月	日本版デュアルシステムコース 建設人材育成コース
	介護職員実践科	30	3か月	6,9月	
	パソコンCAD建機運転科	10	3か月	7月	
小計		254			令和2年度実施定員248人
テクノアカデミー浜 (相双方部)	パソコン基礎科	33	3か月	5,7,10,12月	知識等習得コース (母子2名含む)
	医療事務科	8	3か月	6月	
	簿記初級科	8	3か月	8月	
	パソコン実務科	8	3か月	11月	
小計		57			令和2年度実施定員69人
テクノアカデミー浜 (いわき方部)	パソコン基礎科	99	3か月	4,6,8,11月	知識等習得コース (母子1名含む)
	経理事務科	15	6か月	4月	
	PCキャリアアップ科	15	3か月	5月	
	医療事務科	24	3か月	6月	
	ITスペシャリスト科	12	6か月	6月	
	介護職員養成科	24	3か月	7月	
	Webデザイン科	15	6か月	7月	
	CADオペレータ科	10	6か月	9月	
	簿記初級科	12	3か月	11月	
	パソコン事務実践科	15	4か月	11月	日本版デュアルシステムコース
大型一種自動車運転科	5	2月	11月	大型自動車運転者育成コース	
小計		246			令和2年度実施定員247人
合計		1,257			

(イ) 複数年度 令和3年開始

施設名	訓練科	計画定員 (人)	訓練 期間	訓練開始月	備 考
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科	40	3か月	1,2月	知識等習得コース
	パソコン応用科	40	3か月	3月	
小 計		80			令和2年度実施定員80人
テクノアカデミー会津	パソコン基礎科	46	3か月	1,2,3月	知識等習得コース
	小 計	46			令和2年度実施定員46人
テクノアカデミー浜 (相双方部)	パソコン基礎科	10	3か月	2月	知識等習得コース
	介護職員養成科	10	3か月	3月	
小 計		20			令和2年度実施定員 20人
テクノアカデミー浜 (いわき方部)	パソコン基礎科	15	3か月	1月	知識等習得コース
	パソコン応用科	10	3か月	2月	
	商業経理科	15	3か月	3月	
	パソコン初級科	12	3か月	3月	
小 計		52			令和2年度実施定員 52 人
合 計		198			

(ウ) 複数年度 令和2年開始

施設名	訓練科	計画定員 (人)	訓練 期間	訓練開始月	備 考
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科	40	3か月	1,2月	知識等習得コース
	パソコン応用科	40	3か月	3月	
小 計		80			令和2年度実施定員80人
テクノアカデミー会津	パソコン基礎科	46	3か月	1,2,3月	知識等習得コース
	小 計	46			令和2年度実施定員40人
テクノアカデミー浜 (相双方部)	パソコン基礎科	10	3か月	2月	知識等習得コース
	介護職員養成科	10	3か月	3月	
小 計		20			令和2年度実施定員20人
テクノアカデミー浜 (いわき方部)	PCキャリアアップ科	15	3か月	1月	知識等習得コース
	パソコン基礎科	10	3か月	2月	
	簿記初級科	12	3か月	3月	
	施設クリーニング養成科	15	3か月	3月	
小 計		52			令和2年度実施定員52人
合 計		198			

	計画定員(人)	備 考
離職者等再就職訓練事業 合計	1,712	

【令和2年度実績】

(ア)長期高度人材育成コース

(令和3年6月末日現在)

施設名	区分 訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	前年度繰越者	(入)は女性 は女性	年齢別入校者				中退者数	うち就職者	修了者数	就職状況				次年度繰越者	委託施設等 先着所または 委託先名		
								29歳以下	30歳以上 44歳以下	45歳以上 59歳以下	60歳以上				雇用	うち関連	自営	うち関連			その他	
郡山 テクノアカデミー	介護福祉士養成科 (複数年度 R2年度開始)	20	2年	(R元年) 4月	16	12	14 (7)	2	7	5	0	2	0	12	(6)	12	11	0	0	0	1	(学)キャリア医療福祉専門学校 (福)福島介護福祉専門学校 (学)国際医療看護福祉大学校 (学)郡山健康科学専門学校 (福)しらかわ介護福祉専門学校
	介護福祉士養成科 (複数年度 R2年度開始)	20	2年	4月	22	—	19 (9)	2	10	7	0	0	0	—	—	—	—	—	—	—	19	(学)キャリア医療福祉専門学校 (福)福島介護福祉専門学校 (学)仁愛看護福祉専門学校 (学)国際医療看護福祉大学校 (学)郡山健康科学専門学校 (福)しらかわ介護福祉専門学校
会津 テクノアカデミー	准看護師養成科 (複数年度 R2年度開始)	4	2年	4月	2	2	2 (1)	1	1	0	0	0	0	2	(1)	2	2	0	0	0	—	会津准看護高等専修学校
	准看護師養成科 (複数年度 R2年度開始)	10	2年	4月	6	—	6 (6)	0	4	2	0	1	0	—	—	—	—	—	—	5	喜多方准看護高等専修学校 会津准看護高等専修学校	
合計		54			46	14	41 (23)	5	22	14	0	3	0	14	(7)	14	13	0	0	0	24	

(単位:人)

(イ)知識等習得コース等(単年度)

(令和3年6月末日現在)

施設名	区分 訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	前年度繰越者	(入)は女性 は女性	年齢別入校者				中退者数	うち就職者	修了者数	就職状況				次年度繰越者	委託施設等 先着所または 委託先名		
								29歳以下	30歳以上 44歳以下	45歳以上 59歳以下	60歳以上				雇用	うち関連	自営	うち関連			その他	
郡山 テクノアカデミー	知識等習得 パソコン基礎科	257	3か月	6~10, 12月	318	—	257 (208)	30	78	111	38	26	18	231	(186)	161	114	0	0	0	—	富士通エフ・オー・エム網 網エフコム (資)カルチャーコミュニケーション ビジネス学院網 タイコ網 (学)有朋学園
	パソコン応用科	72	3か月	8,11,12 月	74	—	68 (57)	9	23	28	8	4	2	64	(55)	49	49	0	0	0	—	(資)カルチャーコミュニケーション 網エフコム
	IT基礎科	15	4か月	9月	11	—	8 (4)	1	3	3	1	1	0	7	(3)	6	6	0	0	0	—	網エフコム
	CADオペレータ科	29	5か月	6,10月	35	—	27 (18)	5	16	6	0	3	3	24	(15)	17	14	0	0	0	—	エヌケー・テック網
	Webデザイン科	35	5か月	6,10月	61	—	43 (32)	13	22	7	1	4	3	39	(29)	25	22	0	0	0	—	エヌケー・テック網
	不動産ビジネス科	15	5か月	6月	23	—	17 (7)	2	8	6	1	2	1	15	(6)	5	3	0	0	0	—	網建築資料研究社 日建学院郡山校
	経理事務基礎科	40	4か月	6月	34	—	31 (24)	12	13	4	2	10	7	21	(16)	17	17	0	0	0	—	(資)カルチャーコミュニケーション
	経理事務科	80	4か月	7,11月	114	—	92 (71)	19	48	23	2	13	7	79	(63)	65	61	1	1	0	—	(資)カルチャーコミュニケーション
	医療事務科	30	3か月	9,12月	38	—	33 (31)	11	10	12	0	4	3	29	(27)	21	16	0	0	0	—	網ニチイ学館 網日本教育クリエイト
	英語 オンライン 講座	RPA入門科	20	4か月	11月	23	—	20 (11)	3	10	7	0	2	2	18	(10)	14	12	0	0	0	—
会津 テクノアカデミー	パソコン事務実践科	20	4か月	11月	7	—	6 (6)	2	0	4	0	0	0	6	(6)	6	6	0	0	0	—	(資)カルチャーコミュニケーション
	介護職員養成実践科	60	3か月	6,9, 12月	55	—	54 (34)	2	18	26	8	3	0	51	(32)	48	48	0	0	0	—	ニューワーク情報サービス網 網ニチイ学館
小計		673			793	—	656 (503)	109	249	237	61	72	46	584	(448)	434	368	1	1	0	—	
会津 テクノアカデミー	知識等習得 パソコン基礎科	137	3か月	6,7,9, 10~12 月	138	—	100 (71)	20	23	36	21	12	7	88	(61)	63	50	0	0	0	—	会津若松卸商団地協同組合 網オノデン 網わくすたい
	パソコン実務科	28	3か月	6,9月	33	—	25 (19)	6	12	5	2	4	3	21	(16)	13	12	0	0	0	—	網トコム
	簿記パソコン科	29	3か月	8,12月	23	—	21 (19)	2	14	4	1	3	1	18	(16)	15	15	0	0	0	—	網トコム
	介護職員実践科	30	3か月	6,9月	19	—	16 (13)	0	4	9	3	3	2	13	(10)	10	10	0	0	0	—	網ユーザーサポート
	パソコンCAD建機運転科	10	3か月	9月	14	—	11 (2)	1	0	7	3	1	0	10	(2)	3	2	0	0	0	—	会津若松卸商団地協同組合
小計		234			227	—	173 (124)	29	53	61	30	23	13	150	(105)	104	89	0	0	0	—	

(単位:人)

施設名	区分 訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	前年度繰越者	() 入校者数 は女性	年齢別入校者				中退者数	うち就職者	修了者数	就職状況				次年度繰越者	委託施設所または 事業所名	
								29歳以下	30歳 44歳	45歳 59歳	60歳以上				雇用	うち関連	自営	うち関連			その他
テクノアカデミー派 (相双方部)	パソコン基礎科	30	3か月	7,10,12月	34	—	25 (20)	8	5	11	1	1	0	24 (19)	22	15	0	0	0	—	㈱ソフトバレット,ダイコー㈱
	パソコン実務科	8	3か月	11月	5	—	4 (4)	1	2	1	0	0	0	4 (4)	3	3	0	0	0	—	㈱ソフトバレット
	簿記初級科	8	3か月	8月	10	—	6 (5)	1	3	2	0	0	0	6 (5)	5	4	0	0	0	—	㈱ソフトバレット
	医療事務科	8	3か月	6月	5	—	5 (5)	2	1	2	0	0	0	5 (5)	4	2	0	0	0	—	㈱ニチイ学館
	小計	54			54	—	40 (34)	12	11	16	1	1	0	39 (33)	34	24	0	0	0	—	
テクノアカデミー派 (いわき方部)	パソコン基礎科	98	3か月	6,8,10,12月	126	—	78 (71)	15	28	33	2	11	9	67 (60)	53	41	1	1	0	—	㈱飛馬 ㈱アカデミー
	ITスペシャリスト科	12	6か月	6月	14	—	10 (7)	5	3	2	0	4	2	6 (5)	6	6	0	0	0	—	㈱飛馬
	CADオペレーター科	10	6か月	9月	13	—	6 (4)	5	0	1	0	2	0	4 (3)	3	2	0	0	0	—	(株)いわき情報処理開発財団
	Webデザイン科	15	6か月	7月	28	—	15 (8)	6	9	0	0	4	4	11 (6)	10	10	1	1	0	—	㈱飛馬
	経理事務科	15	6か月	6月	23	—	15 (14)	6	7	2	0	1	0	14 (13)	5	4	0	0	0	—	㈱アカデミー
	簿記初級科	12	3か月	11月	10	—	8 (7)	2	5	1	0	2	1	6 (5)	5	3	0	0	0	—	㈱アカデミー
	医療事務科	24	3か月	6,9月	29	—	16 (16)	5	11	0	0	1	0	15 (15)	13	12	0	0	0	—	㈱ニチイ学館
	介護職員養成科	24	3か月	7,10月	16	—	12 (10)	1	4	7	0	2	1	10 (8)	10	10	0	0	0	—	㈱ニチイ学館
	パソコン事務実践科	15	4か月	11月	7	—	6 (5)	3	3	0	0	1	0	5 (4)	5	4	0	0	0	—	㈱飛馬
	大型一種自動車運転科	5	1.5か月	11月	5	—	3 (1)	0	2	1	0	1	1	2 (1)	2	2	0	0	0	—	㈱アカデミー
小計	230			271	—	169 (143)	48	72	47	2	29	18	140 (120)	112	94	2	2	0	—		
合計	1,191			1,345	—	1,038 (804)	198	385	361	94	125	77	913 (706)	684	575	3	3	0	—	母子8名含む	

(単位:人)

(ウ) 知識等習得コース(複数年度 令和元年度開始)

(令和3年6月末日現在)

施設名	区分 訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	前年度繰越者	○入校者数 は女性	年齢別入校者				中退者数	うち就職者	修了者数	就職状況					次年度繰越者	委託施設 先場所または 所名は		
								29歳以下	30歳 44歳	45歳 59歳	60歳以上				雇用	うち関連	自営	うち関連	その他				
テクノアカデミー 郡山	パソコン基礎科	(40)	3か月	1,2月	(52)	36	39 (31)	4	10	21	4	5	3	34 (28)	18	15	0	0	0	0	—	富士通エフ・オー・エム㈱ ㈱エフコム	
	パソコン応用科	(40)	3か月	3月	(31)	24	24 (17)	8	7	5	4	1	1	23 (17)	19	19	1	1	0	0	—	(学)有朋学園 ㈱エフコム	
	小計	(80)			(83)	60	63 (48)	12	17	26	8	6	4	57 (45)	37	34	1	1	0	0	—		
テクノアカ 会津	パソコン基礎科	(40)	3か月	1,2,3月	(49)	34	39 (25)	3	7	18	11	7	4	32 (19)	17	14	0	0	0	0	—	㈱わくすたいる 会津若松駅前商団地協同組合 ㈱オノデン	
	小計	(40)			(49)	34	39 (25)	3	7	18	11	7	4	32 (19)	17	14	0	0	0	0	—		
テクノアカデミー派 (相双)	パソコン基礎科	(10)	3か月	3月	(6)	5	5 (3)	0	4	1	0	0	0	5 (3)	3	2	0	0	0	0	—	ダイコー㈱	
	介護職員養成科	(10)	3か月	2月	(7)	7	7 (6)	2	0	4	1	0	0	7 (6)	7	6	0	0	0	0	—	㈱ニチイ学館	
	小計	(20)			(13)	12	12 (9)	2	4	5	1	0	0	12 (9)	10	8	0	0	0	0	—		
	テクノアカデミー派 (いわき)	パソコン基礎科	(15)	3か月	1月	(22)	10	14 (10)	2	8	4	0	4	4	10 (7)	6	3	1	0	0	0	—	㈱アカデミー
		パソコン応用科	(10)	3か月	2月	(10)	7	8 (8)	4	4	0	0	5	3	3 (3)	3	3	0	0	0	0	—	㈱飛馬
		簿記初級科	(12)	3か月	3月	(12)	9	9 (8)	5	3	1	0	0	0	9 (8)	7	7	0	0	0	0	—	㈱アカデミー
		施設クリーニング養成科	(15)	3か月	3月	(4)	3	3 (1)	0	0	3	0	0	0	3 (1)	2	1	0	0	0	0	—	㈱飛馬
		小計	(52)			(48)	29	34 (27)	11	15	8	0	9	7	25 (19)	18	14	1	0	0	0	—	
合計	(192)			(193)	135	148 (109)	28	43	57	20	22	15	126 (92)	82	70	2	1	0	0	—			

(単位:人)

(エ) 知識等習得コース(複数年度 令和2年度開始)

(令和3年6月末日現在)

施設名	区分 訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	前年度繰越者	○入校者数 は女性	年齢別入校者				中退者数	うち就職者	修了者数	就職状況					次年度繰越者	委託施設 先場所または 所名は			
								29歳以下	30歳 44歳	45歳 59歳	60歳以上				雇用	うち関連	自営	うち関連	その他					
テクノアカデミー 郡山	パソコン基礎科	40	3か月	1,2月	31	—	29 (20)	2	11	12	4	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	28	富士通エフ・オー・エム㈱ ㈱エフコム	
	パソコン応用科	40	3か月	3月	22	—	21 (17)	2	10	8	1	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	21	㈱エフコム ダイコー㈱	
	小計	80			53	—	50 (37)	4	21	20	5	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	49		
テクノアカ 会津	パソコン基礎科	46	3か月	1~3月	38	—	34 (20)	8	10	10	6	3	1	—	—	—	—	—	—	—	—	31	会津若松駅前商団地協同組合 ㈱わくすたいる ㈱オノデン	
	小計	46			38	—	34 (20)	8	10	10	6	3	1	—	—	—	—	—	—	—	—	31		
テクノアカデミー派 (相双)	パソコン基礎科	10	3か月	3月	9	—	9 (7)	1	1	6	1	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	9	ダイコー㈱	
	介護職員養成科	10	3か月	2月	6	—	6 (3)	0	1	3	2	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	6	㈱ニチイ学館	
	小計	20			15	—	15 (10)	1	2	9	3	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	15		
	テクノアカデミー派 (いわき)	PCキャリアアップ科	15	3か月	1月	8	—	6 (6)	1	3	2	0	2	2	—	—	—	—	—	—	—	—	4	㈱飛馬
		パソコン基礎科	10	3か月	2月	19	—	13 (12)	2	7	4	0	1	0	—	—	—	—	—	—	—	—	12	㈱アカデミー
		簿記初級科	12	3か月	3月	6	—	5 (3)	2	2	1	0	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	5	㈱アカデミー
小計		37			33	—	24 (21)	5	12	7	0	3	2	—	—	—	—	—	—	—	—	21		
合計	183			139	—	123 (88)	18	45	46	14	7	4	—	—	—	—	—	—	—	—	116			

(単位:人)

(カ) 高度職業訓練の専門短期課程(在職者訓練)

在職者を対象にキャリア形成に必要な高度技能・知識を習得するための訓練を実施する。

【令和3年度計画】

施設名	訓練科名	コース数	訓練時間	年間延べ 定員(人)	施設内外
テクノアカデミー 郡山	生産技術科	7	78時間	59	施設内訓練
	電気工事科	2	44時間	34	〃
	建築製図科	2	24時間	10	〃
	工場管理科	1	12時間	5	〃
	制御技術科	3	36時間	14	〃
	経営実務科	1	12時間	13	〃
	オーダーメイド設定科	2	18時間	15	施設外訓練
	小計	18	224時間	150	
テクノアカデミー 会津	配管科	1	12時間	10	施設内訓練
	観光ビジネス科	5	60時間	50	〃
	電気エネルギー制御科	1	12時間	10	〃
	オーダーメイド設定科	4	48時間	20	施設外訓練
	小計	11	132時間	90	
テクノアカデミー 浜	情報技術科	1	12時間	5	施設内訓練
	電気工事科	1	20時間	10	〃
	OA事務科	1	14時間	10	〃
	ビジネスマネジメント科	2	30時間	22	〃
	機械科	3	12時間	15	〃
	建築科	1	7時間	15	〃
	工場管理科	3	24時間	30	〃
	ビジネスマネジメント科	4	28時間	40	施設外訓練
	オーダーメイド科	5	42時間	75	〃
	小計	21	189時間	222	
合計	50	545時間	462		

【令和2年度実績】

施設名	訓練科名	コース数	訓練時間	延べ 受講者数 (人)	備考
テクノアカデミー 郡山	建築製図科	2	24時間	8	施設内訓練
	制御技術科	2	24時間	7	〃
	生産技術科	5	60時間	24	〃
	電気工事科	2	40時間	22	〃
	電気制御回路組立て科	1	6時間	5	〃
	建築科	1	12時間	4	〃
	経営実務科	1	12時間	10	〃
	小計	14	178時間	80	
テクノアカデミー 会津	観光ビジネス科	3	30時間	16	〃
	配管科	1	12時間	2	〃
	小計	4	42時間	18	
テクノアカデミー 浜	電気工事科	1	20時間	10	施設内訓練
	機械製図科	2	24時間	9	〃
	生産技術科	1	8時間	13	〃
	ビジネスマネジメント科	1	15時間	7	〃
	OA事務科	1	14時間	3	〃
	小計	6	81時間	42	
合計	24	301時間	140		

(キ) 普通職業訓練の短期課程(在職者訓練)

在職者を対象にキャリア形成に必要な技能・知識を習得するための訓練を実施する。

【令和3年度計画】

施設名	訓練科名	コース数	訓練時間	年間延べ定員(人)	施設内外
テクノアカデミー 郡山	OA事務科	5	17時間	45	施設内訓練
	機械製図科	1	12時間	8	〃
	建築製図科	5	60時間	27	〃
	建築科	1	12時間	5	〃
	工場管理科	3	30時間	24	〃
	電気工事科	4	80時間	54	〃
	電気制御回路組立て科	1	12時間	4	〃
	電気科・電子科	1	12時間	4	〃
	電子機器科	2	24時間	8	〃
	溶接科	1	12時間	8	〃
	経営実務科	1	12時間	8	〃
	機械科	1	6時間	8	施設外訓練
	機械製図科	1	12時間	8	〃
	電気制御回路組立て科	2	24時間	16	〃
	工場管理科	1	12時間	10	〃
	オーダーメイド設定科	2	37時間	13	〃
	小計	32	374時間	250	
テクノアカデミー 会津	OA事務科	3	29時間	20	施設内訓練
	経営実務科	3	30時間	25	〃
	建築製図科	1	12時間	10	〃
	建築科	1	12時間	5	〃
	建設機械整備科	2	12時間	20	〃
	機械検査科	1	6時間	10	〃
	電気工事科	6	92時間	45	〃
	電子機器科	1	6時間	10	〃
	オーダーメイド設定科	6	72時間	30	施設外訓練
	小計	24	271時間	175	
テクノアカデミー 浜	OA事務科	3	60時間	30	施設内訓練
	建築科	2	34時間	15	〃
	建築製図科	2	24時間	15	〃
	土木科	1	20時間	10	〃
	ボイラー運転科	2	28時間	20	〃
	工場管理科	5	55時間	50	〃
	電気工事科	3	60時間	30	〃
	機械科	2	18時間	10	〃
	電子機器科	2	24時間	10	〃
	建設機械整備科	1	12時間	10	〃
	自動車整備科	1	20時間	10	〃
	オーダーメイド科	4	49時間	75	施設外訓練
	小計	28	404時間	285	
合計	84	1,049時間	710		

【令和2年度実績】

施設名	訓練科名	コース数	訓練時間	延べ 受講者数 (人)	備 考
テクノアカデミー 郡山	OA事務科	2	5時間	22	施設内訓練
	電気工事科	2	44時間	38	〃
	電気機器科	2	24時間	7	〃
	建築科	1	12時間	2	〃
	建築製図科	4	48時間	19	〃
	工場管理科	2	18時間	38	〃
	電子機器科	1	12時間	2	〃
	電気制御回路組立て科	1	12時間	8	〃
	機械科	1	6時間	10	施設外訓練
	機械製図科	1	12時間	10	〃
	電気制御回路組立て科	2	24時間	12	〃
	小 計	19	217時間	168	
テクノアカデミー 会津	電気工事科	2	40時間	11	施設内訓練
	電子機器科	1	6時間	10	〃
	機械検査科	1	6時間	9	〃
	建築科	1	12時間	2	〃
	建築製図科	1	12時間	5	〃
	OA事務科	3	29時間	25	〃
	経営実務科	1	12時間	5	〃
	電子機器科	2	18時間	10	施設外訓練
	観光ビジネス科	1	2時間	23	〃
	経営実務科	1	11時間	17	〃
小 計	14	148時間	117		
テクノアカデミー 浜	電気工事科	1	20時間	9	施設内訓練
	OA事務科	4	76時間	16	〃
	土木科	1	20時間	4	〃
	建築科	1	22時間	11	〃
	建築製図科	2	24時間	23	〃
	工場管理科	1	7時間	11	〃
	ボイラー運転科	2	28時間	8	〃
	機械科	4	30時間	17	〃
	電気機器科	1	12時間	5	〃
	機械製図科	1	12時間	4	〃
小 計	18	251時間	108		
合 計	51	616時間	393		

(2)独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構職業能力開発促進センター

ア 普通職業訓練の短期課程(施設内訓練)

離転職者を対象に必要な技能・知識を習得するための訓練を実施する。

【令和3年度計画】

・アビリティコース(6か月)

・短期デュアルコース(6か月)若年者訓練

施設名	訓練科	年間延べ 定員(人)	訓練期間	年間開始月	施設内外	
福島職業能力開発 促進センター	テクニカルオペレーション科	60	6か月	4,7,10,1月	施設内訓練	
	テクニカルメタルワーク科	60	6か月	5,8,11,2月	施設内訓練	
	電気設備技術科	64	6か月	4,7,10,1月	施設内訓練	
	生産情報システム科	40	6か月	9,3月	施設内訓練	
	住宅リフォーム技術科	60	6か月	4, 7,10,1月	施設内訓練	
	住環境計画科	44	6か月	6,12月	施設内訓練	
	若年者	テクニカルオペレーション科 (短期デュアルコース) NC技術科	30	6か月	7,1月	施設内訓練
橋渡	橋渡し訓練 (統合型)	※ 30	1か月	6,12月	施設内訓練	
小 計		358				
福島職業能力開発 促進センター いわき訓練センター	アビリティ	テクニカルオペレーション科	30	6か月	7,1月	施設内訓練
		金属加工科	30	6か月	9,3月	施設内訓練
		電気設備技術科	30	6か月	4,10月	施設内訓練
		建築CAD・リフォーム計画科	60	6か月	5,8,11,2月	施設内訓練
	若年者	電気設備技術科 (短期デュアルコース)	30	6か月	7,1月	施設内訓練
橋渡	橋渡し訓練 (統合型)	※ 12	1か月	6,12月	施設内訓練	
小 計		180				
福島職業能力開発 促進センター 会津訓練センター	アビリティ	テクニカルオペレーション科	60	6か月	6,9,12,3月	施設内訓練
		電気設備技術科	60	6か月	6,9,12,3月	施設内訓練
		住宅リフォーム技術科	72	6か月	4,7,10,1月	施設内訓練
	橋渡	橋渡し訓練 (集合型)	※ 12	1か月	8,2月	施設内訓練
小 計		192				
合 計		730				

※各小計、合計の数値は「橋渡し訓練(統合型)(集合型)」の数値は算入していない。

【令和2年度実績】

- ・アビリティコース(6か月)
- ・短期デュアルコース(6か月)若年者訓練

(単位:人)
(令和3年6月末日現在)

施設名	区分 訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始年月	応募者数	前年度繰越者	入学者数	年齢別入学者				中退者数	うち就職者	修了者数	就職状況				次年度繰越者数		
								29歳以下	30-44歳	45-59歳	60歳以上				雇用	うち関連	自営	うち関連		その他	
福島職業能力開発促進センター	アビリティ テクニカルオペレーション科	60	6か月	4,7,10,1月	43	15	39 (3)	14	14	9	2	10	9	39 (4)	40	24	0	0	0	5	
	アビリティ テクニカルメタルワーク科	48	6か月	5,8,11,2月	26	15	23 (2)	5	7	9	2	5	4	23 (1)	20	11	3	1	0	10	
	アビリティ 電気設備技術科	60	6か月	4,7,10,1月	66	15	58 (6)	15	13	22	8	6	5	52 (7)	45	30	0	0	0	15	
	アビリティ 生産情報システム科	40	6か月	9,3月	44	17	39 (4)	15	15	8	1	5	4	31 (3)	25	14	2	1	0	20	
	若年者 テクニカルオペレーション科 (短期デュアルコース)	30	6か月	7,1月	28	10	28 (10)	6	20	2	0	9	1	16 (2)	16	16	0	0	0	13	
	橋渡し 橋渡し訓練(統合型)	※30	1か月	6,12月	22	0	21 (8)	4	15	2	0	0	0	21 (8)	0	0	0	0	0	0	
	震災復興 住宅リフォーム技術科	60	6か月	7,10,1月	49	8	47 (16)	2	14	20	11	4	3	41 (15)	28	13	2	2	0	10	
		住宅内装計画科	40	6か月	6,12月	37	19	33 (19)	4	14	14	1	4	4	34 (20)	34	15	0	0	0	14
		住宅設備施工科		6か月	9,3月	-	15	-	-	-	-	-	2	2	13 (1)	13	5	0	0	0	0
	小計		338			293	114	267 (60)	61	97	84	25	45	32	249 (53)	221	128	7	4	0	87
いわき職業能力開発促進センター	アビリティ テクニカルオペレーション科	30	6か月	7,1月	24	10	21 (7)	5	13	2	1	3	3	22 (8)	19	17	0	0	0	6	
	アビリティ 金属加工科	30	6か月	6,12月	13	3	13 (1)	3	2	4	4	2	0	5 (1)	4	4	1	1	0	9	
	アビリティ 電気設備技術科	30	6か月	4,10月	24	0	24 (1)	4	9	7	4	14	11	10 (0)	17	11	0	0	0	0	
	若年者 電気設備技術科 (短期デュアルコース)	26	6か月	7,1月	21	16	20 (2)	6	8	6	0	6	3	22 (5)	21	15	0	0	0	8	
	橋渡し 橋渡し訓練(統合型)	※12	1か月	6,12月	10	0	9 (0)	3	4	2	0	0	0	9 (0)	0	0	0	0	0	0	
震災復興 建築CAD・リフォーム計画科 (震災復興訓練)	60	6か月	5,8,11,2月	55	27	46 (24)	7	14	21	4	4	3	41 (25)	37	19	8	4	0	28		
小計		176			137	56	124 (35)	25	46	40	13	29	20	100 (39)	98	66	9	5	0	51	
会津職業能力開発促進センター	アビリティ テクニカルオペレーション科	60	6か月	6,9,12,3月	34	13	30 (7)	12	12	6	0	4	4	22 (9)	29	14	0	0	0	12	
	アビリティ 電気設備技術科	60	6か月	6,9,12,3月	47	17	40 (2)	4	17	10	9	4	4	26 (1)	31	15	0	0	0	22	
	橋渡し 橋渡し訓練(集合型)	※12	1か月	8,2月	18	0	17 (11)	9	5	3	0	0	0	17 (11)	0	0	0	0	0	-	
	震災復興 住宅リフォーム技術科	60	6か月	4,7,10,1月	50	15	45 (15)	8	17	11	9	13	8	30 (14)	41	19	0	0	3	10	
小計		180			131	45	115 (24)	24	46	27	18	21	16	78 (24)	101	48	0	0	3	44	

()内は女性の内数

※各小計、合計の数値は「橋渡し訓練(統合型)(集合型)」の数値は算入していない。

イ 高度職業訓練の専門短期課程(在職者訓練)(施設内訓練)

在職者を対象にキャリア形成に必要な技能・知識を習得するための高度な訓練を実施する。

【令和3年度計画】

施設名	職務領域	コース数	年間延べ定員(人)	合計訓練時間	施設内外
福島職業能力開発促進センター	設計・開発	42	425	534	施設内訓練
	加工・組立	21	210	300	施設内訓練
	工事・施工	8	100	102	施設内訓練
	検査	3	40	36	施設内訓練
	保全・管理	19	220	237	施設内訓練
	教育	4	50	48	施設内訓練
小計		97コース	1,045人	1,257時間	
福島職業能力開発促進センター いわき訓練センター	設計・開発	19	180	258	施設内訓練
	加工・組立	20	123	258	施設内訓練
	工事・施工	3	30	136	施設内訓練
	検査	2	20	24	施設内訓練
	保全・管理	6	60	72	施設内訓練
	教育	-	-	-	施設内訓練
小計		50コース	413人	748時間	
福島職業能力開発促進センター 会津訓練センター	設計・開発	9	90	144	施設内訓練
	加工・組立	7	62	168	施設内訓練
	工事・施工	1	10	18	施設内訓練
	検査	4	40	48	施設内訓練
	保全・管理	-	-	-	施設内訓練
	教育	-	-	-	施設内訓練
小計		21コース	202人	378時間	
合計		168コース	1,660人	2,383時間	

【令和2年度実績】

施設名	職務領域	計画実績					合計訓練時間	施設内外
		コース数	総定員	コース数	受講者数	修了者数		
福島職業能力開発促進センター	設計・開発	42	420	44	186	177	630	施設内訓練
	加工・組立	20	200	29	178	171	447	施設内訓練
	工事・施工	6	60	15	84	72	252	施設内訓練
	検査・測定	2	20	4	41	38	48	施設内訓練
	保全・管理	17	170	20	86	85	267	施設内訓練
	教育・安全	4	50	7	46	40	84	施設内訓練
小計		91コース	920人	119コース	621人	583人	1,728時間	
福島職業能力開発促進センター いわき訓練センター	設計・開発	20	190	12	33	32	150	施設内訓練
	加工・組立	23	134	14	44	44	180	施設内訓練
	工事・施工	9	90	6	36	36	84	施設内訓練
	検査・測定	3	18	2	10	9	24	施設内訓練
	保全・管理	14	140	12	50	50	144	施設内訓練
	教育・安全	0	0	0	0	0	0	施設内訓練
小計		69コース	572人	46コース	173人	171人	582時間	
福島職業能力開発促進センター 会津訓練センター	設計・開発	10	100	7	16	15	132	施設内訓練
	加工・組立	11	102	9	32	32	216	施設内訓練
	工事・施工	2	16	1	4	4	12	施設内訓練
	検査・測定	5	50	3	15	15	36	施設内訓練
	保全・管理	0	0	0	0	0	0	施設内訓練
	教育・安全	1	15	1	15	15	12	施設内訓練
小計		29コース	283人	21コース	82人	81人	408時間	
合計		189コース	1,775人	186コース	876人	835人	2,718時間	

(3)母子家庭の母等の職業的自立促進コース

就労経験がないか又は就労経験に乏しい母子家庭の母等に就職に必要な知識・技能の習得を図るため、職業訓練を委託し実施する。

【令和3年度計画】

(単位:人)

施設名	訓練科	定員(人)	訓練期間	訓練開始月	備考
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科 ほか	4	3か月	4月～12月	
小計		4			
テクノアカデミー会津	パソコン基礎科 ほか	3	3か月	4月～12月	
小計		3			
テクノアカデミー浜	パソコン基礎科 ほか	3	3か月	4月～12月	
小計		3			
合計		10			

【令和2年度実績】

(単位:人)
(令和3年6月末日現在)

施設名	訓練科目	定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	入校者数	中退者数	修了者数		備考	
								うち就職者	うち就職者		
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科	5	3か月	9,10月	5	5	2	0	3	3	(学)有朋学園, 富士通エフ・オー・エム(株)
	CADオペレータ科	1	5か月	10月	1	1	0	0	1	1	エヌケー・テック(株)
	Webデザイン科	1	5か月	10月	1	1	0	0	1	1	エヌケー・テック(株)
	小計	7			7	7	2	0	5	5	
テクノアカデミー会津	パソコン基礎科	1	3か月	9月	1	1	0	0	1	0	会津若松卸商団地協同組合
	小計	1			1	1	0	0	1	0	
テクノアカデミー浜	パソコン基礎科	2	3か月	10月	2	2	0	0	2	1	(株)飛馬
	小計	2			2	2	0	0	2	1	
合計		10			10	10	2	0	8	6	

(4) 障がい者委託訓練事業(多様な委託先活用による障がい者雇用促進)

障がい者の雇用促進に資するため、企業、社会福祉法人、NPO、民間教育訓練機関等地域の多様な委託先を活用し、障がい者の能力、適性及び地域の障がい者雇用ニーズに対応した委託訓練を実施する。

【令和3年度計画】

施設名	訓練科	定員 (人)	訓練期間	訓練開始月	備考
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科	12	3か月		
	小 計	12			
テクノアカデミー会津	パソコン基礎科 簿記初級科	10	3か月		
	小 計	10			
テクノアカデミー浜	パソコン事務科	10	3か月		
	小 計	10			
テクノアカデミー 郡山・会津・浜	未定 (実践能力習得訓練コース)	38	2か月～3か月	随時	
	小 計	38			
テクノアカデミー 郡山・会津・浜	未定 (eラーニングコース)	3	3か月	随時	
	小 計	3			
テクノアカデミー 郡山・会津・浜	未定 (特別支援学校早期訓練コース)	4	1か月	10月以降随時	
	小 計	4			
	合 計	77			

【令和2年度実績】

(単位:人)
(令和3年6月末日現在)

施設名	訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	前年度繰越者	入校者数	中退者数	うち就職者	修了者数	就職者数	備考
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科	10	3か月	6,8月	11		10	4	0	6	1	
	CADオペレータ科	1	5か月	6月	1		1			1	0	
	経理事務基礎科	1	4か月	7月	1		1			1	1	
	販売補助科	2	3か月	6,10月	2		2			2	1	
	調理補助科	1	2か月	6月	1		1			1	1	
	就労支援補助科	1	2か月	8月	1		1	1	0			
	在宅ワークとWeb制作実践科	1	3か月	10月	1		1			1	0	
	製造補助科	2	2か月	10,11月	2		2			2	2	
	洗浄補助科	1	3か月	11月	1		1			1	1	
	清掃補助科	1	1か月	1月	1		1			1	0	
	リサイクル補助科	1	1か月	2月	1		1	1	0			
	食品製造補助科	1	1か月	2月	1		1			1	1	
	事務補助科	1	1か月	2月	1		1			1	1	
	小計	24				25		24	6	0	18	9
テクノアカデミー会津	パソコン基礎科	12	3か月	6,7,9,11,12月	12		12	4	1	8	0	
	パソコン実務科	2	3か月	6,9月	2		2			2	2	
	簿記パソコン科	1	3か月	12月	1		1			1	1	
	テレワーク基礎科	5	3か月	8月	3		3	2	1	1	0	
	一般事務補助科	1	3か月	6月	1		1			1	1	
	環境整備補助科	2	3か月	6月	2		2			2	1	
	業務補助科	1	3か月	6月	1		1	1	0			
	組立製造補助科	1	1か月	8月	1		1			1	0	
	荷扱い補助科	1	3か月	8月	1		1			1	1	
	介護事務補助科	1	1か月	12月	1		1			1	1	
小計	27				25		25	7	2	18	7	
テクノアカデミー浜	ねぎ出荷業務科	1	3か月	6月	1		1			1	1	
	販売業務科	1	3か月	6月	1		1			1	1	
	軽食サービス科	1	3か月	7月	1		1			1	1	
	冷菓製造科	1	3か月	8月	1		1			1	1	
	介護補助科	1	3か月	9月	1		1	1	0			
	施設清掃業務科	1	2か月	10月	1		1			1	1	
	サンド加工科	1	3か月	11月	1		1			1	0	
	高齢者介助科	1	2か月	12月	1		1			1	1	
小計	8				8	0	8	1	0	7	6	
合計	59				58	0	57	14	2	43	22	

3 認定職業訓練実施状況の推移／認定職業訓練施設一覧

(1) 認定職業訓練実施状況

年度	実施校数	訓練生数		年度	実施校数	訓練生数			
		普通課程	短期課程			普通課程		短期課程	
H1	18	335	1,049	18	22	268		735	
2	20	334	1,052	19	21	293		729	
3	19	411	1,060	20	19	248		469	
4	19	533	1,106	21	18	241		475	
5	21	619	1,069	22	18	241		479	
6	20	637	1,107	23	17	214		407	
7	20	680	1,171	24	16	209		324	
8	20	669	1,300	/		当初	実績	当初	実績
9	19	538	1,632	25	16	226	204	344	305
10	19	534	2,156	26	15	221	202	322	273
11	22	556	1,755	27	15	221	204	270	253
12	20	528	1,434	28	16	211	197	690	605
13	19	447	963	29	16	200	181	964	585
14	19	394	747	30	16	177	155	810	479
15	21	366	745	31 (R1)	15	170	148	602	379
16	21	384	707	2	15	178	168	523	199
17	21	366	776	3	15	189	/	512	/

※平成25年度分より当初計画訓練生数(4月末)及び年度末現在の実績数を表示する。

※補助対象外の訓練生を含む。

(2) 認定職業訓練施設一覧

① 共同認定職業訓練施設

認定訓練校 (法人設立年月日)	代表者氏名	主たる事業所の所在地 及び電話番号	構成事業主数	訓練開始 年月日	認定 年月日
福島共同高等職業訓練校 〔職業訓練法人 福島職業訓練技能協会 (49. 4.28)〕	会長 宮地 明 校長 佐藤 言司	〒960-0103 福島市本内字南街道下 35-1 (024) 553-3077	90	S30.10. 1	S33. 7. 1
福島県技能士会連合会	会長 折笠 久夫	〒960-8043 福島市中町8番2号 (024) 523-1755	761	S55. 4. 1	S55. 4.15
郡山高等職業能力開発校 〔職業訓練法人 郡山職業訓練協会 (48. 4.20)〕	会長 旧:大桃 勝治 新:松本 次夫 (令和3年6月 11日～) 校長 草野 今朝義	〒963-8017 郡山市長者3-2-19 (024) 932-5281	50	S33. 4. 1	S34. 4. 2

〔上段:R2実績、下段:R3計画(4/30現在)〕

訓練課程	専攻科目	訓練期間	訓練生数				訓練施設	備考
			1年	2年	3年	計		
普通課程	木造建築科	3年	1	1	4	6	鉄骨造 2階建 教室(3) 118.80㎡ 実習場(4) 501.12㎡ 福島市所有 継続的借用	労働大臣表彰 (建築) S40.11.9 S49.11.1
	左官・タイル施工科	3年	1	1	1	3		
	建築塗装科	3年	3	1	0	4		
	建築板金科	3年	4	2	1	7		
	畳	3年	0	0	0	0		
	計		4	0	0	4		
短期課程	建築科	56H	0			0		
	塗装科	40H	5			5		
	畳	24H	0			0		
	建築板金科	48H	10			10		
	左官科	48H	0			0		
	計		0			0		
短期課程	建設科	16H				5	福島県ものづくり支援 センター 多目的ホール(1) 549.78㎡ 研修室(1) 170.60㎡	
	屋根施工科 (福島)	16H				10		
	石材科	16H				0		
	計					8		
普通課程	木造建築科	3年	4	1	3	8	鉄筋コンクリート造 2階建 教室(6) 883.27㎡ 実習場(4) 266.90㎡ 郡山市所有 継続的借用	労働大臣表彰 (建築) S38.10.28 (板金) S43.11.25 (鉄工) S45.10.27 (左官) S47.11.1 S53.11.1
	建築板金科	3年	5	3	1	9		
	左官・タイル施工科	3年	3	1	2	6		
	建築塗装科	3年	3	3	1	7		
	計		7	2	0	9		
		0	7	2	9			
		5	1	3	9			
		7	5	1	13			
		19	5	8	32			
		15	18	5	38			

認定訓練校 (法人設立年月日)	代表者氏名	主たる事業所の所在地 及び電話番号	構成事業主数	訓練開始 年月日	認定 年月日
郡山商工会議所ビジネス スクール 〔郡山商工会議所〕	学校長 滝田 康雄	〒963-8005 郡山市清水台1-3-8 (024) 921-2611	4,959	S56. 4. 1	H1. 3.17
田村建築共同高等職業訓練校 〔職業訓練法人 田村地区職業訓練協会 (47. 4.18) 〕	会長 山野辺 耕一 校長 村上 武正	〒963-4312 田村市船引町船引字 南町通151-2 (0247) 82-1279	32	S33. 4. 1	S34. 4. 2
会津共同高等職業訓練校 〔職業訓練法人 会津職業訓練協会 (47. 3.13) 〕	会長 鈴木 英男 校長 渡部 義和	〒965-0858 会津若松市神指町大字 南四合幕内西351 (0242) 27-1800	212	S39. 4. 1	S39.12.22
会津漆器技術後継者訓練校 〔会津漆器協同組合〕	理事長 高瀬 淳 校長 高瀬 淳	〒965-0042 会津若松市大町一丁目 7-3 (0242) 24-5757	102	H15. 4. 1	H15. 3.24

[上段:R2実績、下段:R3計画(4/30現在)]

訓練課程	専攻科目	訓練期間	訓練生数				訓練施設	備考
			1年	2年	3年	計		
短期課程	経理事務科 (3級簿記)	74H				22	鉄骨造 陸屋根地下1階付6階建 教室(6) 808.6㎡ 郡山商工会議所会館	
	情報処理科 (ホームページ)	16H				60		
	情報処理科 (CADコース)	16H				11		
	法務科 (建築法務)	80H				15		
	法務科 (社会法務)	100H				0		
	事務科 (ビジネス英会話)	30H				15		
	情報処理科 (Excel入門)	16H				10		
	情報処理科 (Excel中級)	16H				30		
	情報処理科 (Excel上級)	16H				11		
	情報処理科 (Word入門)	16H				30		
	情報処理科 (Word中級)	16H				13		
	情報処理科 (Word上級)	16H				0		
	計					0		
						101		
					235			
普通課程	木造建築科	3年	1 1	1 1	1 1	3 3	鉄骨造 2階建 教室(3) 139㎡ 実習場(3) 99㎡	労働大臣表彰 S42.11.16
普通課程	木造建築科	3年	4 2	2 4	2 2	8 8	木造 平家建 教室(5) 264㎡ 実習場(1) 188㎡ 会津建築総合協同組合 所有 継続的借用	労働大臣表彰 S46.11.1 S54.11.1
普通課程	漆器科	2年	3 2	3 3		6 5	県ハイテクプラザ借用	

認定訓練校 (法人設立年月日)	代表者氏名	主たる事業所の所在地 及び電話番号	構成事業主数	訓練開始 年月日	認定 年月日
原町建築高等職業訓練校 〔職業訓練法人 原町建築職業訓練協会 (46.6.18)〕	会長理事 猪苺 律	〒975-0041 南相馬市原町区下太田字 小原29-9 (0244) 23-4753	16	S37. 1. 9	S37. 5.31
いわき共同高等職業訓練校 〔職業訓練法人 いわき職業訓練協会 (46.11.26)〕	会長 草野 坦 校長 馬場 正嗣	〒970-1151 いわき市好間町下好間字 叶田58-1 (0246) 36-2631	40	S35. 7. 1	S39.12.20
いわきコンピュータ・カレッジ 〔職業訓練法人 いわき情報処理開発財団 (2.8.29)〕	理事長 清水 敏男 校長 旧:四家 茂勝 新:田口 周二 (令和3年7月1 日～)	〒971-8185 いわき市泉町4-13-12 (0246) 56-0711	50	H3. 4.12	H 3. 4. 6
福島県清酒アカデミー 職業能力開発校 〔福島県酒造組合〕	会長 有賀 義裕 校長 有賀 義裕	〒960-0112 福島市南矢野目古屋敷 54-11 (024) 573-2131	61	H 5. 4.12	H 5. 4. 7
福島県板金高等職業訓練校 〔福島県板金工業組合〕	理事長 宇佐見 進 校長 宇佐見 進	〒963-0723 郡山市田村町桜ヶ丘 2-5 (024) 955-5525	173	H10. 4.20	H10. 4.20

〔上段:R2実績、下段:R3計画(4/30現在)〕

訓練課程	専攻科目	訓練期間	訓練生数				訓練施設	備考
			1年	2年	3年	計		
短期課程	建築科	28H				0	木造 平家建 会議室(2) 100㎡	労働大臣表彰 S48.1.1
普通課程	木造建築科	3年	1	3	1	5	鉄骨造 平屋建 教室(2) 96.96㎡ 実習場(2) 164.40㎡ いわき市所有 継続的借用	労働大臣表彰 S41.11.10
	左官・タイル施工科	3年	1	5	1	7		
	建築設計科	2年	1	3	1	4		
	計		3	11	2	16		
短期課程	左官科	16H				12		
普通課程	システム設計科	2年	50	36	1	86	鉄筋コンクリート造 2階建 教室(4) 360㎡ 実習室(4) 510㎡	
短期課程	情報処理科 (Excel初級講座)	12.5H				6		
	情報処理科 (Excel中級講座)	12.5H				15		
	計					11		
短期課程	醗酵製品製造科 (初級)	107H				0	県ハイテクプラザ 借用	新型コロナウイルス への対応のため令 和2年度は訓練中 止
	醗酵製品製造科 (中級)	107H				11		
	醗酵製品製造科 (上級)	107H				0		
	計					10		
短期課程	技能検定受験準備講習 (1級実技)	12H				7	福島県ものづくり支援 センター借用 郡山市東部勤労者研修 センター借用	
	技能検定受験準備講習 (2級実技)	12H				15		
	計					6		
						15		
						13		
						30		

認定訓練校 (法人設立年月日)	代表者氏名	主たる事業所の所在地 及び電話番号	構成事業主数	訓練開始 年月日	認定 年月日
エイジェックグループ能力開発 センター郡山校 〔株エイジェック〕	常務取締役 栗原 禎久 校長 橋本 富志雄	〒963-0725 郡山市田村町金屋字 川久保99-2 (024) 941-0088	3	H28.5.9	H28.4.11
普通課程実施校 (7 校)					
短期課程実施校 (9 校)					
合 計 (実 数) 1 3 校			6,549		

[上段:R2実績、下段:R3計画(4/30現在)]

訓練課程	専攻科目	訓練期間	訓練生数				訓練施設	備考
			1年	2年	3年	計		
短期課程	製造科 (製造全般コース)	47H				0	(郡山校) 鉄筋造 平屋建 教室 39.60㎡ 実習場 165.16㎡	令和3年3月31日 付けで共同認定職業訓練施設として認定。 令和2年度実績は、 単独認定職業訓練施設の実績として計上。
	製造科 (製造基本コース)	15H				0	(郡山分校)	
	製造科 (製造応用コース)	32H				0	鉄骨造 地上9階建 64.13㎡	
	製造科 (製造管理者コース)	55H				0	(福島分校) 鉄骨鉄筋コンクリート造 地上9階建	
	製造科 (保全技能士基礎コース)	40H				1	56.79㎡	
	製造科 (保全技能士応用コース)	88H				4	(須賀川分校) 鉄骨造 3階建 47.20㎡	
	製造科 (品質管理コース)	24H				37	(白河分校) 鉄骨コンクリート造 5階建 69.30㎡	
	製造科 (製造入門コース)	16H				10		
	製造科 (機械保全技能士機械系1級コース)	64H				0		
	製造科 (機械保全技能士機械系2級コース)	64H				5		
	製造科 (機械保全技能士機械系3級コース)	64H				0		
	施設管理科 (警備新任教育基本コース)	20H				10		
	施設管理科 (施設管理基礎コース)	14H				0		
	行政科 (初任者コース)	20H				1		
	電気工事科 (電気工事士コース)	80H				5		
	計					2		
						5		
					12			
					55			
					102			
			86	62	19	167		
			98	71	19	188		
						142		
						506		
						309		
						694		

② 単独認定職業訓練施設

認定訓練校 (法人設立年月日)	代表者氏名	主たる事業所の所在地 及び電話番号	事業の 種類	訓練開始 年月日	認定 年月日
増子建築職業能力開発校 〔㈱増子建築工業〕	校長 増子 則雄 (代表取締役)	〒963-8061 郡山市富久山町福原字 東内打5-1 (024) 933-8322	建設業	H5.4.1	H5.3.31
ジョイ美容職業訓練校 〔㈱ジョイ商事〕	校長 中島 正喜 (代表取締役)	〒963-0107 郡山市安積1丁目66 (024) 945-8194	美容業	H18.8.6	H18.8.3
普通課程実施校計 (1校)					
短期課程実施校計 (1校)					
合計 (実数) 2校					

総合計	普通課程実施校 (8校)			
	短期課程実施校 (10校)			
	総計 (実数) 15校			

[上段:R2実績、下段:R3計画(4/30現在)]

訓練課程	専攻科目	訓練期間	訓練生数				訓練施設	備考	
			1年	2年	3年	計			
普通課程	木造建築科	3年	1 0	0 1	0 0	1 1	鉄骨造 2階建 教室 85m ² 実習場 85m ²		
短期課程	美容科 (美容ベーシック)	20H					1	鉄筋コンクリート造 教室 102.95m ² 実習場 102.95m ²	
	美容科 (美容アドバンス)	62.5H					3		
	計						2 3 6		
			1 0	0 1	0 0	1 1			
						57 6		令和2年度(株)エイジェックの実績を計上。	
						58 7			

			87	62	19	168		
			98	72	19	189		
						199		
						512		
						367		
						701		

4 技能照査実施状況

公共職業能力開発施設の長及び認定職業訓練を行う事業主等は、普通課程(一定の訓練時間以上のものに限る。)及び専門課程を受ける者に対して、その訓練において必要な技能及びこれに関する知識を修得したかどうかを判定するために、技能照査を行うこととされている。この技能照査に合格した者には合格証書が交付され、技能士補と称することができる。

なお、技能照査の合格者は、当該技能照査にかかる訓練科に相当する職種の2級技能検定の受検にあたって、学科の免除を受けることができる。

◎年度別実施状況(過去5年間)

【普通課程】

年度	県立テクノアカデミー															
	郡山				会津				浜				計			
	修了者 人	受験者 人	合格者 人	合格率 %	修了者 人	受験者 人	合格者 人	合格率 %	修了者 人	受験者 人	合格者 人	合格率 %	修了者 人	受験者 人	合格者 人	合格率 %
28	17	17	15	88.2	34	34	28	82.4	32	32	31	96.9	83	83	74	89.2
29	16	16	16	100.0	26	26	22	84.6	35	35	35	100.0	77	77	73	94.8
30	18	18	18	100.0	28	28	22	78.6	35	35	34	97.1	81	81	74	91.4
R1	16	16	16	100.0	27	27	27	100.0	26	26	24	92.3	69	69	67	97.1
R2	15	15	15	100.0	20	20	16	80.0	41	41	40	97.6	76	76	71	93.4

【専門課程】

年度	県立テクノアカデミー															
	郡山				会津				浜				計			
	修了者 人	受験者 人	合格者 人	合格率 %	修了者 人	受験者 人	合格者 人	合格率 %	修了者 人	受験者 人	合格者 人	合格率 %	修了者 人	受験者 人	合格者 人	合格率 %
28	34	34	28	82.4	11	11	11	100.0	7	7	7	100.0	52	52	46	88.5
29	31	31	25	80.6	9	9	9	100.0	10	10	10	100.0	50	50	44	88.0
30	44	44	44	100.0	20	20	20	100.0	6	6	6	100.0	70	70	70	100.0
R1	44	44	39	88.6	15	15	11	73.3	10	10	10	100.0	69	69	60	87.0
R2	37	37	29	78.4	5	5	5	100.0	10	10	9	90.0	52	52	43	82.7

年度	認定職業訓練校									
	単独			共同			計			
	受験者 人	合格者 人	合格率 %	受験者 人	合格者 人	合格率 %	受験者 人	合格者 人	合格率 %	
28	0	0	0	85	79	92.9	85	79	92.9	
29	0	0	0	66	63	95.5	66	63	95.5	
30	0	0	0	64	61	95.3	64	61	95.3	
R1	0	0	0	52	47	90.4	52	47	90.4	
R2	0	0	0	60	56	93.3	60	56	93.3	

5 職業訓練指導員免許交付状況／職業訓練指導員試験実施状況

(1) 職業訓練指導員免許

公共職業訓練及び認定職業訓練においては、原則として、知事の免許を受けた者でなければ職業訓練を担当することができないことになっており、その免許申請資格者は、①指導員訓練のうち長期課程または専門課程等を修了した者、②職業訓練指導員試験に合格した者、その他①又は②に掲げた者と同等以上の能力を有すると認められる者などである。

旧法(昭和33年度～昭和44年度)による職業訓練指導員免許交付者は11,454名。

新法による免許職種別職業訓練指導員免許交付状況

(昭和45年度～令和2年度)

職種	交付者数	職種	交付者数	職種	交付者数
	人		人		人
園芸科	5	寝具科	165	木材工芸科	9
造園科	(1) 361	帆布製品科	18	漆器科	16
森林環境保全科	5	木型科	1	印章彫刻科	26
鉄鋼科	2	木工科	440	塗装科	(4) 521
鋳造科	16	紙器科	21	広告美術科	40
鍛造科	13	製版・印刷科	8	デザイン科	12
熱処理科	(1) 30	プラスチック製品科	10	義肢装具科	8
塑性加工科	(1) 571	石材科	194	電気通信科	2
溶接科	(1) 107	麺科	1	事務科	35
構造物鉄工科	149	パン・菓子科	39	流通ビジネス科	1
金属表面処理科	(1) 7	食肉科	4	写真科	27
機械科	(13) 884	発酵科	1	理容科	463
電子科	(7) 227	建築科	3,449	美容科	521
電気科	(2) 204	枠組壁建築科	3,164	ホテル・旅館・レストラン科	4
コンピュータ制御科	(1) 18	とび科	82	観光ビジネス科	2
発電電科	9	建設科	152	日本料理科	(1) 15
送配電科	55	プレハブ建築科	17	中国料理科	1
電気工事科	169	屋根科	(1) 93	西洋料理科	5
自動車製造科	1	スレート科	9	フラワー装飾科	(1) 29
自動車整備科	(2) 1,191	防水科	44	メカトロニクス科	(2) 39
自動車車体整備科	1	サッシ・ガラス施工科	82	情報処理科	(1) 24
航空機製造科	1	建築板金科	(3) 75	フォークリフト科	1
鉄道車輛科	20	畳科	(1) 194	建築物衛生管理科	7
時計科	31	インテリア科	(1) 55	公害検査科	1
光学ガラス科	(2) 18	床仕上げ科	19	臨床検査科	1
光学機器科	(1) 23	表具科	51	小 計	(49) 16,594
計測機器科	1	左官・タイル科	906	[電子管科]	2
製材機械科	5	ブロック建築科	131	[電線被装科]	1
内燃機関科	10	熱絶縁科	12	[蓄電池科]	1
建設機械科	97	冷凍空調機器科	40	[乾電池科]	1
農業機械科	241	配管科	(1) 205	[合板科]	1
縫製機械科	2	住宅設備機器科	10	[化学反応科]	4
織布科	1	さく井科	6	[化学繊維科]	1
織機調整科	1	土木科	29	[地質調査科]	1
染色科	1	測量科	9	[がん具科]	1
洋裁科	249	建築物設備管理科	3	[工事管理科]	3
洋服科	84	ボイラー科	2	小 計	16
縫製科	47	建設機械運転科	97		
和裁科	79	化学分析科	10	合 計	(49) 16,610

※1 職種は、職業能力開発促進法施行規則別表第11による。

2 [] の職種は、施行規則の一部改正により廃止されたもの。

3 () は、令和2年度の交付者数で内数

(2) 職業訓練指導員試験

職業訓練指導員としての資格を取得するための試験であり、合格者には申請により職業訓練指導員免許が交付される。

令和2年度職業訓練指導員試験実施状況

受験免許職種	受験申請者数	受験者数	合格者数	合格率
造園	1 人	1 人	1 人	100.0 %
機械	19	19	13	68.4 %
溶接	1	1	0	0.0 %
電子	7	7	6	85.7 %
自動車整備	3	3	2	66.7 %
光学ガラス	5	5	2	40.0 %
光学機器	3	2	1	50.0 %
木工	1	0	0	0.0 %
建築	2	2	0	0.0 %
屋根	1	1	1	100.0 %
とび	1	0	0	0.0 %
左官・タイル	1	1	0	0.0 %
畳	2	2	1	50.0 %
配管	1	1	1	100.0 %
建設	1	1	0	0.0 %
建築板金	3	3	3	100.0 %
インテリア	1	1	1	100.0 %
塗装	6	6	4	66.7 %
日本料理	1	1	1	100.0 %
フラワー装飾	1	1	1	100.0 %
合計 20 職種	61	58	38	65.5 %

6 技能検定実施状況

技能検定は、職業能力開発の一環として、技能労働者の技能水準と地位の向上を図るために実施するものである。

すなわち、技能労働者の有する技能を全国的に統一された一定の基準に基づいて検定し、これを公証する国家検定制度であって、職業訓練法の施行に伴い昭和34年度から実施している。

この検定は、政令で定める職種ごとに特級、1級、2級、3級、随時2級、随時3級、基礎級及び単一等級に区分され、知事が実施するものであるが、試験については福島県職業能力開発協会が知事の委任を受け、年2回(前期・後期)実施している。

(1) 令和2年度技能検定実施状況

① 前期実施

令和2年度の前期試験は、新型コロナウイルス感染症の影響により、全国一斉中止となったため実施していない。ただし、既に学科試験及び実技試験の両方合格している者で、合格決定がなされていない者の申請のみ受け付けた。

(1級及び2級)

職種名	作業名	級 別								
		1 級			2 級			合 計		
		受 検 申請者 合格者数	受 検 申請者 合格者	合格者 合格率	受 検 申請者 合格者	合格者 合格率	受 検 申請者 合格者	合格者 合格率	受 検 申請者 合格者	合格者 合格率
人	人	%	人	人	%	人	人	%		
造園	造園工事作業			-			-			-
金属熱処理	一般熱処理作業			-			-			-
	浸炭・浸炭窒化・窒化処理作業			-			-			-
	高周波・炎熱処理作業			-			-			-
機械加工	普通旋盤作業			-	7	7	100.0%	7	7	100.0%
	数値制御旋盤作業	1	1	100.0%			-	1	1	100.0%
	フライス盤作業			-	7	7	100.0%	7	7	100.0%
	数値制御フライス盤作業			-			-			-
	平面研削盤作業			-			-			-
	円筒研削盤作業			-			-			-
	ホブ盤作業			-			-			-
	マシニングセンタ作業			-			-			-
放電加工	数値制御形彫り放電加工作業			-			-			-
	ワイヤ放電加工作業			-			-			-
金属プレス加工	金属プレス作業			-			-			-
鉄工	製缶作業			-			-			-
	構造物鉄工作業			-			-			-

職種名	作業名	級 別								
		1 級			2 級			合 計		
		受検申請者・合格者数			受検申請者・合格者数			受検申請者・合格者数		
		受検申請者	合格者	合格率	受検申請者	合格者	合格率	受検申請者	合格者	合格率
		人	人	%	人	人	%	人	人	%
建築板金	内外装板金作業			-	2	2	100.0%	2	2	100.0%
	ダクト板金作業			-			-			-
工場板金	曲げ板金作業			-			-			-
仕上げ	治工具仕上げ作業			-			-			-
	金型仕上げ作業			-			-			-
	機械組立仕上げ作業			-			-			-
切削工具研削	工作機械用切削工具研削作業			-			-			-
電子機器組立て	電子機器組立て作業			-			-			-
電気機器組立て	変圧器組立て作業			-			-			-
	配電盤・制御盤組立て作業			-			-			-
鉄道車両製造・整備	内部ぎ装作業	1	1	100.0%			-	1	1	100.0%
	配管ぎ装作業			-			-			-
	電気ぎ装作業			-			-			-
光学機器製造	光学ガラス研磨作業			-			-			-
	光学機器組立て作業			-	1	1	100.0%	1	1	100.0%
建設機械整備	建設機械整備作業			-			-			-
冷凍空調和機器施工	冷凍空調和機器施工作業			-	3	3	100.0%	3	3	100.0%
婦人子供服製造	婦人子供注文服製作作業			-			-			-
布はく縫製	ワイシャツ製造作業			-			-			-
建具製作	木製建具手加工作業			-			-			-
	木製建具機械加工作業			-			-			-
プラスチック成形	射出成形作業			-			-			-
石材施工	石張り作業			-			-			-
建築大工	大工工事作業			-	6	6	100.0%	6	6	100.0%

		1 級			2 級			合 計		
		受 検 申 請 者 合 格 者 数	受 検 申 請 者 合 格 者	合 格 率	受 検 申 請 者 合 格 者	合 格 者	合 格 率	受 検 申 請 者 合 格 者	合 格 者	合 格 率
職 種 名	作 業 名	人	人	%	人	人	%	人	人	%
とび	とび作業			-			-			-
左官	左官作業			-	3	3	100.0%	3	3	100.0%
ブロック建築	コンクリートブロック工事作業			-			-			-
タイル張り	タイル張り作業			-			-			-
畳製作	畳製作作業			-			-			-
配管	建築配管作業			-			-			-
型枠施工	型枠工事作業	2	2	100.0%			-	2	2	100.0%
防水施工	ウレタンゴム系塗膜防水工事作業			-			-			-
	シーリング防水工事作業			-			-			-
	FRP防水工事作業			-			-			-
内装仕上げ施工	プラスチック系床仕上げ工事作業			-			-			-
	鋼製下地工事作業			-			-			-
	ボード仕上げ工事作業			-			-			-
	化粧フィルム工事作業			-			-			-
熱絶縁施工	保温保冷工事作業			-			-			-
サッシ施工	ビル用サッシ施工作業			-			-			-
表装	表具作業			-			-			-
	壁装作業			-			-			-
塗装	建築塗装作業			-	1	1	100.0%	1	1	100.0%
	金属塗装作業			-			-			-
	鋼橋塗装作業	1	1	100.0%			-	1	1	100.0%
広告美術仕上げ	広告面粘着シート仕上げ作業			-			-			-
フラワー装飾	フラワー装飾作業			-			-			-
合 計		5	5	100.0%	30	30	100.0%	35	35	100.0%

(単一等級)

職 種 名	作 業 名	受 検 申 請 者	合 格 者	合 格 率
		人	人	%
		-	-	-
合 計		0	0	-

(3級)

職 種 名	作 業 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
造園	造園工事作業	人 -	人 -	% -
機械加工	普通旋盤作業	-	-	-
	フライス盤作業	-	-	-
機械検査	機械検査作業	-	-	-
電子機器組立て	電子機器組立て作業	-	-	-
建築大工	大工工事作業	-	-	-
ブロック建築	コンクリートブロック工事作業	-	-	-
舞台機構調整	音響機構調整作業	-	-	-
フラワー装飾	フラワー装飾作業	-	-	-
合 計		0	0	-

② 後期実施

新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった前期試験の一部職種について、後期試験で実施した。

(特級)

職 種 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
金属熱処理	7	0	0.0
機械加工	31	1	3.2
放電加工	2	0	0.0
金属プレス加工	1	0	0.0
工場板金	1	0	0.0
めっき	1	0	0.0
仕上げ	5	2	40.0
機械検査	5	1	20.0
電子機器組立て	9	2	22.2
電気機器組立て	4	1	25.0
光学機器製造	14	5	35.7
内燃機関組立て	1	0	0.0
空気圧装置組立て	2	1	50.0
油圧装置調整	8	0	0.0
建設機械整備	2	0	0.0
プラスチック成形	4	1	25.0
合 計	97	14	14.4

(1級及び2級)

級 別		1 級			2 級			合 計		
		受検申請者・合格者数		合格者 人	合格者 人	合格者 人	合格者 人	合格者 人	合格者 人	合格者 人
		受検申請者 人	合格者 人							
職種名	作業名	人	人	%	人	人	%	人	人	%
さく井	ロータリー式さく井工事作業	12	11	91.7%	8	5	62.5%	20	16	80.0%
機械加工	普通旋盤作業	12	6	50.0%	22	6	27.3%	34	12	35.3%
	フライス盤作業	2	1	50.0%	12	0	0.0%	14	1	7.1%
金型製作	プレス金型製作作業			-			-			-
建築板金	内外装板金作業	16	11	68.8%	10	2	20.0%	26	13	50.0%
	ダクト板金作業			-	1	1	100.0%	1	1	100.0%
工場板金	機械板金作業	9	5	55.6%	7	5	71.4%	16	10	62.5%
	数値制御タレットパンチ プレス板金作業	4	2	50.0%	3	2	66.7%	7	4	57.1%
機械検査	機械検査作業	20	3	15.0%	51	17	33.3%	71	20	28.2%
電気機器組立て	シーケンス制御作業			-	1	0	0.0%	1	0	0.0%
プリント配線板製造	プリント配線板設計作業			-			-			-
	プリント配線板製造作業	1	1	100.0%	16	3	18.8%	17	4	23.5%
鉄道車両 製造・整備	走行装置整備作業	6	5	83.3%	2	2	100.0%	8	7	87.5%
	鉄道車両点検・調整作業	16	14	87.5%	31	21	67.7%	47	35	74.5%
光学機器製造	光学機器組立て作業	28	15	53.6%	46	25	54.3%	74	40	54.1%
内燃機関組立て	量産形内燃機関組立て作業	13	7	53.8%	1	0	0.0%	14	7	50.0%
空気圧装置組立て	空気圧装置組立て作業	7	3	42.9%	41	13	31.7%	48	16	33.3%
油圧装置調整	油圧装置調整作業	17	1	5.9%	13	7	53.8%	30	8	26.7%
農業機械整備	農業機械整備作業			-			-			-
冷凍空気調和 機器施工	冷凍空気調和機器施工作業	10	5	50.0%	23	8	34.8%	33	13	39.4%
ニット製品製造	靴下製造作業			-			-			-
婦人子供服製造	婦人子供既製服縫製作業	1	1	100.0%	7	6	85.7%	8	7	87.5%
和裁	和服製作作業			-	4	0	0.0%	4	0	0.0%
プリプレス	DTP作業	3	3	100.0%	2	2	100.0%	5	5	100.0%
プラスチック成形	射出成形作業	9	2	22.2%	18	7	38.9%	27	9	33.3%
石材施工	石材加工作業			-			-			-
建築大工	大工工事作業	20	10	50.0%	39	15	38.5%	59	25	42.4%

職種名	作業名	級 別								
		1 級			2 級			合 計		
		受 検 申請者 人	合 格 者 人	合 格 率 %	受 検 申請者 人	合 格 者 人	合 格 率 %	受 検 申請者 人	合 格 者 人	合 格 率 %
かわらぶき	かわらぶき作業			-			-			-
配管	建築配管作業	27	6	22.2%	29	9	31.0%	56	15	26.8%
型枠施工	型枠工事作業	6	4	66.7%	1	1	100.0%	7	5	71.4%
鉄筋施工	鉄筋組立て作業	6	4	66.7%	6	4	66.7%	12	8	66.7%
コンクリート圧送施工	コンクリート圧送工事作業	4	4	100.0%	7	6	85.7%	11	10	90.9%
防水施工	ウレタンゴム系塗膜 防水工事作業			-			-			-
	合成ゴム系シート防水工 事作業	5	0	0.0%	3	2	66.7%	8	2	25.0%
	塩化ビニル系シート 防水工事作業	6	5	83.3%	5	1	20.0%	11	6	54.5%
	改質アスファルトシート 工法防水工事作業	1	1	100.0%			-	1	1	100.0%
樹脂接着剤注入施工	樹脂接着剤注入工事作業	7	2	28.6%	1	1	100.0%	8	3	37.5%
カーテンウォール施工	金属製カーテン ウォール工事作業			-			-			-
ガラス施工	ガラス工事作業	1	0	0.0%	1	0	0.0%	2	0	0.0%
塗装	鋼橋塗装作業	16	11	68.8%	10	9	90.0%	26	20	76.9%
広告美術仕上げ	広告面ペイント仕上げ作業	4	1	25.0%	2	1	50.0%	6	2	33.3%
	広告面粘着シート仕上 げ作業	2	2	100.0%	3	3	100.0%	5	5	100.0%
義肢・装具製作	装具製作作業			-			-			-
フラワー装飾	フラワー装飾作業	2	0	0.0%	2	0	0.0%	4	0	0.0%
合 計		293	146	49.8%	428	184	43.0%	721	330	45.8%

(注)「機械保全」については、平成27年度から公益社団法人日本プラントメンテナンス協会にて技能検定試験等を実施。

(単一等級)

職 種 名	作 業 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
		人 —	人 —	% —
合 計		0	0	—

(3級)

職 種 名	作 業 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
造園	造園工事作業	人 25	人 20	% 80.0
金属熱処理	一般熱処理作業	12	7	58.3
機械加工	普通旋盤作業	58	42	72.4
	フライス盤作業	1	1	100.0
機械検査	機械検査作業	88	71	80.7
電子機器組立て	電子機器組立て作業	10	9	90.0
電気機器組立て	シーケンス制御作業	27	0	0.0
建築大工	大工工事作業	35	31	88.6
舞台機構調整	音響機構調整作業	10	6	60.0
フラワー装飾	フラワー装飾作業	4	3	75.0
合 計		270	190	70.4

③ 外国人技能実習生等向け試験実施

(随時2級)

職 種 名	作 業 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
機械加工	普通旋盤作業	6	0	0.0
鉄工	構造物鉄工作業	2	0	0.0
電子機器組立て	電子機器組立て作業	9	0	0.0
ニット製品製造	靴下製造作業	4	0	0.0
婦人子供服製造	婦人子供既製服縫製作業	44	2	4.5
紳士服製造	紳士既製服製造作業	3	0	0.0
パン製造	パン製造作業	5	0	0.0
水産練り製品製造	かまぼこ製品製造作業	1	0	0.0
とび	とび作業	9	0	0.0
左官	左官作業	1	0	0.0
配管	建築配管作業	4	0	0.0
型枠施工	型枠工事作業	14	0	0.0
鉄筋施工	鉄筋組立て作業	1	0	0.0
塗装	建築塗装作業	2	0	0.0
	噴霧塗装作業	7	0	0.0
合 計		112	2	1.8

(随時3級)

職 種 名	作 業 名	受検申請者 人	合 格 者 人	合 格 率 %
鋳造	鋳鉄鋳物鋳造作業	32	8	25.0
機械加工	普通旋盤作業	46	4	8.7
	数値制御旋盤作業	19	4	21.1
	フライス盤作業	10	1	10.0
	マシニングセンタ作業	15	1	6.7
金属プレス加工	金属プレス作業	30	4	13.3
鉄工	構造物鉄工作業	10	3	30.0
建築板金	内外装板金作業	2	0	0.0
	ダクト板金作業	1	0	0.0
工場板金	機械板金作業	8	0	0.0
めっき	電気めっき作業	10	2	20.0
仕上げ	治工具仕上げ作業	4	0	0.0
	金型仕上げ作業	8	0	0.0
	機械組立仕上げ作業	3	0	0.0
機械検査	機械検査作業	1	0	0.0
電子機器組立て	電子機器組立て作業	48	13	27.1
電気機器組立て	配電盤・制御盤組立て作業	-	-	-
婦人子供服製造	婦人子供既製服縫製作業	195	94	48.2
紳士服製造	紳士既製服製造作業	11	0	0.0
帆布製品製造	帆布製品製造作業	7	7	100.0
家具製作	家具手加工作業	7	2	28.6
建具製作	木製建具手加工作業	2	0	0.0
紙器・段ボール箱製造	段ボール箱製造作業	7	5	71.4
プラスチック成形	射出成形作業	39	7	17.9

(随時3級)

職 種 名	作 業 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
石材加工	石材加工作業	人 -	人 -	% -
パン製造	パン製造作業	16	15	93.8
水産練り製品製造	かまぼこ製品製造作業	17	6	35.3
建築大工	大工工事作業	25	7	28.0
とび	とび作業	100	22	22.0
左官	左官作業	7	3	42.9
配管	建築配管作業	9	1	11.1
	プラント配管作業	1	0	0.0
型枠施工	型枠工事作業	30	7	23.3
鉄筋施工	鉄筋組立て作業	24	5	20.8
コンクリート圧送施工	コンクリート圧送工事作業	2	1	50.0
防水施工	シーリング防水工事作業	7	3	42.9
内装仕上げ施工	ボード仕上げ工事作業	14	8	57.1
熱絶縁施工	保温保冷工事作業	4	0	0.0
塗装	建築塗装作業	6	2	33.3
	金属塗装作業	33	0	0.0
	噴霧塗装作業	8	0	0.0
工業包装	工業包装作業	18	2	11.1
合 計		836	237	28.3

(基礎級)

職 種 名	作 業 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
鑄造	鑄鉄鑄物鑄造作業	人 16	人 13	% 81.3
	非鉄金属鑄物鑄造作業	10	10	100.0
機械加工	普通旋盤作業	22	21	95.5
	数値制御旋盤作業	15	15	100.0
	フライス盤作業	5	5	100.0
	マシニングセンタ作業	1	1	100.0
金属プレス加工	金属プレス作業	29	28	96.6

(基礎級)

職 種 名	作 業 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
		人	人	%
鉄工	構造物鉄工作業	7	7	100.0
建築板金	内外装板金作業	2	2	100.0
工場板金	機械板金作業	21	20	95.2
めっき	電気めっき作業	2	2	100.0
仕上げ	治工具仕上げ作業	8	8	100.0
	金型仕上げ作業	-	-	-
	機械組立仕上げ作業	3	3	100.0
機械検査	機械検査作業	18	17	94.4
ダイカスト	コールドチャンバダイカスト作業	-	-	-
電子機器組立て	電子機器組立て作業	32	31	96.9
電気機器組立て	配電盤・制御盤組立て作業	1	1	100.0
プリント配線板製造	プリント配線板製造作業	12	12	100.0
冷凍空気調和機器施工	冷凍空気調和機器施工作業	3	3	100.0
ニット製品製造	靴下製造作業	-	-	-
婦人子供服製造	婦人子供既製服縫製作業	187	167	89.3
紳士服製造	紳士既製服製造作業	7	7	100.0
帆布製品製造	帆布製品製造作業	2	2	100.0
布はく縫製	ワイシャツ製造作業	-	-	-
家具製作	家具手加工作業	11	11	100.0
建具製作	木製建具手加工作業	13	8	61.5
紙器・段ボール箱製造	段ボール箱製造作業	4	4	100.0
プラスチック成形	圧縮成形作業	7	6	85.7
	射出成形作業	19	18	94.7
	ブロー成形作業	3	3	100.0
強化プラスチック成形	手積み積層成形作業	12	9	75.0
石材施工	石材加工作業	1	1	100.0
	石張り作業	3	3	100.0
パン製造	パン製造作業	17	17	100.0
ハム・ソーセージ・ベーコン製造	ハム・ソーセージ・ベーコン製造作業	8	8	100.0

(基礎級)

職 種 名	作 業 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
水産練り製品製造	かまぼこ製品製造作業	7	7	100.0
建築大工	大工工事作業	39	37	94.9
かわらぶき	かわらぶき作業	-	-	-
とび	とび作業	126	98	77.8
左官	左官作業	8	6	75.0
配管	建築配管作業	12	8	66.7
	プラント配管作業	18	14	77.8
型枠施工	型枠工事作業	35	34	97.1
鉄筋施工	鉄筋組立て作業	42	36	85.7
コンクリート圧送施工	コンクリート圧送工事作業	2	2	100.0
防水施工	シーリング防水工事作業	4	2	50.0
内装仕上げ施工	カーペット系仕上げ工事作業	5	5	100.0
	鋼製下地工事作業	1	1	100.0
	ボード仕上げ工事作業	15	12	80.0
熱絶縁施工	保温保冷工事作業	3	3	100.0
表装	壁装作業	-	-	-
塗装	建築塗装作業	12	8	66.7
	金属塗装作業	22	22	100.0
	噴霧塗装作業	2	2	100.0
工業包装	工業包装作業	44	33	75.0
合 計		898	793	88.3

(2) 年度別技能検定実施状況

(単位:人,%)

年 度	S34~ H6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
特 級	受 検 申請者	(注1) 161	35	44	51	46	54	56	59	48	48	50	68	78
	合格者	(注1) 40	8	6	11	8	12	13	9	7	16	6	14	9
	合格率	24.8%	22.9%	13.6%	21.6%	17.4%	22.2%	23.2%	15.3%	14.6%	33.3%	12.0%	20.6%	11.5%
一 級	受 検 申請者	27,426	738	802	803	862	903	886	982	1,224	1,162	1,512	1,514	1,500
	合格者	11,174	324	329	313	355	368	332	367	463	489	617	535	519
	合格率	40.7%	43.9%	41.0%	39.0%	41.2%	40.8%	37.5%	37.4%	37.8%	42.1%	40.8%	35.3%	34.6%
単 一 等 級	受 検 申請者	1,400	93	112	99	145	127	106	105	118	68	85	48	81
	合格者	572	50	79	54	70	79	59	52	76	42	57	11	55
	合格率	40.9%	53.8%	70.5%	54.5%	48.3%	62.2%	55.7%	49.5%	64.4%	61.8%	67.1%	22.9%	67.9%
二 級	受 検 申請者	48,177	1,734	2,080	2,185	2,134	2,135	2,094	1,996	1,922	1,803	1,873	1,959	1,959
	合格者	17,418	827	953	872	957	909	880	856	873	833	744	734	758
	合格率	36.2%	47.7%	45.8%	39.9%	44.8%	42.6%	42.0%	42.9%	45.4%	46.2%	39.7%	37.5%	38.7%
三 級	受 検 申請者	(注2) 22	18	32	31	45	21	25	19	11	13	70	81	136
	合格者	(注2) 12	17	25	23	33	16	22	12	9	8	32	30	79
	合格率	54.5%	94.4%	78.1%	74.2%	73.3%	76.2%	88.0%	63.2%	81.8%	61.5%	45.7%	37.0%	58.1%
随 時 二 級	受 検 申請者													
	合格者													
	合格率													
随 時 三 級	受 検 申請者													3
	合格者													3
	合格率													100.0%
基 礎 一 級 (注3)	受 検 申請者									10	1	7	3	
	合格者									8	1	7	3	
	合格率									80.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
基 礎 二 級 (注3)	受 検 申請者	19	10	30	84	107	95	174	289	378	407	606	660	661
	合格者	18	10	25	84	107	95	174	289	357	388	543	650	645
	合格率	94.7%	100.0%	83.3%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	94.4%	95.3%	89.6%	98.5%	97.6%
基 礎 級 (注3)	受 検 申請者													
	合格者													
	合格率													
計	受 検 申請者	77,205	2,628	3,100	3,253	3,339	3,335	3,341	3,450	3,701	3,511	4,197	4,337	4,421
	合格者	29,234	1,236	1,417	1,357	1,530	1,479	1,480	1,585	1,785	1,784	2,000	1,981	2,071
	合格率	37.9%	47.0%	45.7%	41.7%	45.8%	44.3%	44.3%	45.9%	48.2%	50.8%	47.7%	45.7%	46.8%

(注1) 特級は、S63からH6までの累計を表す。

(注2) 3級は、H5～H6までの累計を表す。

(注3) 基礎1級及び基礎2級は、平成29年11月1日から基礎級として統合。

(単位:人,%)

年 度	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	2	累 計	
特 級	受 検 申請者	70	88	83	80	82	79	88	78	69	88	87	82	84	97	1,953
	合格者	18	12	24	16	10	10	27	28	8	16	15	25	4	14	386
	合格率	25.7%	13.6%	28.9%	20.0%	12.2%	12.7%	30.7%	35.9%	11.6%	18.2%	17.2%	30.5%	4.8%	14.4%	19.8%
一 級	受 検 申請者	1,352	1,283	1,166	1,208	941	1,104	1,124	1,175	960	1,013	1,029	959	934	298	54,860
	合格者	464	521	503	498	385	489	489	496	402	439	445	413	420	151	22,300
	合格率	34.3%	40.6%	43.1%	41.2%	40.9%	44.3%	43.5%	42.2%	41.9%	43.3%	43.2%	43.1%	45.0%	50.7%	40.6%
単 一 等 級	受 検 申請者	52	49	72	25	14	23	8	17	50	14	10	6	4	0	2,931
	合格者	27	28	49	17	11	11	7	8	34	9	10	3	4	0	1,474
	合格率	51.9%	57.1%	68.1%	68.0%	78.6%	47.8%	87.5%	47.1%	68.0%	64.3%	100.0%	50.0%	100.0%	-	50.3%
二 級	受 検 申請者	1,893	1,982	1,728	1,703	1,509	1,541	1,466	1,546	1,243	1,315	1,233	1,208	1,235	458	92,111
	合格者	666	753	720	673	575	616	614	645	533	577	524	520	538	214	35,782
	合格率	35.2%	38.0%	41.7%	39.5%	38.1%	40.0%	41.9%	41.7%	42.9%	43.9%	42.5%	43.0%	43.6%	46.7%	38.8%
三 級	受 検 申請者	176	197	225	237	237	272	320	268	291	301	283	355	405	270	4,361
	合格者	100	115	160	157	174	193	254	203	233	228	181	241	271	190	3,018
	合格率	56.8%	58.4%	71.1%	66.2%	73.4%	71.0%	79.4%	75.7%	80.1%	75.7%	64.0%	67.9%	66.9%	70.4%	69.2%
随 時 二 級	受 検 申請者													23	112	135
	合格者													1	2	3
	合格率													4.3%	1.8%	2.2%
随 時 三 級	受 検 申請者	45	60	50	8	0	0	0	0	7	35	209	538	770	836	2,561
	合格者	32	60	48	7	0	0	0	0	5	23	117	187	269	237	988
	合格率	71.1%	100.0%	96.0%	87.5%	-	-	-	-	71.4%	65.7%	56.0%	34.8%	34.9%	28.3%	38.6%
基 礎 一 級 (注3)	受 検 申請者	3	25	35	8	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	95
	合格者	3	23	26	8	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	82
	合格率	100.0%	92.0%	74.3%	100.0%	-	-	-	-	-	100.0%	-	-	-	-	86.3%
基 礎 二 級 (注3)	受 検 申請者	894	719	665	371	303	363	449	474	655	728	517	0	0	0	9,658
	合格者	861	687	652	359	297	327	440	465	599	669	429	0	0	0	9,170
	合格率	96.3%	95.5%	98.0%	96.8%	98.0%	90.1%	98.0%	98.1%	91.5%	91.9%	83.0%	-	-	-	94.9%
基 礎 三 級 (注3)	受 検 申請者											347	869	1,256	898	3,370
	合格者											304	763	1,125	793	2,985
	合格率											87.6%	87.8%	89.6%	88.3%	88.6%
計	受 検 申請者	4,485	4,403	4,024	3,640	3,086	3,382	3,455	3,558	3,275	3,497	3,715	4,017	4,711	2,969	172,035
	合格者	2,171	2,199	2,182	1,735	1,452	1,646	1,831	1,845	1,814	1,964	2,025	2,152	2,632	1,601	76,188
	合格率	48.4%	49.9%	54.2%	47.7%	47.1%	48.7%	53.0%	51.9%	55.4%	56.2%	54.5%	53.6%	55.9%	53.9%	44.3%

※ 平成29年度の基礎1級及び基礎2級は、平成29年4月～10月までの数値。

※ 平成29年度の基礎3級は、平成29年11月～平成30年3月までの数値。

7 技能競技大会での成績

(1) 青年技能者技能競技大会(技能五輪全国大会)

技能五輪全国大会は、国内の青年技能者が技能レベルを競うことにより、青年技能者に努力目標を与えるとともに、大会開催地域の若者に優れた技能を身近に触れる機会を提供することなどを目的に行っている。この大会は、満23歳以下で、地方予選または推薦等により選抜された者が出場する。なお、全国大会において満21歳以下で1位になった者は技能五輪国際大会に日本代表として派遣される。

(単位:人)

区分 回(年度)	地方大会			全国大会入賞者数					備 考
	参 加 者 申 込 者	参 加 者	全国大会 派 遣 者	1位 金賞	2位 銀賞	3位 銅賞	4位 敢 闘 賞	5位	
第3回(S40)	49	48	10	1	1				配管:峰屋道夫 国際大会(ポルトガル) 5位
第4回(41)	45	40	7				1	1	
第5回(42)	28	26	5			1		1	
第6回(43)	58	51	6					1	
第7回(44)	83	70	9		1			1	
第8回(45)	122	106	16		1				
第9回(46)	120	104	12						
第10回(47)	171	144	15	1	1				広告美術:片平義雄 スペイン国内技能競技大会へ参加
第11回(48)	156	127	16						
第12回(49)	151	128	16	2		1		1	家具:安齋二三雄 広告美術:古川求 スペイン国内技能競技大会へ参加
第13回(50)	120	102	13		1	3			
第14回(51)	108	103	10		1	1			
第15回(52)	98	96	11		3				
第16回(53)	92	86	7		1	1			
第17回(54)	73	68	6			2			
第18回(55)	75	72	7						
第19回(56)	73	63	6		1	1			
第20回(57)	89	89	5	1				1	広告美術:伊藤幸芳 スペイン国内技能競技大会へ参加
第21回(58)	102	96	8			1	1		
第22回(59)	119	119	9	1					配管:遠藤心一 ポルトガル国内技能競技大会へ参加
第23回(60)	101	95	7			1			
第24回(61)	71	69	4				1		
第25回(62)	110	98	4				1		
第26回(63)	63	63	2					1	
第27回(H1)	36	35	3			2			
第28回(2)	34	33	3					1	
第29回(3)	12	12	3	1					広告美術:類家常雄 第31回技能五輪国際大会 (アムステルダム)へ参加
第30回(4)	19	19	1						

(単位:人)

区分 回(年度)	地方大会			全国大会入賞者数					備 考
	参 加 者 申 込 者	参 加 者	全国大会 派 遣 者	1位 金 賞	2位 銀 賞	3位 銅 賞	4位 敢 闘 賞	5位 賞	
第31回(5)	26	26	4			1			
第32回(6)	56	56	4	1	1				配管:阿久津昌久 第33回技能五輪国際大会 (フランス・リヨン)へ参加
第33回(7)	57	57	5						
第34回(8)	47	47	7		1			2	
第35回(9)	83	83	13		1	1			
第36回(10)	110	107	17		1	1		3	
第37回(11)	161	161	43		2	4		8	
第38回(12)	205	196	59	2	5	4		12	左官:大橋賢 建築大工:神尾雄二 第36回技能五輪国際大会 (韓国・ソウル)へ参加
第39回(13)	215	206	120	9	13	12		35	
第40回(14)	145	144	40	3	3	6		8	造園:杉岡康平、赤井俊典 広告美術:三坂太志、 建具:新明一弥 第37回技能五輪国際大会 (スイス・ザンクトガレン)へ参加
第41回(15)	165	161	57	2	6	2		9	
第42回(16)	155	154	49	1	4	3		13	
第43回(17)	141	141	39		4	2		6	
第44回(18)	134	132	25	2		5		8	理容:河野健太 第39回技能五輪国際大会 (日本・静岡)へ参加
第45回(19)	131	131	17	2	3	3		3	
第46回(20)	119	119	9	1	1	2		3	美容・理容:田中優衣 第40回技能五輪国際大会 (カナダ・カルガリー)へ参加
第47回(21)	93	92	10			2		2	
第48回(22)	77	77	15		1			2	
第49回(23)	65	65	19	1		2		2	
第50回(24)	56	53	14	1		2		2	洋裁:小林冬美 第42回技能五輪国際大会 (ドイツ・ライプツィヒ)へ参加
第51回(25)	57	56	10					3	
第52回(26)	60	59	12		1			3	
第53回(27)	60	60	9		1	1			
第54回(28)	50	50	10		3			1	
第55回(29)	61	61	12		2			2	
第56回(30)	64	64	6		2			1	
第57回(R1)	59	59	11			1			
第58回(2)	40	40	3					1	
累 計	5,070	4,819	860	32	66	68		141	

(2)一級技能士全国技能競技大会(技能グランプリ)

この大会は、技能士の技能の一層の向上を図るとともに、その地位の向上と技能尊重
気運の醸成に資することを目的として、特に優れた技能を有する一級技能士による技能
競技を行うものである。

(単位:人)

区分 回 (年度)	参 加 職 種														計	入 賞 者						
	建築 板金	表具	広告 美術	とび	建築 大工	建具	洋服	建築 配管	洋裁	壁装	かわら ぶき	写真	紳士服 製作	畳 製作			日本 料理	旋盤	レストラ ンサ ービス	石工		
第1回 (S56)	1	1	1	4	1		1													9	5位 建築板金…伊藤英男	
第2回 (57)	1	1	1		1	1	1	1													7	
第3回 (58)			1		1	1	1	1	1												6	5位 洋 服…熊田智光
第4回 (59)			1		1	1	1	1	1												6	5位 建 具…佐藤幸雄
第5回 (60)		1	1		1	1	1	1													6	3位 広告美術…高木丈児 3位 建 具…真壁充 5位 洋 服…加藤清春
第6回 (61)		1	1		1	1	1	1													6	
第7回 (62)		1	1		1	1	1	1		1	1										8	3位 広告美術…山口匡夫 4位 建築配管…猪股巖男
第8回 (63)		1	1		1	1	1	1		1	1										8	5位 建築配管…高橋純一
第9回 (H1)		1	1				1	1													4	
第10回 (2)			1		1	1	1	1		1											6	2位 建 具…金沢良吉 5位 広告美術…松野良宏
第11回 (3)			1		1		1			1											4	4位 洋 服…加藤清春
第12回 (4)	1		1				1			1		1									5	3位 広告美術…高橋浩治 3位 建築板金…小手森重勝 4位 洋 服…加藤清春
第13回 (5)			1		1		1			1		1									5	3位 広告美術…熊坂文男
第14回 (6)			1				2			1		2									6	1位 写 真…伊藤正春 2位 広告美術…野地良三 敢闘賞 壁 装…石丸光悦
第15回 (7)			2				2			1		1									6	2位 広告美術…野地良三 敢闘賞 広告美術…吉川求
第16回 (8)			2				3	1		1		2									9	1位 写 真…橋本直吉 3位 粘着シート仕上げ 広告美術…佐藤卓司 敢闘賞 写 真…酒井則江
第17回 (9)			2							2		1	2								7	2位 写 真…須田隆夫 3位 壁 装…小林博之 敢闘賞 粘着シート仕上げ 広告美術…佐藤卓司

(単位:人)

区分 回 (年度)	参 加 職 種																	計	入 賞 者	
	建築 板金	表具	広告 美術	とび	建築 大工	建具	洋服	建築 配管	洋裁	壁装	かわら ぶき	写真	紳士服 製作	畳 製作	日本 料理	旋盤	レスト ン サー ビス			石工
第18回 (10)		1	1									2	3						7	1位 写 真…酒井剛江 3位 紳士服製作…加藤清春 取調賞 表具…土屋秀男 取調賞 ペイント仕上げ 広告美術…橋本清信
第19回 (11)		1	2		1						1	1	3						9	2位 建築大工…村田剛 3位 粘着シート仕上げ 広告美術…橋本好一 取調賞 紳士服製作…加藤清春 取調賞 表具…土屋秀男
第20回 (12)			1							1	1	3	1	2					9	2位 畳製作…吉田克浩 3位 紳士服製作…加藤清春
第21回 (13)			1		1							2	1						5	1位 粘着シート仕上げ 広告美術…目黒猛 2位 畳製作…吉田克浩 取調賞 紳士服製作…加藤清春 取調賞 建築大工…石川吉登
第22回 (14)			1		2					1		2	1	1					8	1位 畳 製 作…吉田克浩 2位 紳士服製作…加藤清春 3位 日本料理…鈴木義男
第23回 (16)			2		1					1		2	1	1	1				9	3位 紳士服製作…加藤清春 3位 日本料理…及川真弘 取調賞 建築大工…村田剛 取調賞 ペイント仕上げ 広告美術…松本英明
第24回 (18)												1							1	2位 紳士服製作…加藤清春
第25回 (20)											1		1						2	3位 かわらぶき…金澤勝也 取調賞 畳製作…佐々木寛明
第26回 (22)										1		1	1				2		5	1位 紳士服製作…加藤清春 取調賞 レストンサービス…伊藤邦夫
第27回 (24)			1			1				1	1								4	2位 ペイント仕上げ 広告美術…古川求 2位 壁装…宗像浩一 2位 かわらぶき…遊佐寿彦 取調賞 建具…金澤良一
第28回 (26)		2	2			1						1							6	2位 表具…土屋秀男 2位 粘着シート仕上げ 広告美術…吉田 知恵子 3位 表具…三本木 朋彰
第29回 (28)			2							1			1	1				6	11	1位 ペイント仕上げ 広告美術…古川求 3位 石工…野崎英治 取調賞 石工…渡邊仁 取調賞 畳製作…橋内直也
第30回 (30)			1										1	2				5	9	2位 畳製作…橋内直也 取調賞 石工…野崎英治
第31回 (R2)		2																	2	
累 計	3	13	34	4	16	10	20	10	2	17	6	11	20	8	7	1	2	11	195	

(3)全国障害者技能競技大会(アビリンピック)

昭和47年度から全国障害者技能競技大会が開催されているが、これは全国の障害者に対する一般社会の理解と認識を深め、積極的に雇用促進を図ることを主旨として開催されるものである。

(単位:人)

回 (年度)	参 加 種 類																	計	入 賞 者		
	区分	家具	建具	洋服	時計 修理	洋裁	広告 美術	和裁	日本語 ワープロ	パソコン 表計算	歯科 技工	パソコン 操作	縫製	ワード プロセッサ	データ ベース	パソコン データ 入力	喫茶 サービス			ビルクリ ニング	オフィス アシスタント
第1回 (S47)			1	1	1	1														4	金賞 洋服…鈴木 ヨネ 銀賞 広告美術…樫 邦治
第2回 (48)		2	1		1	1														5	
第3回 (49)		1			1	1														3	
第4回 (50)			1					1												2	銀賞 建 具…橋本登美治
第5回 (51)						1														1	
第6回 (52)				1	2															3	銀賞 洋 裁…梅葉 妙子
第7回 (53)					2															2	
第8回 (54)					1	1	2													4	
第9回 (55)					1	1														2	銀賞 広告美術…小野寺 謙
第10回 (57)			1			1														2	銅賞 建 具…黒島 淳
第11回 (58)				1			1													2	金賞 広告美術…熊谷 昭二 銀賞 洋 服…菅野 文幸
第12回 (59)			1																	1	銅賞 建 具…松林 正一
第13回 (61)						1														1	
第14回 (62)				1																1	銅賞 洋 服…木村ちか子
第15回 (63)			1			1														2	銀賞 建 具…矢吹 正志
第16回 (H1)		1																		1	銀賞 家 具…後藤 洋二
第17回 (2)		1																		1	金賞 家 具…後藤 洋二 (国際大会、3年度銅賞)
第18回 (4)				1																1	
第19回 (5)						1														1	銅賞 洋 裁…渡部 文雄
第20回 (6)						1			1											2	
第21回 (8)									1											1	
第22回 (9)									1	1										2	

回 (年度)	区分	参 加 職 種																計	入 賞 者			
		家具	建具	洋服	時計 修理	洋裁	広告 美術	和裁	日本語 ワープロ	パソコン 表計算	歯科 技工	パソコン 操作	縫製	ワード プロセッサ	データ ベース	パソコン データ 入力	喫茶 サービス			ビルクリ ーニング	オフィス アシスタント	
第23回 (10)																				0		
第24回 (11)																					0	
第25回 (13)																					0	
第26回 (14)										1											1	
第27回 (16)											1	1	1	1							4	銀賞 パソコン操作 …久保 賢 銅賞 縫 製 …岩井 米子 努力賞 データベース …遠藤 朝幸
第28回 (17)											1	1	1	1							4	努力賞 パソコン操作 …久保 賢 努力賞 データベース …遠藤 朝幸
第29回 (18)											1	1	1	1							4	
第30回 (20)												1	1				1				3	
第31回 (21)										1		1	1			1	1				5	金賞 パソコンデータ入力 …近内沖喜
第32回 (22)												1	1		※2	1					3	※1名は招聘者として参加
第33回 (24)												1	1								2	
第34回 (25)													1			1	1				3	
第35回 (26)																1	1	1			3	
第36回 (28)											1	1				1	1	1	1		6	銅賞 オフィスアシスタント …吉米地 匡樹
第37回 (29)												1				1	1	1	1		5	銀賞 ビルクリーニング …佐藤 里南
第38回 (30)												1	1			1	1	1			5	
第39回 (R1)												1	1			1	1	1			5	
第40回 (2)													1			1	1	1			4	
合計		5	5	5	9	11	4	1	3	1	2	4	11	11	3	8	10	6	2		101	

※平成27年度は国際アビリンピック開催のため、全国アビリンピックの開催はなし

8 技能者表彰一覧

技能者表彰制度には、広く社会一般に技能尊重の気風を浸透させることにより、技能者の地位及び技能水準の向上を図ることを目的とし、厚生労働大臣が卓越した技能者を表彰する技能者表彰制度(昭和42年度より実施)、知事が本県最高水準の技能を有し、他の技能者の模範としてふさわしい卓越した技能者を表彰する福島県技能者表彰制度(昭和51年度より実施)がある。

また、認定職業訓練及び技能検定の推進と技能水準の向上に資するため、認定職業訓練、技能検定功労者及び技能振興功労団体に対する厚生労働大臣の表彰制度がある。

(1)卓越技能者表彰(厚生労働大臣表彰)

年度	職種	氏名	職種	氏名
S43	金属溶接	佐藤嘉之吉		
44	指物建具	穴戸昇		
47	蒔絵	関谷彦蔵		
48	陶磁器	田代清治右衛門		
49	建築	木村長久		
50	板金	佐戸川政造	鉄道車両組立修理	鈴木照雄
	建具	木村徳治	こけし工人	佐藤春二
51	広告美術	篠崎守三	造型物工	佐藤熊吉
52	絵ローソク工	星栄作		
53	冷凍空調整備工	遠藤貞雄		
54	時計修理	菅波錦平	畳職	高橋辰治
	看板工	土屋正二		
55	一般機械組立	宮川弘	洋服仕立	熊田留一
56	左官	涌井慶次郎		
57	陶工	佐竹一夫	大工	山岸清次
58	看板工	高木秀雄	板金工	鈴木前右衛門
59	建具	山崎文治	左官	池田庄司
60	左官	梅津敏美	家具製造工	畠山忠吉
61	男子服仕立職	佐藤俊秋	木彫工	安斎喜一郎
62	大工職	君利美	木製建具製造工	山岡六郎
63	木彫工	菅野俊勝		
H1	漆器工	中村正榮	左官	鈴木七郎
	絵職師	大野恒雄		
2	紙器製造工	齋藤正一		
3	左官	五十嵐和好	漆器工	曾根卓男
4	製かん工	荒井傳吉	板金工	村上武雄
	石工	沼昇一		
5	大工	志賀善雄	広告美術工	遠藤光晴
6	木製家具製造工	菊池幹	広告美術工	長谷川義雄
7	建築板金工	岡一郎	畳工	吉田長三郎

年度	職種	氏名	職種	氏名
8	建築大工	馬場正義	左官	小林勝利
	写真工	三瓶公士		
9	和服仕立職	金成文子	広告美術工	三室金秋
	かわらふき工	深作武		
10	表具師	熊田健	とび工	山口留男
	ブロック積工	佐久間正	建築板金	星正申
	コンクリート枠組立	柳沼次男		
11	宮大工	松本庸一	漆器木地製造	荒井祐輔
	石彫工	遠藤忠重		
12	建築大工	瀬谷善壽	広告美術工	佐藤義信
	石彫工	万波孝		
13	左官	佐川孝行	畳工	本田喜一郎
	日本料理人	金田亮一		
14	ブロック積工	折笠久夫	表具師	小林昇
	石彫工	宗像周正		
15	とび工	石原章男	木製建具製造工	政井寛明
	男子服仕立職	佐川賢	石積工	渡邊佳春
16	とび工	齋藤修一		
17	ニット製品編立工	植田静子	タイル張工	蒲倉信六
18	とび工	穴戸隆司	はく押沈金工	角田弘司
	石積工	菊地芳夫		
19	男子服仕立職	熊田智光	アーク溶接工	阿部隆
20	建築板金工	小手森重勝	清酒製造工	尾形義雄
	杜氏	佐藤壽一	漆工	富樫洋一
21	畳工	今川一芳	建築大工	菊地定吉
	左官	緑川潔		
22	人形製造工	荒井久彌	鉄道車両組立工・修理工	濱津修弘
23	紳士服注文仕立職	菅野重信	広告美術工	橘剛
	木製建具製造工	黒津鐵夫	旋盤工	中島重夫
24	理容師	中野竹治	紳士服注文仕立職	渡邊良助
	広告美術工	野地良三		
25	木製建具製造工	白井司一		
26	左官	伊藤和男	建築とび工	松本勲
27	建築大工	増子則雄	建築板金工	宇佐見進
28	造園工	野尻晃	広告美術工	高橋敏夫
	酒類製造工	佐藤孝信		
29	紳士服注文仕立職	安藤勇	建築とび工	成田幸志
	石積工	宗像良三		
30	旋盤工	今野和男	清酒製造工	坂井義正
	広告美術工	松本英明		
R1	木製建具製造工	遠藤清	変電員	土井政利
	左官	室井満昭		
2	建築大工	菅野四郎	左官	松本次夫
	蒔絵師	曾根英昭	染物職	渡邊達雄
	清酒製造工	殿川慶一		

計120名

(2)福島県技能者表彰(福島県知事表彰)

年度	職種	氏名	職種	氏名
S51	建築大工 プラスチック成形 塗装工	鈴木伴作 奥村實八 古川喜八	塗装工 建具工	二瓶喜代夫 佐久間善治
52	畳工 木工 とび 板金工 木工	高橋辰治 鈴木孫次 片寄孝平 松田榮吉 畠山忠吉	建築大工 紳士服製造 広告美術仕上 板金 冷凍空気調和機器施工	冨塚一正 江川倅雄 土屋正二 鈴木次郎 遠藤貞雄
53	紳士服製造 広告美術仕上 木工 左官 建築大工	熊田留一 松浦貫二 江口嘉一 涌井慶次郎 四家太一	左官 建築大工 塗装工 紳士服製造 板金	白岩啓助 佐々木忠幸 二瓶富士夫 鈴木正寿 見滝一男
54	歯車製作 板金 左官 石工 建具	藤崎榊三郎 小手森重与 佐藤栄一 馬上一郎 馬場金一郎	金属溶接 一般機器組立 窯業絵付加工 製材工 漆器沈金	佐藤和衛 宮川弘 樋山淳次 大竹善太 角田一司
55	板金 洋服仕立 大工 漆器素地板物木地製作 パン製造	鈴木前右衛門 和知武四郎 渡辺嘉造 加藤美好 新妻芳美	一般機械修理 社寺建築 左官 建具 菓子製造	若林武次 山岸清太郎 古山繁文 山崎治 荒井政工
56	木型工 計器組立工・調整工 大工 建築板金 石工	平野保雄 阿部光藤 関口吉治 光野政一 大間政一	木工 蒔絵加工 広告美術工 美容師 伽藍彫刻	柳沼要 中村正栄 梅津秀雄 坂本ヨシノ 安斎喜一郎
57	洋服仕立 建築板金 左官 とび 石工	菅野太重 渡辺順司 池田庄司 渡辺栄七 伊藤藤政蔵	木工 パン・菓子製造 看板工 塗装工 表具師	島川明男 市川祐光 遠藤晴 松本勲 松本菊郎
58	溶接 鉄道車両組立・修理 左官 木工 広告美術	岡部守三 大越庄三郎 梅津敏美 山岡六郎 三室金秋	板金 洋服仕立 石工 沈金 刀剣研磨	吉田金藏 佐藤俊秋 田中忠弘 松坂政次 古内清身

年度	職種	氏名	職種	氏名
59	板金工 洋服仕立 和服仕立 大工 大工	伊藤英男 藤川賢 藤沢陽野 君利美 渡部一正	左官 木工 建具 建具 看板工	渡邊春吉 荒井祐輔 佐藤金安 田村建治 長谷川義雄
60	金属工作機械工 鉄道車輛組立工 洋服仕立 左官 畳工	荒井傳吉 松本昌人 植木廣克 鈴木七郎 中根佐平治	陶磁器工 木製おけ・たる製造工 紙器製造工 酒類製造工 塗装工	鈴木幸喜 郡司久一 齋藤正一 佐藤壽一 根本專一
61	板金工 大工 建具製造工 こけし工 看板工	村上武雄 津田一郎 冨塚今朝雄 西山憲一 長谷川利雄	和服仕立職 石工 木彫工 紙製品製造工 絵幟師	杉山昌造 大和田敬次郎 菅野俊勝 森川清光 大野恒雄
62	男子服仕立職 大工 左官 畳工 石工	森下公博 遠藤孝松 大橋石三郎 吉田長三郎 村上好永	建具製造工 漆器工 甲冑師 看板工 写真技師	菊池幹男 曾根卓斌 橋岡久雄 中岡實 金田
63	鉄工・製缶工 板金工 婦人・子供服仕立職 大工 左官	佐々木茂郎 岡一ル 田原ハル 小林昭治 五十嵐和好	左官 建築塗装工 ブロック建築工 漆器工 理容師	廣瀬寅次郎 菊地勝男 佐久間正雄 加藤武善 松本一郎
H1	板金工 男子服仕立職 大工 大工 左官	橋本美義 須藤友弥 松山義雄 志賀善雄 遠藤清	左官 畳工 こけし工 水引細工師 菓子製造工	小川道雄 宗像宗一郎 阿部勝實 増賀市四郎 長谷川
2	板金工 大工 大工 とび工 左官	寺木作美 内藤健助 松本庸一 名和重夫 檜和繁	石工 建具製造工 表具師 漆器工 窯業絵付士	沼島昇一 島崎忠兵衛 佐藤太利 川藤傳次 山田留八

年度	職種	氏名	職種	氏名
3	板金工	正二 捧	木製おけ・たる製造工	信保 吹矢
	婦人・子供服仕立職	ツキヨ 五十嵐	だるま製造工	忠治 邊渡
	屋根ふき工	直嗣 正藤	板物木地師	四雄 塚大
	左官	三 柴田 定	表具師	昇 林小
	木製家具・建具製造工		塗装工	幸 本松
4	時計修理工	雄子 正藤	左官	三 多本
	和服仕立・修理職	文子 成金	石工	弘 野清
	大工	義喜 正馬	酒類製造工	次 藤伊
	とび工	春 正林	広告美術工	博 藤伊
	タイル張り工	春 正佐	写真技師	士 瓶三
5	紳士服仕立職	男 芳葉	石工	春 邊渡
	和服仕立・修理職	キ ユ ミ 山押	木製家具・建具製造工	男 本柄
	型わく工	男 次沼	木製家具・建具製造工	雄 井室
	とび工	男 松田	草・つる製品製造工	喜 郷長
	屋根ふき工	光 義栗	紙器製造工	代 千佐
	左官	己 正保	塗装工	夫 敏加
6	板金工	一 定井	煉瓦・瓦類製造工	武 作深
	男子服仕立職	信 重野	木製家具・建具製造工	郎 仲矢
	ブロック積工	夫 久笠	表具師	健 田熊
	左官	利 勝林	画工・広告美術工	穂 杉上
	建築塗装工	良 忠野	張り子細工師	信 芳橋
7	板金工	吉 榮藤	左官	武 木佐
	その他の電気工事業者	実 邊渡	植木職、造園師	毅 滝小
	染色・仕上工	雄 善邊	石工	房 田吉
	大型枠工	章 善瀬	表具師	郎 戸大
	とび工	男 留間	塗装工	治 戸大
		山口	フラワー装飾士	之 橋高
8	金属彫刻工	久 仁藤	木製家具・建具製造工	吉 良澤
	大工	實 治部	草・つる製品製造工	子 節保
	とび工	安 和部	紙製品製造工	彌 井荒
	左官	良 和藤	広告美術工	吉 治丹
	配管工	美 仁海	広告美術工	三 地野
	建築塗装工	男 利崎	写真工	春 藤伊
	石工	重 忠藤		正 藤伊
9	製かん工	吉 孝川	石工	孝 波万
	板金工	雄 文葉	調理人	一 田金
	編物工	子 静植	木製家具建具製造工	明 井政
	とび工	男 章原	漆器工	夫 司庄
	工 喜一郎	広告美術工	信 義勝	
				義 藤佐

年度	職種	氏名	職種	氏名
10	漆器工	磯部昇	板金工	鈴木孝
	タイル張工	蒲倉信六	酒類製造工	高津恭次郎
	紙器製造工	小林信孝	屋根ふき工	寺山朝次男
	左官	川孝行	表具師	柄澤和正
11	広告美術工	三瓶孝	石工	宗像周
	屋根ふき工	加藤威夫	大工	新妻篤
	タイル張工	川藤木滋	塗装工	渡部才記
	広告美術工	黒澤藤修	美容師	久保田ひさ子
12	とび工	黒齋藤正	金属研磨工	後藤東幸
	左官	澤田	漆器木地製造	松澤
	大工	岡江政門	漆器工	島影民夫
	酒類製造工	尾形義雄	酒類製造工	白井光雄
13	とび工	菅野地定隆	塗装工	武田野一
	大工	菊戸隆司	タイル張工	牧野康
	左官	大橋弘信	菓子製造工	水口忠好
	石工	菊地芳夫	理容師	水野登志夫
14	漆器工	小藤勉	大工	八木澤規矩夫
	金属工作機械工	後藤芳市	タイル張工	渡邊正良
	大工	長尾芳	男子服仕立職	渡邊良助
	男子服仕立職	安藤勇一	ブロック積工	白石三男
15	左官	安部信一	広告美術工	白橋沼郁夫
	漆器工	安田山菊義政	塗装工	菱宗像良太郎
	調理人	浦山澤野	石工	馬宗上
	タイル張工	小河野	網大工	
16	男子服仕立職	遠藤清	美容師・着付師	田名部静江
	板金工	小手森重勝	配管工	寺富木樫惠美
	男子服仕立職	後藤藤良喜	漆器工	富橋本川洋俊
	鍛造工	齋藤藤喜英文	型わく工	橋緑川
16	石工	高木文児	左官	
	広告美術工	今川一芳	漆器工	角田弘司
	工	熊田智季	美容師	寺門妻富喜代
	男子服仕立職	小松季勇	とび工	新橋濱本津坂
16	防水工	小児山藤菊定	大工	
	金属工作機械工	佐藤石木	電気溶接工	
	屋根ふき工	白鈴	石工	
	左官			
調理人				

年度	職種	氏名	職種	氏名
17	電気溶接工	阿部 隆	広告美術工	高橋 敏夫
	左官	伊藤 和男	理容師	仲井 勝美
	こけし工人	井上 ゆき子	大工	根本 正夫
	漆器工	小椋 昭次朗	鉄道車両組立工・修理工	矢吹 久次
	木製建具製造工	黒津 鐵夫	大工	山西 美忠
紙手すき工	瀬谷 安雄	石工	和田 忠吉	
18	板金工	氏家 紀六	板金工	高橋 保久
	漆器工	大神 茂光	左官	松本 次夫
	調理人	神田 茂雄	広告美術工	松本 英明
	大工	齋藤 伊三男	石工	水野 巳喜三
	男子服仕立職 その他の建設作業	齋藤 邦弘 藤 定市	広告美術工	吉井 信夫
19	理容師	阿部 照夫	塗装工	菅井 正男
	板金工	太田 剛	金属工作機械工	中島 重夫
	男子服仕立職	加藤 清春	大工	増子 則雄
	酒類製造工	鎌田 敬次	左官	室井 満昭
	鉄道車両組立工・修理工	川名 研二	大工	雪下 常雄
漆器工	儀同 哲夫	大工	吉田 克浩	
植木職、造園工	後藤 忠			
20	内装仕上工	梅原 幹生	左官	佐藤 司郎
	ブロック積工	大内 隆雄	男子服仕立職	鈴木 慎一
	大工	小島 喜雄	理容師	中野 竹治
	表具師	小見 誠志	とび工	成田 幸成
塗装工	佐藤 清	酒類製造工	晴山 成志	
21	理容師	安藤 重一	調理人	紺野 昭治
	左官	伊藤 一年	石工	佐藤 暉一
	冷凍空気調和機器施工	岩上 雄一	大工	佐藤 邦信
	漆器工	大塚 隆治	木製家具・建具製造工	白井 司一
	塗装工	大桃 勝治	大工	鈴木 英男
金属工作機械工	菊地 佳史	大工	高橋 辰男	
22	石工	會川 幸親	大工	田邊 光一
	大工	猪狩 篤一	植木職 造園師	野尻 晃俊
	板金工	宇佐見 進栄	紙器製造工	橋本 邦正
	とび工	加藤 和男	表具師	宗像 清典
	金属工作機械工	今野 和光	調理人	桃井 幸
塗装工	三瓶 光彦	染色・仕上げ工	渡辺 幸典	

年度	職種	氏名	職種	氏名
23	調 理 人	阿 部 一 男	漆 器 工	曾 根 英 昭
	石 工	阿 部 浩 國	調 理 人	高 橋 保 雄
	左 官	佐 藤 言 司	畳 工	浜 尾 一 郎
	板 金 工	島 田 但 寛	塗 装 工	渡 辺 文 夫
	一般機械機器修理工	関 根	大 工	渡 辺 義 和
24	広 告 美 術 工	飯 澤 武 司	塗 装 工	古 溝 忠 一
	大 工	石 川 吉 登	と び 工	松 本 勲
	花 火 製 造 工	糸 井 一 郎	石 工	水 野 勝 利
	電 気 工 事 作 業 者	穴 戸 勝 男	美 容 師 ・ 着 付 師	向 井 恵 美 子
	酒 類 製 造 工	菅 原 榮 一		
25	プラスチック製品成形工	安 齋 由 二	美 容 師 ・ 着 付 師	橋 本 祥 江
	植 木 職 ・ 造 園 師	木 田 充 正	左 官	原 三 浦 圭 一
	その他の建設作業	後 藤 秀 孝	漆 器 工	和 田 保 彰
	板 金 工	笹 島 藤 一 光	そ の 他 の 建 設 作 業 者	
	と び 工	佐 藤 一 光	調 理 人	
26	漆 器 工	大 森 弘	建 具 製 造 工	土 橋 勤
	塗 装 工	北 村 三 男	と び 工	西 槇 昭 光
	大 工	倉 本 文 夫	大 工	吉 田 正 吉
	調 理 人	齋 藤 清 男	植 木 職 ・ 造 園 師	四 ツ 倉 正 理
	広 告 美 術 工	高 木 幸 雄	染 色 ・ 仕 上 工	渡 邊 達 雄
27	漆 器 工	荒 井 勝 祐	調 理 人	齋 藤 雅 行
	左 官	小 野 久 雄	酒 類 製 造 工	佐 藤 孝 信
	配 管 工	熊 谷 実 一	調 理 人	鈴 木 義 男
	広 告 美 術 工	小 林 聖 一	建 設 用 機 械 運 転 工	本 田 正 男
28	左 官	小 椋 貞 雄	調 理 人	工 藤 登 喜 雄
	酒 類 製 造 工	坂 井 義 正	型 わ く 工	鈴 木 義 明
	広 告 美 術 工	古 川 求	石 工	矢 木 裕 彦
29	調 理 人	阿 部 武 敏	塗 装 工	庄 司 實 利
	左 官	遠 藤 清 彦	交 電 員	土 井 政 敏 夫
	電 気 溶 接 工	小 関 和 美 夫	広 告 美 術 工	橋 本 像 良 夫
	石 工	小 松 多 夫	畳 工	宗 像 良 利
	調 理 人	小 松 本 信 一	大 工	柳 沼 利 保
	理 容 師	佐 藤 裕 一	植 木 職 ・ 造 園 師	渡 邊 曉
30	木製家具・建具製造工	安 齋 征 治	調 理 人	陣 野 安 彦
	木 彫 工	井 上 栄 政	パ ン ・ 菓 子 製 造 工	鈴 木 光 夫
	クリーニング工	加 藤 行 郎	調 理 人	高 橋 博 行
	大 工	佐 藤 清 伍 司	型 わ く 工	七 渡 力 夫
	広 告 美 術 工	佐 藤 卓 司	電 気 溶 接 工	渡 邊 賢 史
	石 工	佐 藤 達 好	理 容 師	渡 邊 仁 宏

年度	職種	氏名	職種	氏名
R1	調 理 人	太 田 忠 雄	と び 工	塩 水 義 勝
	畳 工	小 川 久	酒 類 製 造 工	殿 川 慶 一
	大 工	菅 野 四 郎	理 容 師	古 川 武 一
	電 気 溶 接 工	菅 野 長 秀	型 わ く 工	真 壁 幸 雄
	左 官	小 林 利 光	調 理 人	渡 辺 聡
2	パン・菓子製造工 <small>他に分類されない技能工、生産 工程作業者（絵鞆製作）</small>	阿 部 大 三	レ ン ズ 研 磨 工	佐 々 木 純
	パン・菓子製造工	大 野 修 司	電 気 溶 接 工	鈴 木 健
	大 工	神 山 典 之	型 わ く 工	鈴 木 善 夫
	調 理 人	菅 野 光 雄	金 属 熱 処 理 工	露 木 輝
	調 理 人	桑 名 義 栄	左 官	橋 本 英 樹
	齋 藤 正 大	木製家具・建具製造工	山 岡 正 人	

計 467 名

(3)認定職業訓練功労者厚生労働大臣表彰

年度	氏名	所属等
S51	高 萩 正 巳	(訓) いわき 職業 訓練 協会 (会 長)
52	宗 像 留 藏	(訓) 郡 山 職業 訓練 協会 (会 長)
53	鈴 木 伴 作	(訓) 会 津 職業 訓練 協会 (理 事)
55	林 博	(訓) 原 町 建 築 職業 訓練 協会 (会 長)
58	四 家 太 一	(訓) いわき 職業 訓練 協会 (会 長)
59	三 瓶 伊 勢 吉	(訓) 郡 山 職業 訓練 協会 (会 長)
60	井 上 吉 男	(訓) いわき 職業 訓練 協会 (会 長)
61	村 上 一 夫	(訓) 県 南 地 区 職業 訓練 協会 (会 長)
62	鈴 木 長 九 郎	(訓) 会 津 職業 訓練 協会 (会 長)
63	内 藤 衛	内 藤 工 業 所 高 等 職業 訓練 校 (校 長)
H1	遠 藤 一 重	(訓) 田 村 地 区 職業 訓練 協会 (会 長)
2	廣 瀬 寅 次 郎	(訓) 県 南 地 区 職業 訓練 協会 (副 会 長)
3	佐々木 修	(訓) いわき 職業 訓練 協会 (理 事)
4	遠 藤 孝	(訓) 会 津 職業 訓練 協会 (相 談 役)
5	下 重 勇 喜	東 白 地 区 建 築 共 同 高 等 職業 訓練 校 (校 長)
6	橋 本 美 義	(訓) 福 島 職業 訓練 技能 協会 (副 会 長)
7	松 山 義 雄	(訓) 会 津 職業 訓練 協会 (相 談 役)
8	七 海 國 栄	(訓) 郡 山 職業 訓練 協会 (理 事)
9	渡 部 一 正	(訓) 会 津 職業 訓練 協会 (常 任 相 談 役)
10	宍 戸 金 治	(訓) 福 島 職業 訓練 技能 協会 (理 事)
11	内 藤 健 助	(訓) 会 津 職業 訓練 協会 (理 事)
12	橋 本 好 一	(訓) 県 南 地 区 職業 訓練 協会 (理 事)
13	伊 東 正	(訓) 会 津 職業 訓練 協会 (理 事)
14	加 藤 龍 子	(訓) 福 島 理 容 美 容 職業 訓練 協会 (会 長)
15	矢 内 清 助	福 島 共 同 高 等 職業 訓練 校 (校 長)
16	渡 邊 正 一	(訓) 郡 山 理 容 職業 訓練 協会 (理 事)
17	國 分 善 郎	(訓) 郡 山 理 容 職業 訓練 協会 (理 事 長)
18	加 藤 誠 次	(訓) 福 島 職業 訓練 技能 協会 (理 事)
	佐 藤 菊 男	(訓) 郡 山 職業 訓練 協会 (副 会 長)
19	永 山 龍 雄	(訓) 白 河 地 域 職業 訓練 協会 (会 長)
21	菊 池 定 吉	(訓) 会 津 職業 訓練 協会 (理 事)
22	高 橋 次 男	(訓) 福 島 職業 訓練 技能 協会 (会 長)
23	山 岸 清	(訓) 会 津 職業 訓練 協会 (理 事)
24	山 西 美 次	(訓) 会 津 職業 訓練 協会 (副 会 長)
25	大 橋 弘 信	(訓) 郡 山 職業 訓練 協会 (会 長)
26	氏 家 紀 六	(訓) 福 島 職業 訓練 技能 協会 (理 事)
27	小 島 喜 雄	(訓) 会 津 職業 訓練 協会 (常 任 相 談 役)
28	古 溝 忠 一	(訓) 福 島 職業 訓練 技能 協会 (会 長)

年度	氏 名	所 属 等
29	齋 藤 伊 三 男	(訓) 会 津 職 業 訓 練 協 会 (理 事)
30	白 石 定 義	(訓) 郡 山 職 業 訓 練 協 会 (理 事)
R1	宮 地 明	(訓) 福 島 職 業 訓 練 技 能 協 会 (会 長)
2	佐 藤 言 司	(訓) 福 島 職 業 訓 練 技 能 協 会 (理 事)

計42名

(4) 技能検定功労者厚生労働大臣表彰

年度	氏名	所属等
S52	三品茂平	
56	松本菊郎	
59	紺野好次郎	
60	奥山金光	
62	名城寛	名城硝子店
	渡邊喜司	(有) 渡辺技研・会津プレス工業(株)
63	本田三男	(株) 郡山ヒヨケ
	坂田謙太郎	坂田表具内装
H1	菊地勝男	菊地建設塗装(株)
	白土佐平次	白土瓦工業所
2	佐藤敏子	(株) 川上商店
	岩見守	パーマライト(株)
3	大河内徳雄	(株) 大河内硝子店
	瀬谷善壽	(有) 瀬谷工務店
4	捧正二	(有) ささげ板金工業所
5	今泉克巳	(有) 忠光園・(有) 緑化総合卸園芸センター
6	池田俊一	香取(株)
7	齋藤貞夫	(株) 晃建設
8	加藤洋一	高橋電機(株)
9	佐藤和雄	(有) 佐藤生花店
10	横山日出夫	佐藤建設機械販売(株)
11	山田俊文	松下電器産業(株)
12	齋藤勝美	(株) 石川屋
	金田亮一	(有) 割烹金田
13	熊谷隆	(株) テクノスタッフ
14	寺木恵美男	三洋設備工業所
	今井新次	東北リズム(株)
15	柳沼克実	(株) 福島クボタ
	佐藤芳和	(株) モリヨシ技研
16	矢吹眞	(株) 協和サーモテック
	清野賢一	川俣精機(株)
17	小松季次	(有) 富士防水工業社
	鈴木工雄	キタシバ技研(株)
18	小林良一	(有) 旭写真館
	設楽昭一	福島フラワーセンターハナしょう
19	久米美知子	学校法人今泉学園
	千葉善美	千葉鋼建
20	大内豊	福島飯金工業(株)
	海野壽夫	福島造機工業(株)

年度	氏名	所属等
21	渡辺 功	C K F (株)
	佐藤 友昭	日進工業 (株)
22	笠原 忠雄	(株) 福装 2 1
	小島 一則	不動断熱 (株)
23	松永 淳二	パナソニック(株)AVC ネットワークス社
24	矢吹 由利子	元永山産業(株)平田中央工場
25	須藤 和徳	(株) 福島地下開発
26	齋藤 道代	金成和裁所
27	渡辺 文夫	(株) ワタナベ 建装
28	杉村 数馬	郡山エービーシー 建材 (株)
29	古川 正幸	(有) 花 正
30	金澤 正夫	郡山シーリング (株)
R1	齋藤 俊一	ムネカタ (株)
2	草野 耕造	草野塗装工業 (株)

計53名

(5)技能検定功労団体厚生労働大臣表彰

年度	団 体 名
H7	福 島 県 板 金 工 業 組 合
8	福 島 県 紙 器 段 ボ ー ル 箱 工 業 組 合
9	福 島 県 屋 外 広 告 美 術 協 同 組 合
10	福 島 県 表 具 内 装 組 合 連 合 会
11	福 島 県 石 材 業 技 能 士 会
12	福 島 か わ ら ぶ き 技 能 士 会
14	福 島 県 畳 工 業 組 合
15	福 島 県 プ ラ ス チ ッ ク 工 業 会
16	福 島 県 建 具 ・ 木 工 組 合 連 合 会
17	福 島 県 鉄 筋 業 協 同 組 合
18	福 島 県 写 真 技 能 士 会
23	福 島 県 瓦 工 事 組 合 連 合 会
24	福 島 県 ダ ク ト 工 業 会
25	福 島 県 室 内 装 飾 事 業 協 同 組 合
26	福 島 県 板 硝 子 商 工 業 組 合 連 合 会
27	福 島 県 ブ ロ ッ ク 建 築 技 能 士 会
28	東 北 保 温 保 冷 工 業 協 会 福 島 県 支 部
29	福 島 県 さ く 井 技 術 協 会
30	福 島 花 卉 商 業 協 同 組 合
R1	福 島 県 タ イ ル 組 合 連 合 会
2	福 島 県 サ ッ シ 施 工 協 会

計21団体

(6)叙勲・褒章

(受章 春:毎年4月29日、秋:毎年11月3日)

年度	叙勲			褒章	
	氏名		職種等	氏名	職種等
S51秋	菅野 実		認定職業訓練	—	—
52秋	佐戸川 政造		板金工	—	—
54秋	遠藤 貞雄		一般機械組立	—	—
55秋	星 栄作		絵ローソク製作	—	—
	篠崎 守三		広告美術	—	—
	佐藤 熊吉		型物工	—	—
56秋	鈴木 伴作		大工・認定訓練	—	—
	三品 茂平		技能検定	—	—
57秋	菅波 錦平		時計修理	—	—
58秋	佐竹 一夫		陶磁器	宮川 弘	一般機械組立
59春	土屋 正二		広告美術	涌井 慶次郎	左官
59秋	高木 秀雄		広告美術	鈴木 前右衛門	板金
60春	穴戸 昇		建具	大間 政一	石工
60秋	高橋 辰治		畳工	島 明	木工
61春	木村 徳治		建具	古川 喜八	漆器工(蒔絵)
61秋	熊田 留一		洋服仕立	鈴木 孫治	漆器工(塗)
62春	山岸 清次		大工	梅津 秀雄	広告美術
62秋	宗像 留藏		認定職業訓練	田中 忠弘	石工
63春	山崎 文治		建具	池田 庄司	左官
63秋	畠山 忠吉		家具製造工	藤澤 陽野	和服仕立職
H1春	君 利美		大工	菅野 太重	洋服仕立職
H1秋	山岡 六郎		建具	田村 健治	建具製造工
2春	安斎 喜一郎		木彫工	松浦 貫二	広告美術
2秋	佐藤 俊秋		洋服仕立	二瓶 富士夫	漆器工(塗)
3春	菅野 俊勝		木彫工	渡邊 順	建築板金工
3秋	大野 恒雄		絵幟師	佐藤 金安	建具製造工
4春	長谷川 利雄		広告美術	津田 一郎	大工
4秋	曾根 卓男		漆器工	鈴木 正壽	紳士服製造
5春	廣瀬 寅次郎		左官	渡辺 榮七	とび工
5秋	荒井 傳吉		製かん工	松本 菊郎	表具師
6春	中村 正榮		漆器工	宗像 宗雄	畳工
6秋	鈴木 七郎		左官	—	—
7春	捧 正二		板金工	眞藤 正雄	時計修理工
7秋	志賀 善雄		大工	橋本 美義	板金工
8春	長谷川 義雄		広告美術	松本 幸仁	塗装工
8秋	菊池 幹		建具	菊地 勝男	塗装工

年度	叙勲		褒章	
	氏名	職種等	氏名	職種等
9春	—	—	佐藤正春	タイル工
9秋	—	—	—	—
10春	松山義雄	認定職業訓練(大工)	村上武雄	建築板金
	—	—	齋藤正一	紙器製造
10秋	—	—	沼昇一	石工
11春	岩見守	技能検定功労	五十嵐和好	左官
11秋	七海國栄	認定職業訓練(大工)	岡一郎	板金工
	渡部一正	認定職業訓練(大工)	—	—
12春	—	—	吉田長三郎	畳工
	—	—	馬場正義	建築大工
12秋	内藤健助	認定職業訓練(大工)	本田三男	室内装飾
	—	—	三瓶公士	写真
13春	—	—	深作武	かわらぶき
	—	—	三室金秋	広告美術
13秋	橋本好一	認定職業訓練(大工)	熊田健	表具師
	—	—	佐久間正	ブロック積工
14春	—	—	柳沼次男	型わく工
	—	—	山口留男	とび工
14秋	伊東正	認定職業訓練(大工)	遠藤忠重	石彫工
	—	—	松本庸一	宮大工
15春	三瓶伊勢吉	認定職業訓練(大工)	万波孝	石彫工
	—	—	佐藤義信	広告美術
15秋	内藤衛	職業能力開発協会	瀬谷善壽	建築大工
	—	—	本田喜一郎	畳工
16春	鈴木長九郎	職業能力開発協会	金田亮一	日本料理
	加藤龍子	認定職業訓練(美容)	小林昇	表具
16秋	大河原徳雄	技能検定功労	—	—
17春	矢内清助	職業訓練功労	佐川賢	男子服仕立職
	—	—	石原章男	とび職
	—	—	家久来格次	管工事業
17秋	庄司勝夫	伝統工芸業務功労	叶八治	タイル工事業
	—	—	後藤泰治	建設機械器具賃貸業

年度	叙勲		褒章	
	氏名	職種等	氏名	職種等
18春	加藤 洋 一	技能検定功労	齋藤 修 一	とび工
	寺木 恵美男	技能検定功労	佐川 孝 行	左官
	横山 日出夫	技能検定功労	渡邊 佳 春	石積工
	渡邊 正 一	職業訓練功労	-	-
18秋	熊谷 隆	技能検定功労	蒲倉 信 六	タイル張業
	国分 善 郎	職業訓練功労	星 正 申	建築板金業
	小松 季 次	技能検定功労	-	-
	齋藤 勝 美	技能検定功労	-	-
	鈴木 工 雄	技能検定功労	-	-
19春	今井 新 次	技能検定功労	-	-
	佐藤 芳 和	技能検定功労	-	-
	清野 賢 一	技能検定功労	-	-
	柳沼 克 美	技能検定功労	-	-
	矢吹 眞	技能検定功労	-	-
	山田 俊 文	技能検定功労	-	-
19秋	加藤 誠 次	技能検定功労	菊地 芳 夫	石積工
	佐藤 菊 男	技能検定功労	穴戸 隆 司	とび工
	設楽 昭 一	技能検定功労	角田 弘 司	はく押沈金工
20春	小林 良 一	技能検定功労	-	-
20秋	遠藤 孝	職業訓練功労	-	-
	穴戸 金 治	職業訓練功労	-	-
21春	久米 美智子	技能検定功労	熊田 智 光	男子服仕立職
	千葉 善 美	技能検定功労	-	-
21秋	海野 壽 夫	技能検定功労	小手森 重 勝	建築板金工
	大内 豊	技能検定功労	尾形 義 雄	清酒製造工
	-	-	佐藤 壽 一	杜氏
22秋	菊地 定 吉	職業訓練功労	今川 一 芳	畳工
	渡邊 功	技能検定功労	緑川 潔	左官
	佐藤 友 昭	技能検定功労	-	-
23秋	-	-	荒井 久 彌	人形製造工
24秋	永山 龍 雄	職業訓練功労	菅野 重 信	男子服仕立職
	山岸 清	職業訓練功労	橘 剛	広告美術工

年度	叙勲		褒章	
	氏名	職種等	氏名	職種等
25春	-	-	黒津 鐵 夫	建具製造工
	-	-	中島 重 夫	旋盤工
25秋	山西 美 次	職業訓練功労	野地 良 三	広告美術工
	-	-	渡邊 良 助	男子服仕立職
26秋	大橋 弘 信	職業訓練功労	白井 司 一	木製建具製造工
	須藤 和 徳	技能検定功労	濱津 修 弘	鉄道車両修理工
27秋	氏家 紀 六	職業訓練功労	伊藤 和 男	左 官
	齋藤 道 代	技能検定功労		
28春			折笠 久 夫	ブロック積工
28秋	小島 喜 雄	職業訓練功労	増子 則 雄	建築大工
	渡辺 文 夫	技能検定功労	宇佐見 進	建築板金工
29秋	古溝 忠 一	職業訓練功労	野尻 晃	造園工
	杉村 数 馬	技能検定功労	高橋 敏 夫	広告美術工
			佐藤 孝 信	杜 氏
30秋	齋藤 伊三男	職業訓練功労	安藤 勇	男子服仕立職
	古川 正 幸	技能検定功労	笠原 忠 雄	婦人子供服仕立職
R1秋	白石 定 義	職業訓練功労	金澤 正 夫	防水工
			今野 和 男	旋盤工
R2秋			坂井 義 正	杜 氏
	齋藤 俊 一	技能検定功労	遠藤 清	木製建具製造工
			土井 政 利	変電員
			松本 英 明	広告美術工
		室井 満 昭	左 官	

計93名

計94名

9 県立テクノアカデミー及び高等技術専門校の変遷

年 月	事 項
S. 18. 4	福島機械工指導所を開設
S. 20. 7	福島機械工指導所を福島女子技術指導養成所と改称
S. 21. 9	二本松木工補導所を開設
S. 22. 10	福島女子技術指導養成所を福島県木材工芸公共職業補導所と改称
S. 22. 11	中村職業補導所を開設
S. 24. 4	福島県木材工芸公共職業補導所を福島県建築工公共職業補導所と改称
S. 25. 7	郡山公共職業補導所を開設
S. 26. 10	平公共職業補導所を開設
S. 27. 4	福島県建築工公共職業補導所を福島第二公共職業補導所と改称
S. 29. 8	中村職業補導所を相馬職業補導所と改称
S. 29. 8	平公共職業補導所を石城職業補導所と改称
S. 33. 7	福島第二公共職業補導所を福島職業訓練所と改称
S. 33. 7	郡山公共職業補導所を郡山職業訓練所と改称
S. 33. 7	二本松木工補導所を二本松職業訓練所と改称
S. 33. 7	相馬職業補導所を相馬職業訓練所と改称
S. 33. 7	石城職業補導所を石城職業訓練所と改称
S. 33. 7	福島第二公共職業補導所を福島職業訓練所と改称
S. 34. 4	双葉郡富岡町夜ノ森、旧双葉農業に富岡職業訓練所を開設
S. 36. 3	郡山職業訓練所を郡山市小次郎木地内に新築移転
S. 36. 4	耶麻郡塩川町堂島中学校跡地に会津職業訓練所を開設
S. 36. 4	白河市上の原に白河職業訓練所を開設
S. 39. 8	石城職業訓練所を内郷市宮町台に分庁舎新築移転
S. 40. 4	郡山職業訓練所三春分所を開設
S. 41. 4	相馬職業訓練所を相馬市黒木字斧谷地に新築移転
S. 41. 10	石城職業訓練所をいわき職業訓練所と改称
S. 42. 3	福島職業訓練所を廃止
S. 42. 4	石川郡石川町立ヶ岡に石川職業訓練所を開設
S. 44. 10	職業訓練法の改正に伴い職業訓練所を専修職業訓練校と改称（郡山・郡山（三春分校）・二本松・会津・石川・白河・相馬・富岡・いわき・8校1分校）
S. 52. 4	郡山専修職業訓練校を郡山高等職業訓練校と改称
S. 52. 4	郡山専修職業訓練校三春分校を郡山高等職業訓練校三春分校と改称
S. 53. 3	郡山高等職業訓練校三春分校を廃校
S. 54. 4	職業訓練法の改正に伴い専修職業訓練校を職業訓練校と改称（郡山・二本松・会津・石川・白河・相馬・富岡・いわき・8施設）
S. 56. 4	二本松職業訓練校を郡山職業訓練校二本松分校と改称
S. 57. 3	二本松職業訓練校を廃校
S. 57. 3	白河職業訓練校を廃校
S. 57. 4	会津高等技術専門校を耶麻郡塩川町遠田に新築移転
S. 57. 4	（郡山・会津）職業訓練校を（郡山・会津）高等技術専門校と改称
H. 3. 3	いわき技術専門校を廃校
H. 6. 4	石川技術専門校を郡山高等技術専門校石川分校と改称
H. 7. 3	郡山高等技術専門校石川分校、（相馬・富岡）技術専門校を廃校
H. 7. 4	原町市萱浜に浜高等技術専門校を開設
H. 7. 4	郡山・会津・浜高等技術専門校の3校体制を整備し、全科高卒者対象の訓練科を整備
H. 15. 4	会津高等技術専門校を全科高卒2年課程とし、3校13科高卒者対象の2年課程訓練科を整備
H. 21. 4	郡山高等技術専門校をテクノアカデミー郡山（テクノアカデミー郡山職業能力開発短期大学校、テクノアカデミー郡山職業能力開発校）に整備
H. 22. 4	会津高等技術専門校をテクノアカデミー会津（テクノアカデミー会津職業能力開発短期大学校、テクノアカデミー会津職業能力開発校）に整備、浜高等技術専門校をテクノアカデミー浜（テクノアカデミー浜職業能力開発短期大学校、テクノアカデミー浜職業能力開発校）に整備
H. 25. 4	テクノアカデミー郡山いわき駐在（ハイテクプラザいわき技術支援センター内）を開設（いわき地域の委託訓練を担当）
H. 27. 4	テクノアカデミー郡山いわき駐在（ハイテクプラザいわき技術支援センター内）をテクノアカデミー浜に移管し、テクノアカデミー浜いわき駐在と改称
R. 3. 3	テクノアカデミー浜いわき駐在を廃止

二本松所名員	S21	S21.9 二本松木工補導所 二本松市本町 (木工) 3 か月、30人	S22.11	S25.7	S26.10	S27.4	S29.8	S33.7	S34.4	S36.4	S40.4	S41.10	S42.4
郡住科期間・定員				郡山公共職業補導所 田村郡守山町徳定 (電工) 6 か月、30人				二本松職業所 郡山職業所		会津職業訓練所 耶麻郡塩川町 (板金、塗装工) 1年、各40人	郡山職業訓練所 三春分 (自動車整備工) 6か月、30人		
郡住科期間・定員													
郡住科期間・定員													
会住科期間・定員													
白住科期間・定員													
石住科期間・定員													石川職業訓練所 石川町立夕岡 (左官、建築大工) 1年、各30人
いわき所名員					平公共職業補導所 平市弥富町 (自動車整備工) 1年、30人		石城職業補導所	石城職業所				いわき職業所	
富住科期間・定員													
富住科期間・定員													
相住科期間・定員								馬相職業訓練所					
馬相所名員													
馬相所名員													
馬相所名員													
福島女子技術養成所 指導養成所 (産盤、仕上げ工)	S21.10	S21.10 福島養建成所 福島養建成所 (産盤、仕上げ工)	福島県木材工業所 公共職業補導所	S24.4 福島県建設工 公共職業補導所	福島第二公共職業補導所 福島市太田町 (建築科、経理事務科)			福島職業訓練所 (建築大工)					S42.3 福島職業訓練所 (建築大工、ブロック建築)

S33.2職業訓練法制定
職業訓練所と改名
商工労働部職業安定課

S22.9労働省新設
S22.12公共職業補導所と改名
職業補導事業の主管課として、職業安定局職業補導課

住所 科 期間・定員	S44.10	S52.4	S53.3	S54.4	S56.4	S57.3	S57.4	H3.3	H6.4	H7.3	H7.4	H15.4
本 二 住 科 期間・定員	松 所 名 修 業 訓 練 校			二 本 松 職 業 訓 練 校	山 本 本 職 業 訓 練 校	業 校 分 校	業 校	業 校	業 校	業 校	業 校	業 校
郡 住 科 期間・定員	山 郡 所 名 修 業 訓 練 校	山 郡 所 名 高 等 職 業 訓 練 校		郡 訓 練 校			山 郡 所 名 高 等 技 術 専 門 校					
郡 住 科 期間・定員	山 郡 所 名 修 業 訓 練 校	山 郡 所 名 高 等 職 業 訓 練 校										
会 住 科 期間・定員	津 会 所 名 修 業 訓 練 校			津 会 所 名 職 業 訓 練 校			津 会 所 名 高 等 技 術 専 門 校					
白 住 科 期間・定員	河 白 所 名 修 業 訓 練 校			河 白 所 名 職 業 訓 練 校								
石 住 科 期間・定員	石 川 所 名 修 業 訓 練 校			石 川 所 名 職 業 訓 練 校			石 川 所 名 技 術 専 門 校	石 川 所 名 技 術 専 門 校	石 川 所 名 高 等 技 術 専 門 校	石 川 所 名 高 等 技 術 専 門 校	石 川 所 名 高 等 技 術 専 門 校	石 川 所 名 高 等 技 術 専 門 校
い 住 科 期間・定員	い わ き 所 名 修 業 訓 練 校			い わ き 所 名 職 業 訓 練 校			い わ き 所 名 技 術 専 門 校	い わ き 所 名 技 術 専 門 校	い わ き 所 名 技 術 専 門 校	い わ き 所 名 技 術 専 門 校	い わ き 所 名 技 術 専 門 校	い わ き 所 名 技 術 専 門 校
富 住 科 期間・定員	富 岡 所 名 修 業 訓 練 校			富 岡 所 名 職 業 訓 練 校			富 岡 所 名 技 術 専 門 校	富 岡 所 名 技 術 専 門 校	富 岡 所 名 技 術 専 門 校	富 岡 所 名 技 術 専 門 校	富 岡 所 名 技 術 専 門 校	富 岡 所 名 技 術 専 門 校
相 住 科 期間・定員	相 馬 所 名 修 業 訓 練 校			相 馬 所 名 職 業 訓 練 校			相 馬 所 名 技 術 専 門 校	相 馬 所 名 技 術 専 門 校	相 馬 所 名 技 術 専 門 校	相 馬 所 名 技 術 専 門 校	相 馬 所 名 技 術 専 門 校	相 馬 所 名 技 術 専 門 校
南 住 科 期間・定員												
福 住 科 期間・定員												

S44.7職業訓練法の一部改正
専修職業訓練校と改名
商工労働部職業訓練課

S60.6職業訓練法を職業能力開発促進法と改名
H 2.4商工労働部職業能力開発課

H15.4商工労働部
技能振興グループ

	H20.4	H21.4	H22.4	H23.4	H24.4	H25.4	H26.4	H27.4	H28.4	H29.4	H30.4	H31.4	R2.4	R3.4
一本 住科 期間・定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山 所名 郡住 科 期間・定員	↑テクノアカデミー郡山													
山 所名 郡住 科 期間・定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
津 所名 会住 科 期間・定員		↑テクノアカデミー益津												
河 所名 白住 科 期間・定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川 所名 石住 科 期間・定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
い わ 所名 住科 期間・定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡 所名 富住 科 期間・定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
馬 所名 相住 科 期間・定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
馬 所名 商住 科 期間・定員		↑テクノアカデミー浜												
島 所名 福住 科 期間・定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

H20.4職工労働
部産業人材育成

10 関係団体等一覧／関係出先機関等一覧

(1) 産業人材育成課関係団体一覧

機 関 名	代表者(職・氏名)	所 在 地	電話番号
福島労働局	局長 岩瀬 信也	〒960-8021 福島市霞町1-46 福島合同庁舎4F	024(536)7733
独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 福島支	支部長 中谷 誠次	〒960-8054 福島市三河北町7-14	024(534)3637
独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 福島職業能力開発促進センター	所長 中谷 誠次	〒960-8054 福島市三河北町7-14	024(534)3644
独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 福島職業能力開発促進センター いわき訓練センター	センター長 杉本 俊紀	〒973-8403 いわき市内郷綴町舟場 1-1	0246(26)1231
独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 福島職業能力開発促進センター 会津訓練センター	センター長 池田 浩也	〒965-0858 会津若松市神指町大字 南四合字深川西292	0242(26)0520
独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 福島障害者職業センター	所長 奥村 博志	〒960-8054 福島市三河北町7-14	024(526)1005
福島県職業能力開発協会	会長 福井 邦顕	〒960-8043 福島市中町8-2 (福島県自治会館5階)	024(525)8681
福島県技能士会連合会	会長 折笠 久夫	〒960-8043 福島市中町8-2 (福島県自治会館5階)	024(523)1755
福島県名工会	会長 菊地 芳夫	〒960-8043 福島市中町8-2 (福島県自治会館5階)	024(523)1755

(2) 産業人材育成課関係出先機関等一覧

機 関 名	所 在 地	電話番号
テクノアカデミー 郡山	〒963-8816 郡山市上野山5	024(944)1663
テクノアカデミー 会津	〒969-3527 喜多方市塩川町御殿場4丁目16	0241(27)3221
テクノアカデミー 浜	〒975-0036 南相馬市原町区萱浜字巢掛場 45-112	0244(26)1555
県北地方振興局企画商工部 地域づくり・商工労政課	〒960-8043 福島市中町1-19	024(523)2364
県中地方振興局企画商工部 地域づくり・商工労政課	〒963-8540 郡山市麓山一丁目1-1 県郡山合同庁舎内	024(935)1292
県南地方振興局企画商工部 地域づくり・商工労政課	〒961-0971 白河市昭和町269 県白河合同庁舎内	0248(23)1546
会津地方振興局企画商工部 地域づくり・商工労政課	〒965-8501 会津若松市追手町7-5 県会津若松合同庁舎内	0242(29)5292
南会津地方振興局企画商工部 地域づくり・商工労政課	〒967-0004 南会津郡南会津町田島字根小屋甲 4277-1 県南会津合同庁舎内	0241(62)5207
相双地方振興局企画商工部 地域づくり・商工労政課	〒975-0031 南相馬市原町区錦町1丁目30 県南相馬合同庁舎内	0244(26)1117
いわき地方振興局企画商工部 地域づくり・商工労政課	〒970-8026 いわき市平字梅本15 県いわき合同庁舎内	0246(24)6006

ふくしまの職業能力開発 実現する

令和3年9月17日印刷

令和3年9月30日発行

ふくしまの職業能力開発

〒960-8670

福島市杉妻町2番16号

編集 福島県商工労働部産業人材育成課

Tel 024-521-7300

Fax 024-521-7932